

第362図 X類土器実測図(12)

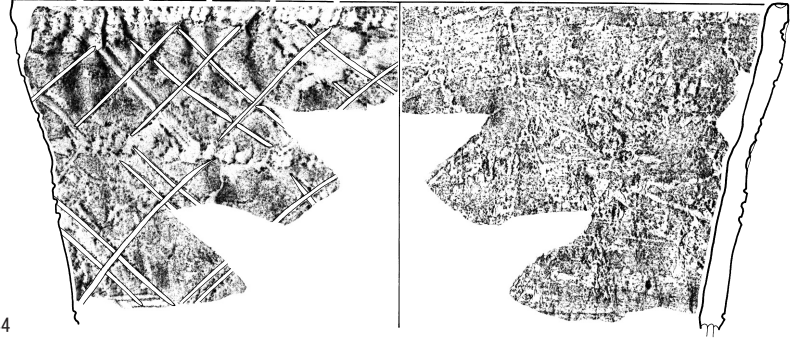


642

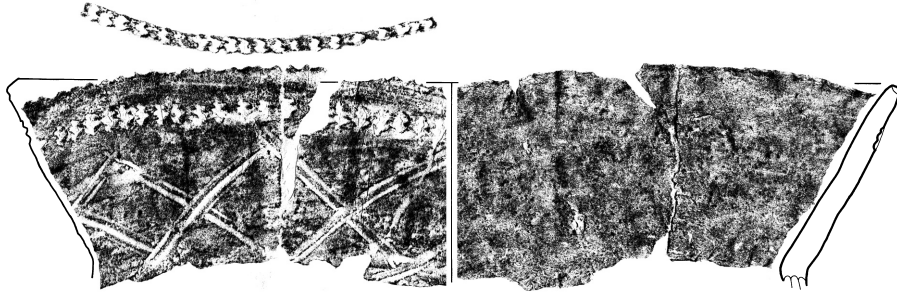
643



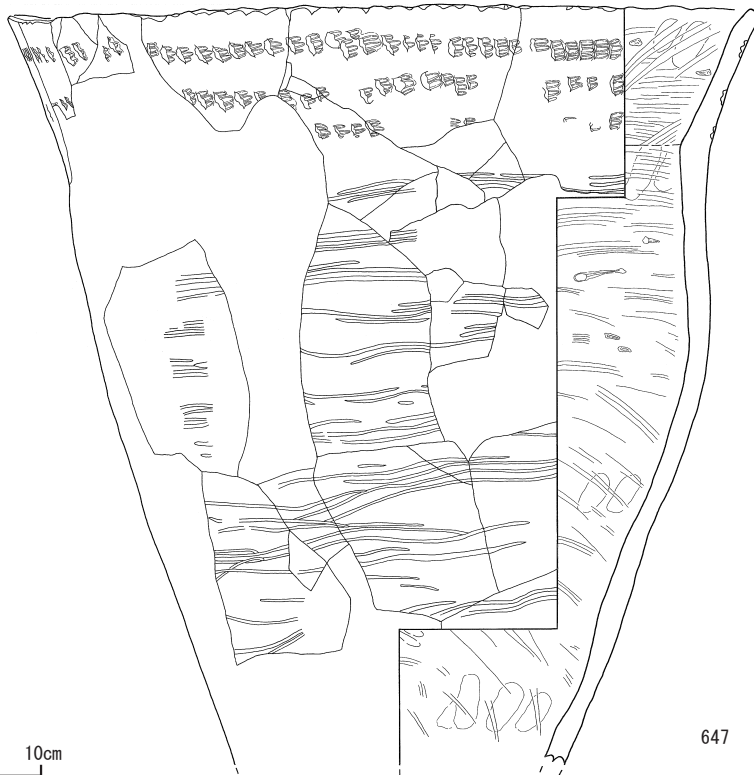
644



645



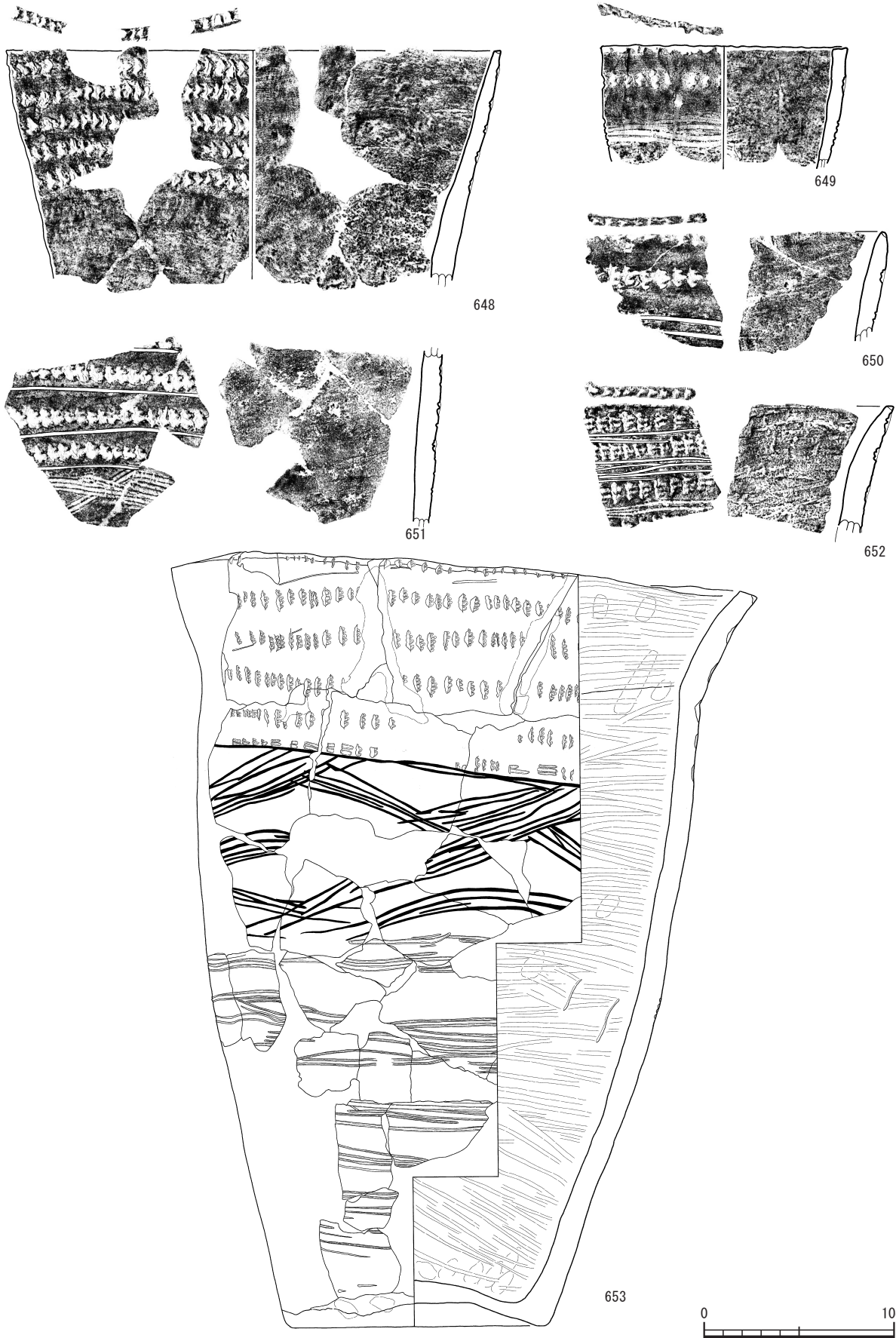
646



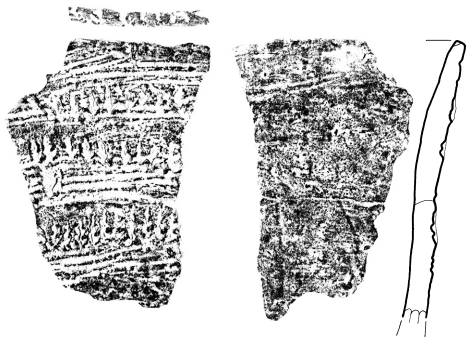
647



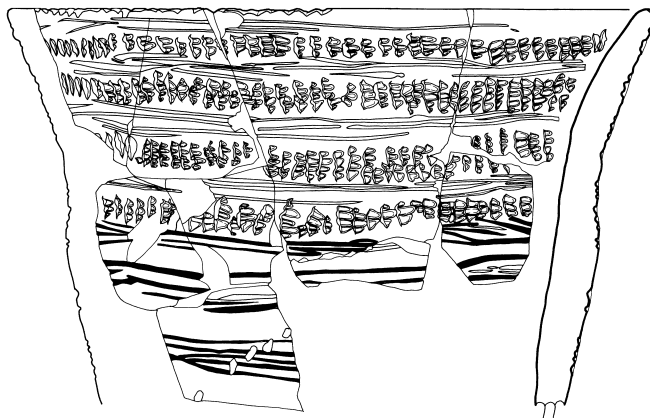
第363图 X類土器実測図(13)



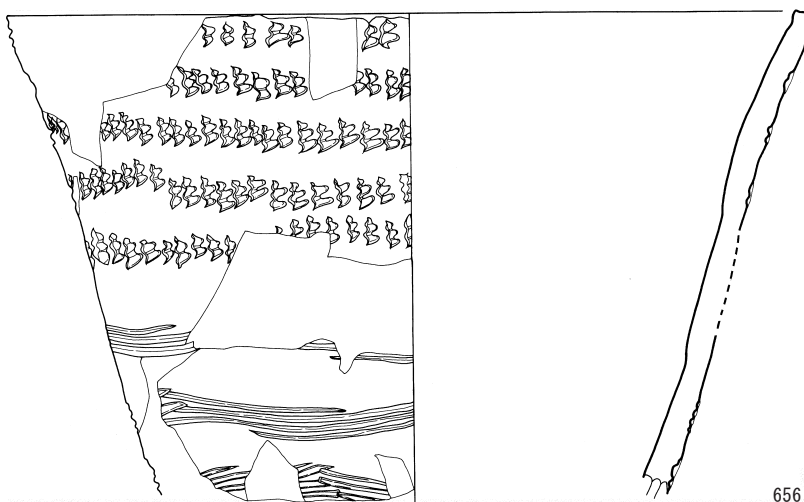
第364图 X類土器実測図(14)



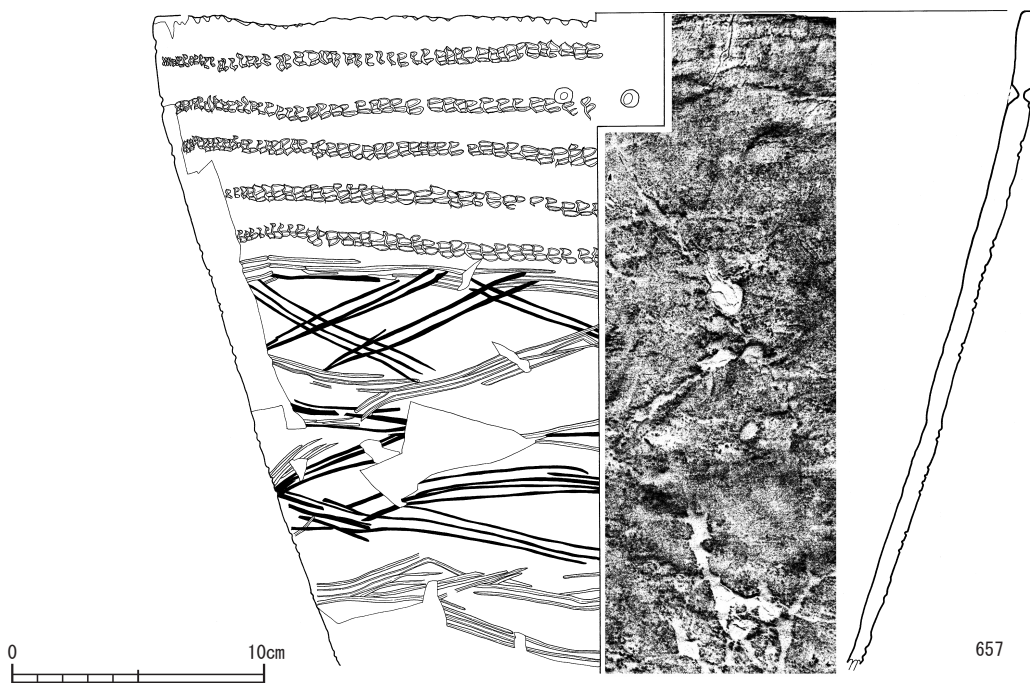
654



655

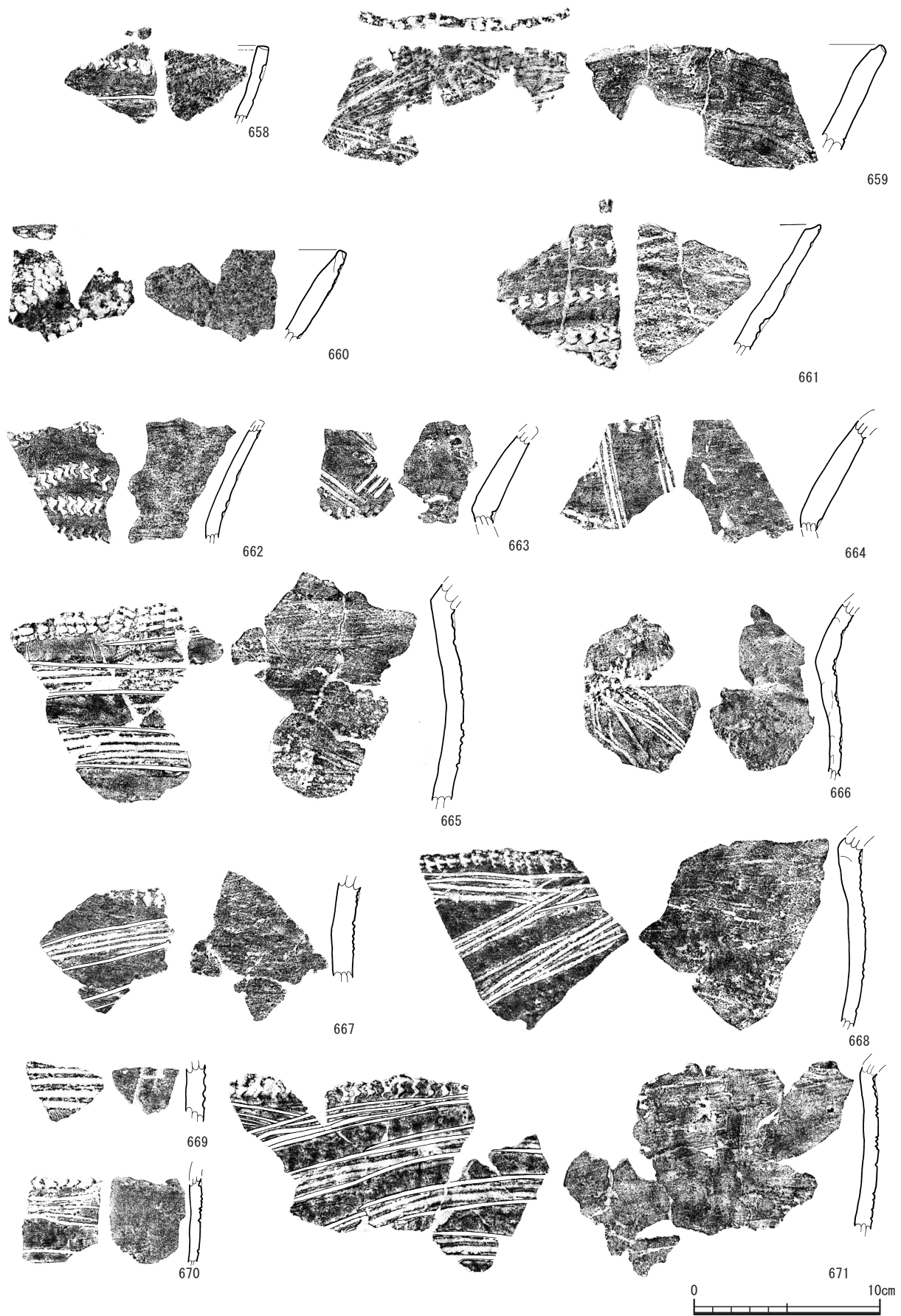


656

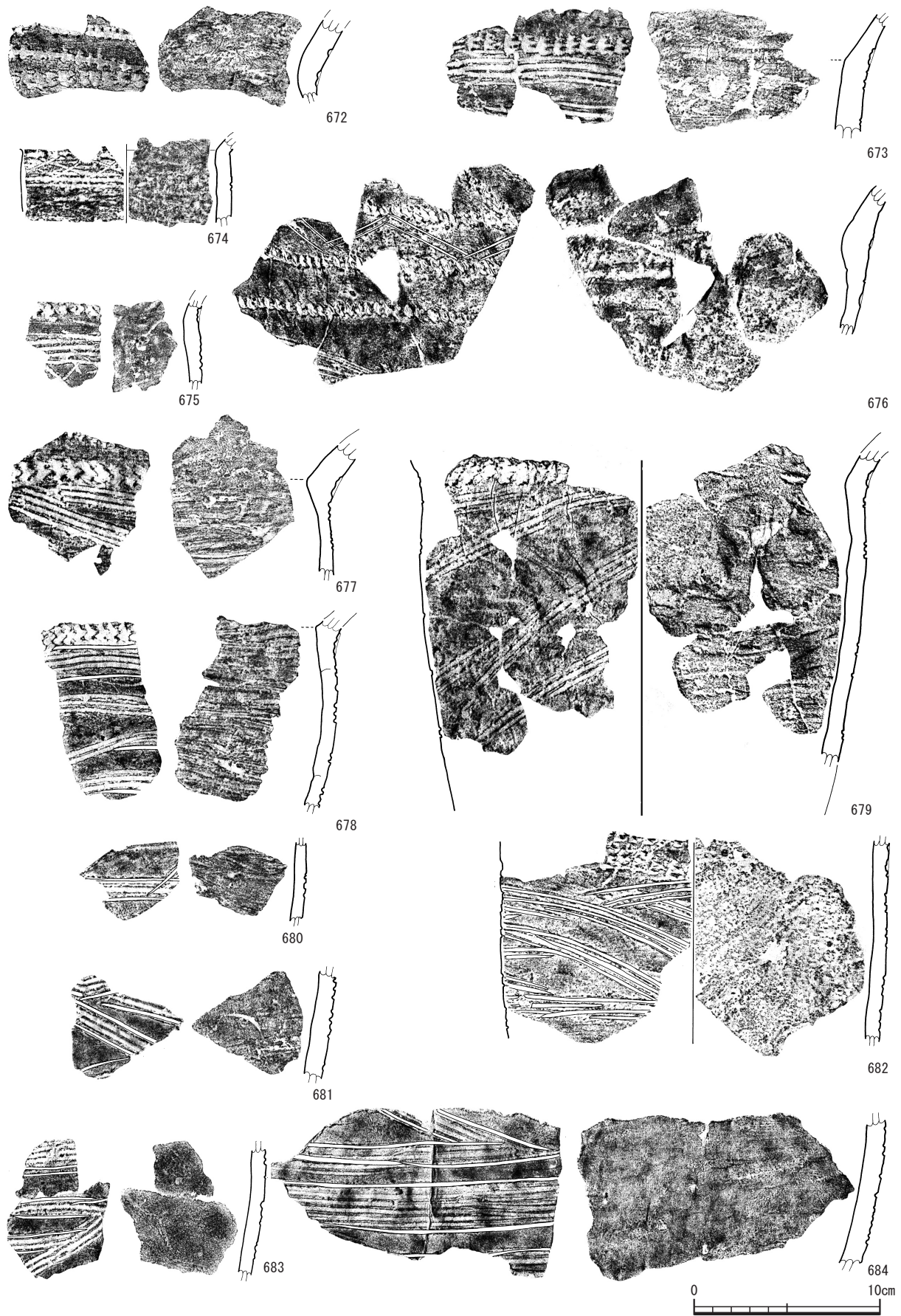


657

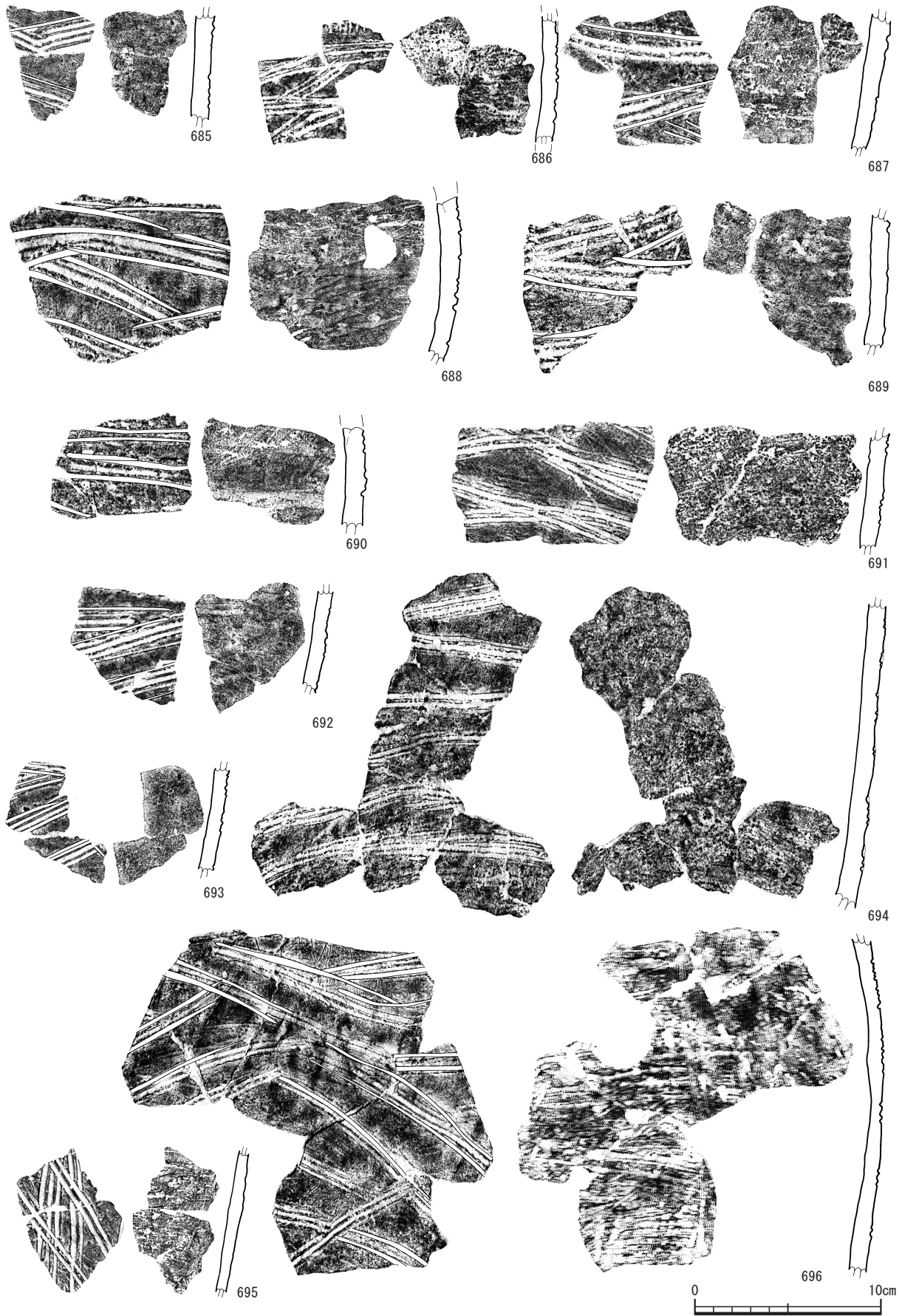
第365图 X類土器実測図(15)



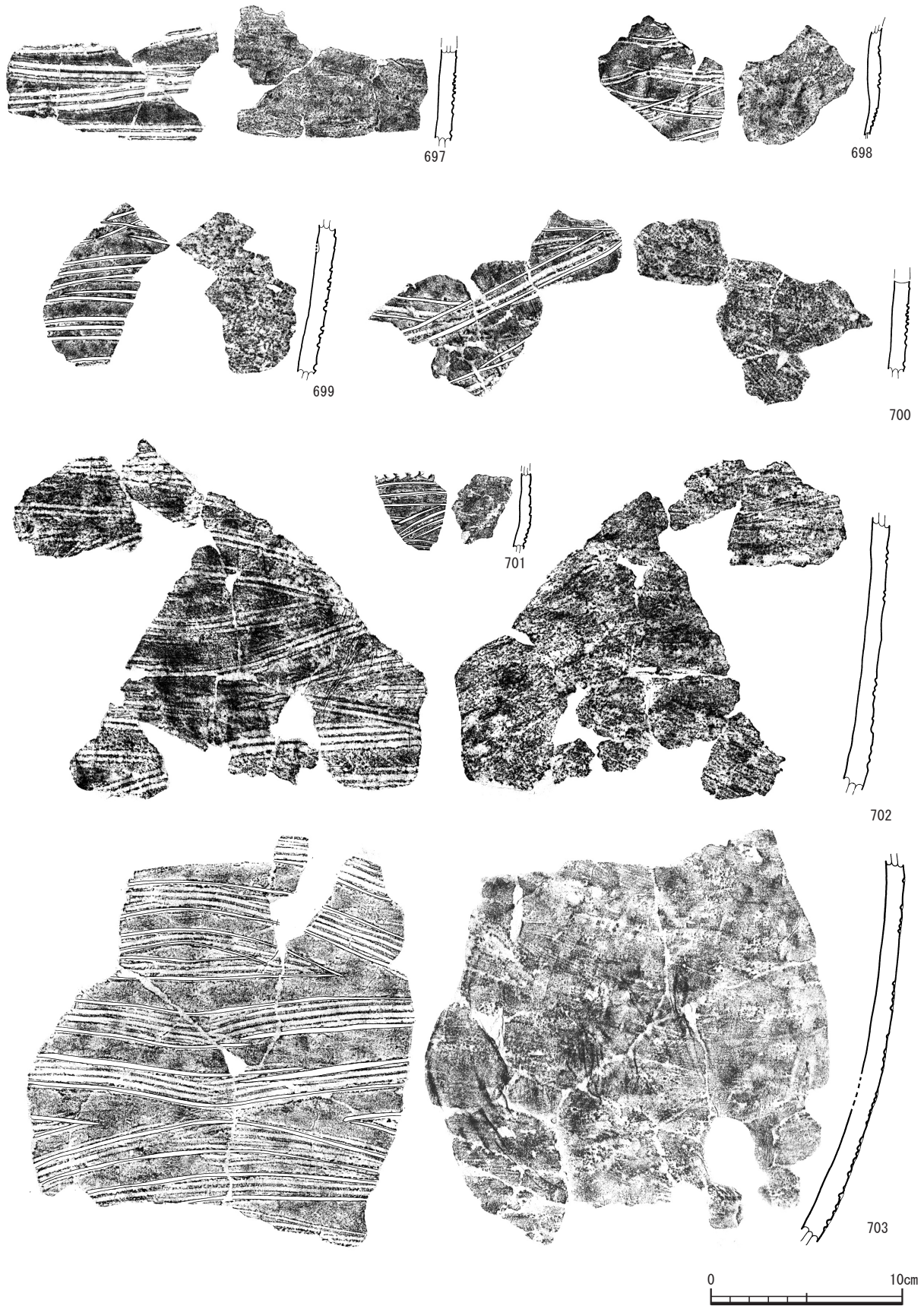
第366图 X類土器実測図(16)



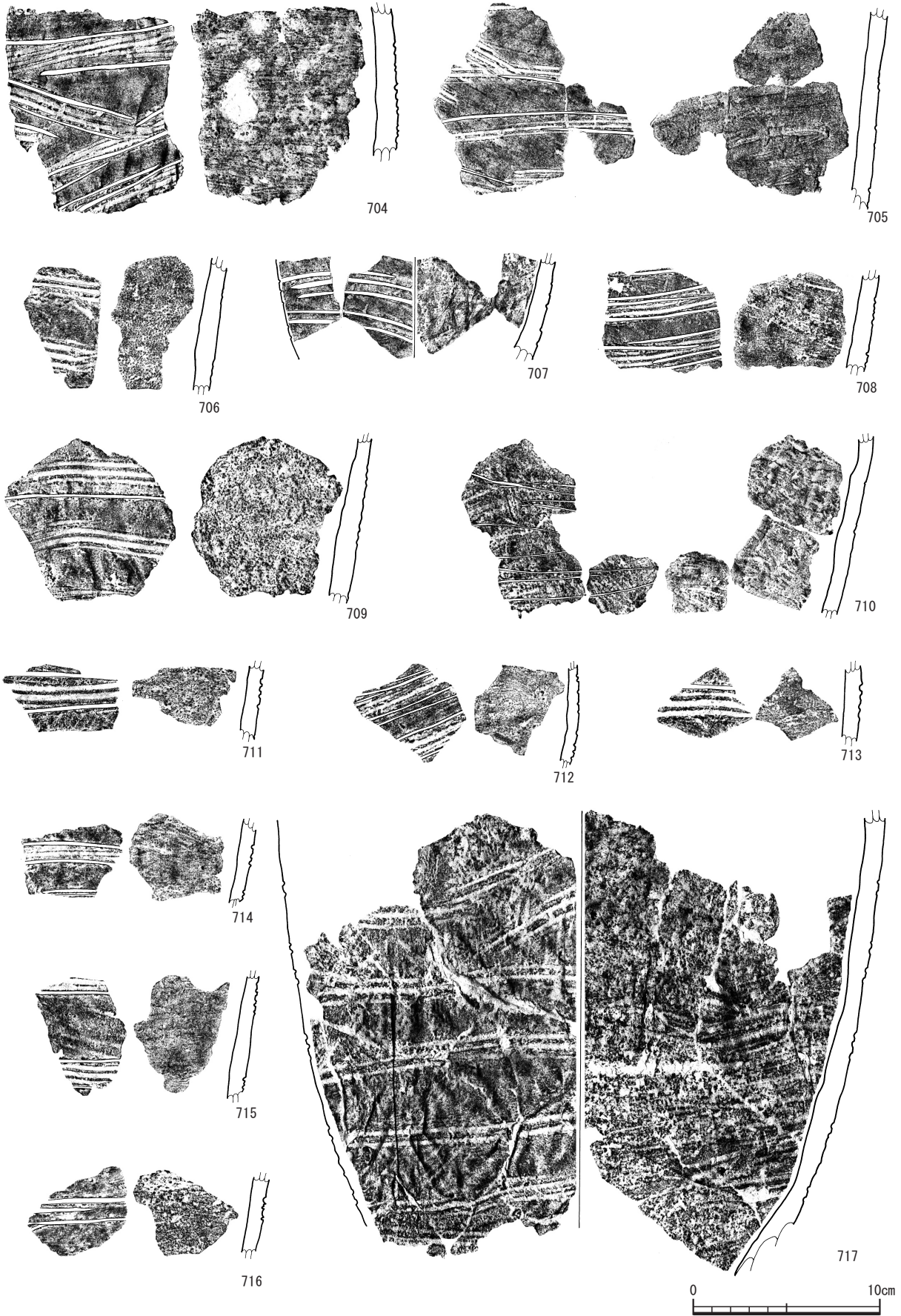
第367图 X類土器実測図(17)



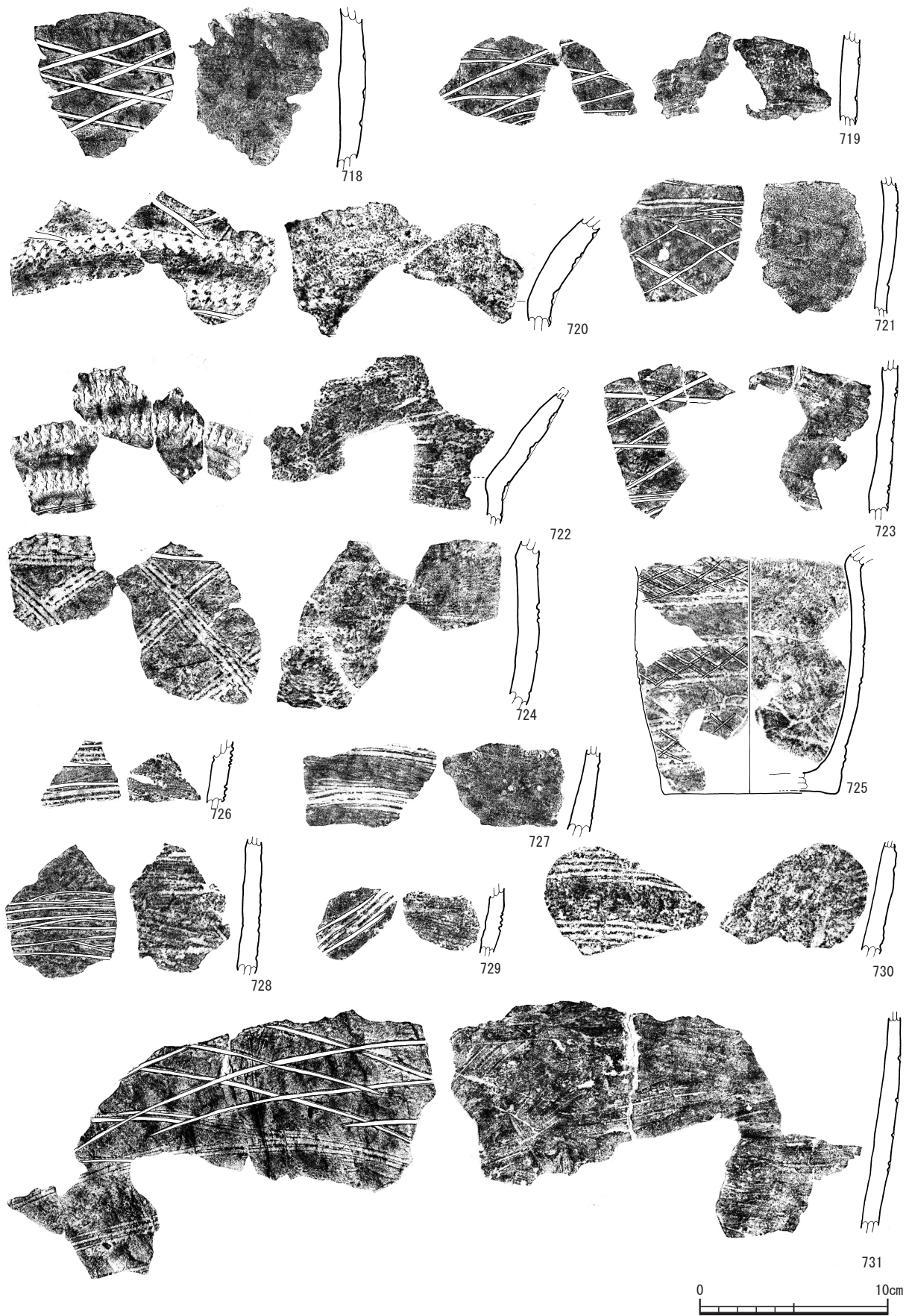
第368图 X類土器実測図(18)



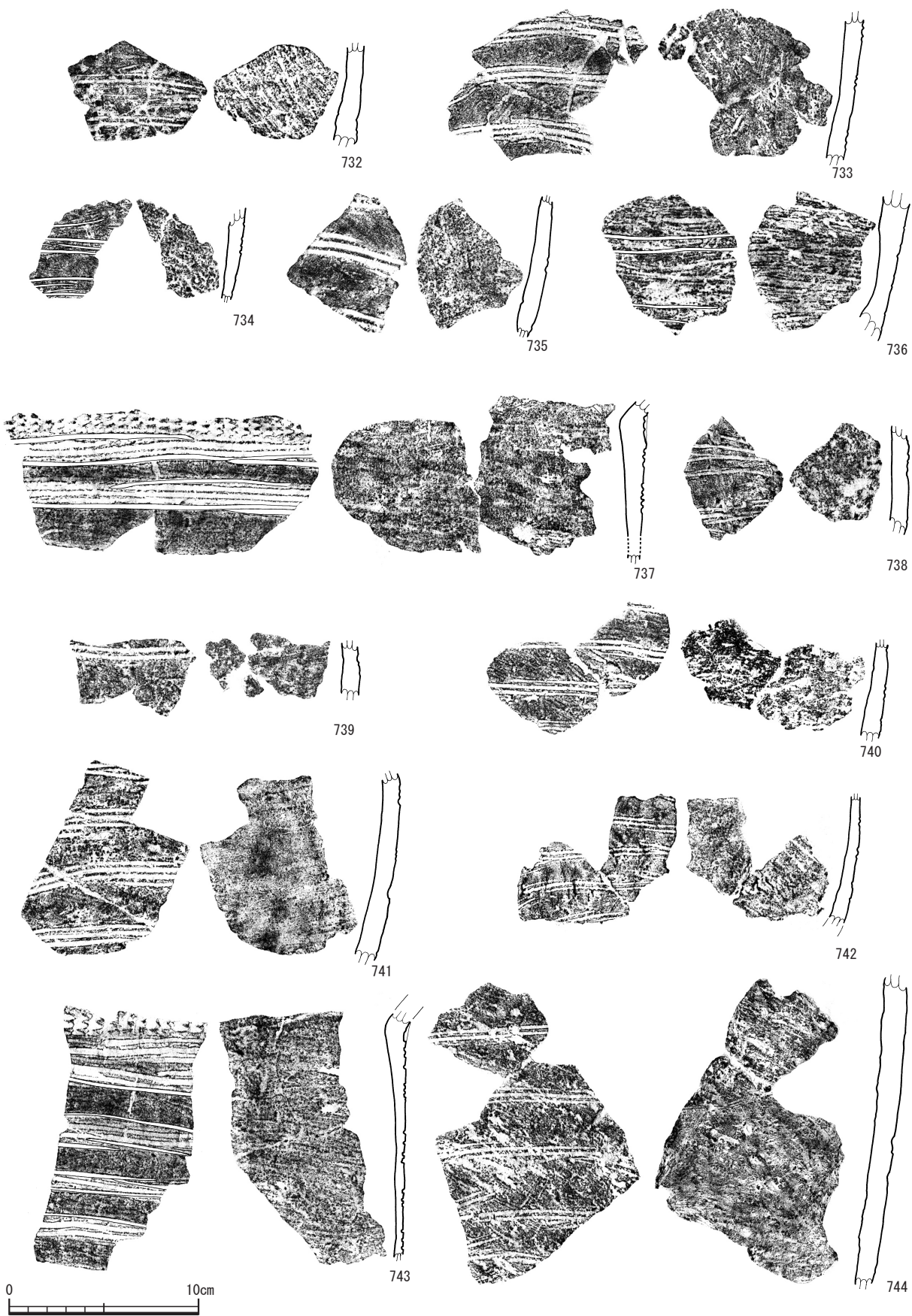
第369图 X類土器実測図(19)



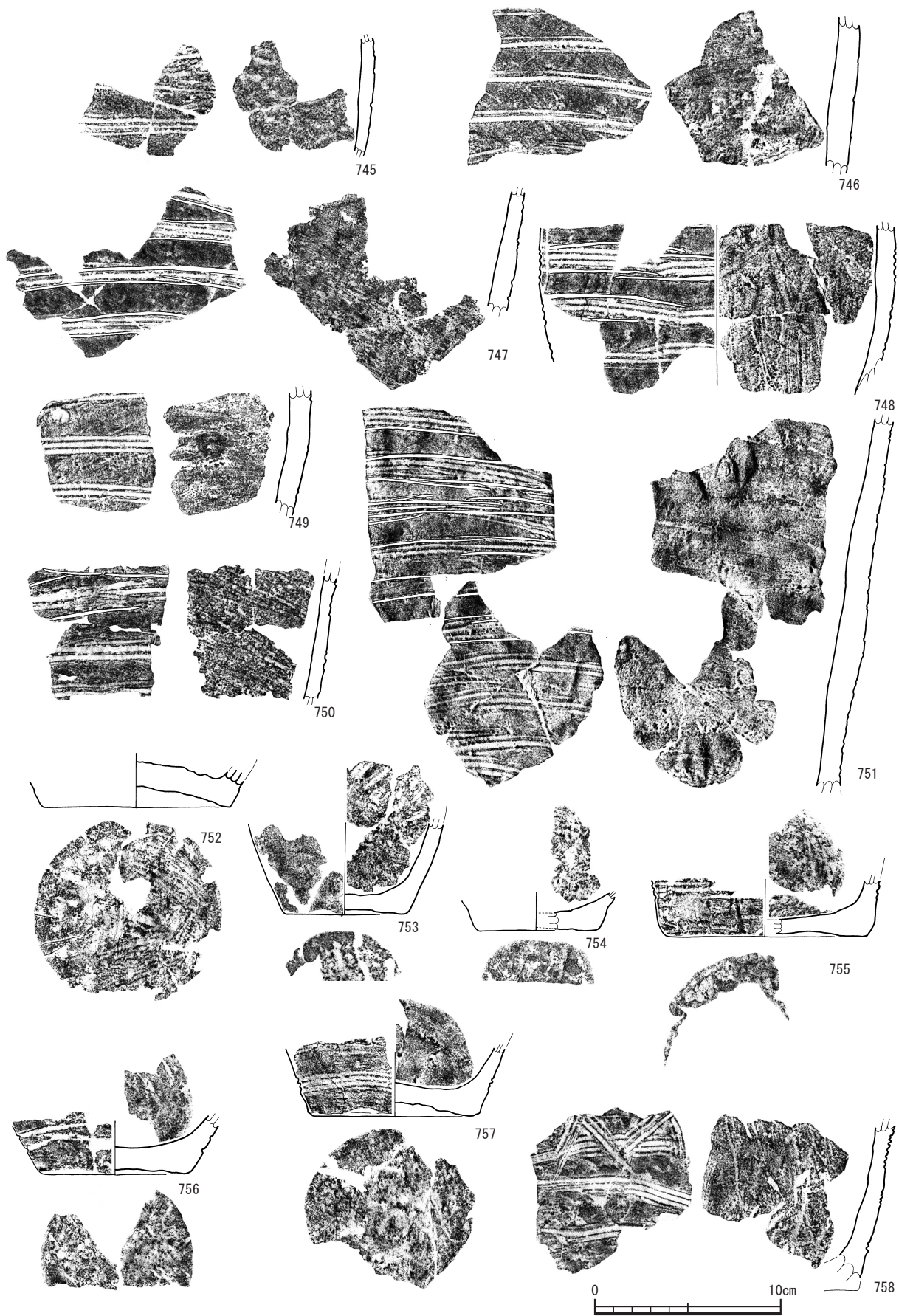
第370图 X類土器実測図(20)



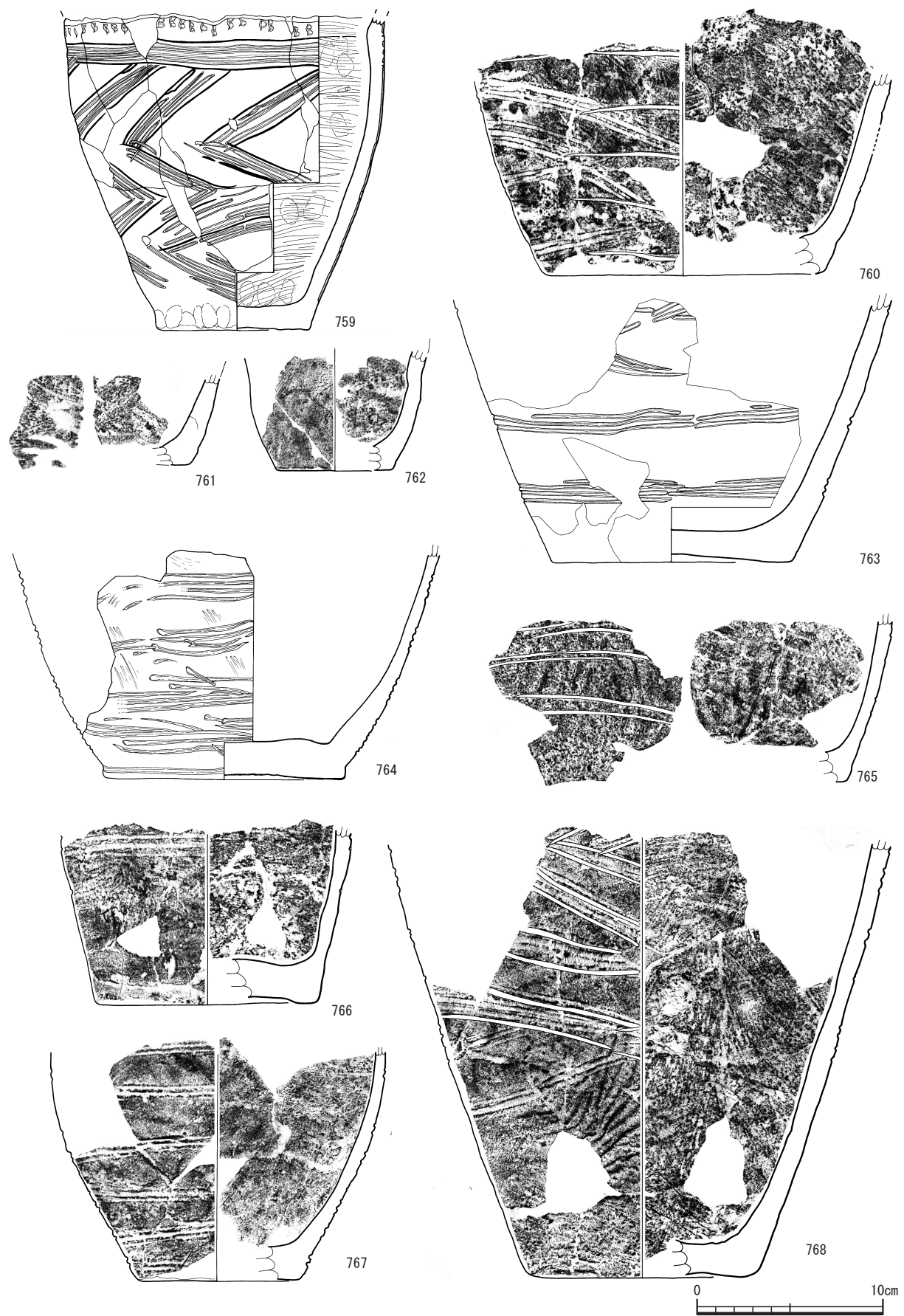
第371图 X類土器実測図(21)



第372図 X類土器実測図(22)



第373图 X類土器実測図(23)



第374图 X類土器実測図(24)

第106表 X類土器観察表(5)

挿図 No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考
352	574	3958 (D-2/Ⅵ層) 4024 (E-2/Ⅵ層) 4043 (E-2/Ⅶ層) 4078 (E-2/Ⅵ層) 4217 (E-2/Ⅵ層) 4240 (E-2/Ⅵ層) 4241 (E-2/Ⅵ層)	Hue5YR6/4 (暗赤褐色)	Hue7.5YR4/4 (灰褐色)	ナデ	ナデ 貝刺突(斜) 貝条痕(横)	長, 角, 石	口縁部~胴部下半部, 胴部赤化 破片細
353	575	2355 (D-8/Ⅶ層) 2841 (D-6/Ⅵ層) 2849 (D-6/Ⅵ層) 3098 (D-6/Ⅵ層) 3238 (D-6/Ⅵ層) 3441 (C-5/Ⅶ層) 3521 (C-5/Ⅵ層) 3525 (C-5/Ⅵ層) 3806 (D-3/Ⅶ層) 4266 (D-3/Ⅵ層) 4798 (D-4/Ⅶ層) 5246 (E-2/Ⅶ層) 5467 (C-5/Ⅶ層) 5652 (D-3/Ⅶ層)	Hue10YR7/4 (にぶい黄橙色)	Hue7.5YR7/6 (橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜)	長, 角, 石	口縁部
	576	2710 (F-6/Ⅵ層)	Hue10YR7/4 (にぶい黄橙色)	Hue5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(斜)	長, 角, 石 雲	口縁部, 雲母
	577	14610 (G-2/12層)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部
	578	100 (D-3/Ⅵ層) 4090 (E-2/Ⅵ層)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(斜)	長, 角, 石	口縁部, (外)炭化物付着
	579	4051 (E-2/Ⅵ層) 4115 (E-3/Ⅵ層) 4315 (E-6/Ⅵ層) 5298 (E-2/Ⅶ層) 5305 (E-3/Ⅶ層) 5730 (F-2/Ⅶ層) 5768 (F-2/Ⅶ層) 5821 (F-2/Ⅶ層) 13434 (G-13/13層) 14005 (G-2/Ⅵ層) 14006 (G-2/Ⅵ層) 14023 (G-2/Ⅶ層) 14263 (F-2/Ⅶ層) 14264 (F-2/Ⅶ層) 14296 (G-2/Ⅶ層) 14326 (G-2/Ⅶ層) 14369 (H-2/Ⅶ層) 14378 (G-2/Ⅶ層) 14383 (F-2/Ⅶ層) 14384 (F-2/Ⅶ層) 14430 (F-4/Ⅶ層) 14614 (G-2/Ⅶ層) 14626 (F-2/Ⅶ層)	Hue10YR4/4 (褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横) ヘラ沈線	長, 角, 石	口縁部~胴部下半部 胴部下半部赤化 胴部(内)あばた状剥落 沈線区画 屈曲部(内)稜線明瞭 5821二次焼成痕
354	580	3614 (C-3/Ⅵ層) 3821 (D-3/Ⅶ層) 3823 (D-3/Ⅶ層) 3878 (D-2/Ⅵ層) 3879 (D-2/Ⅵ層) 3909 (D-3/Ⅵ層) 3913 (D-2/Ⅵ層) 4246 (D-3/Ⅵ層) 4247 (D-3/Ⅵ層) 4267 (D-3/Ⅵ層) 4268 (D-3/Ⅵ層)	Hue10YR6/2 (灰黄褐色)	Hue2.5YR5/3 (暗灰黄色)	ナデ	ナデ 貝刺突(横) 貝条痕(斜) ヘラ沈線	長, 角, 石	口縁部~胴部, 胴部下半部赤化 補修孔 1
	581	2720 (D-7/Ⅵ層) 2864 (D-6/Ⅵ層) 3197 (D-6/Ⅵ層) 3413 (C-6/Ⅵ層) 3414 (D-6/Ⅵ層) 3445 (D-6/Ⅶ層) 3509 (C-6/Ⅶ層) 3943 (D-2/Ⅵ層) 4093 (E-2/Ⅵ層) 4618 (C-6/Ⅶ層) 4619 (C-6/Ⅶ層) 4622 (C-6/Ⅶ層) 4623 (C-6/Ⅶ層) 4624 (C-6/Ⅶ層) 4625 (C-6/Ⅶ層) 4682 (D-6/Ⅶ層) 4692 (D-6/Ⅶ層) 4696 (D-6/Ⅶ層) 4699 (D-6/Ⅶ層) 4730 (D-6/Ⅶ層) 4731 (D-6/Ⅶ層) 4946 (D-6/Ⅵ層) 4964 (C-6/Ⅶ層) 5434 (D-6/Ⅶ層) 5719 (C-6/Ⅶ層)	Hue10YR6/2 (灰黄褐色)	Hue2.5YR5/3 (暗灰黄色)	ナデ	ナデ 貝刺突(横斜) 貝条痕(斜) ヘラ沈線	長, 角, 石	口縁部~胴部, 胴部下半部赤化

第107表 X類土器観察表(6)

挿図No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考
355	582	4191 (F-2/Ⅵ層)	Hue5YR4/2 (灰褐色)	Hue5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
		13950 (F-3/Ⅶ層)						
14282 (G-2/Ⅶ層)								
14283 (G-2/Ⅶ層)								
14381 (G-2/Ⅶ層)								
14612 (G-2/Ⅶ層)								
356	583	3045 (C-4/Ⅵ層)	Hue7. 5YR6/6 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部~胴部下半部 (内) 丁寧な調整 胴部(外) 炭化物付着, 沈線区画
		3232 (D-6/Ⅵ層)						
		4164 (F-2/Ⅵ層)						
		4176 (F-2/Ⅵ層)						
		4373 (E-6/Ⅵ層)						
		4565 (F-6/Ⅵ層)						
		4874 (C-4/Ⅶ層)						
		5054 (C-4/Ⅶ層)						
		5107 (C-4/Ⅶ層)						
		5240 (E-2/Ⅶ層)						
	5255 (E-2/Ⅶ層)							
	5731 (F-2/Ⅶ層)							
	5751 (D-2/Ⅶ層)							
	14258 (G-2/Ⅶ層)							
	14309 (G-2/Ⅶ層)							
	584	3221 (D-6/Ⅵ層)	Hue10YR6/3 (にぶい黄橙色)	Hue10YR7/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ沈線	長, 角, 石	口縁部~胴部下半部 (内) 丁寧な調整, 沈線区画
		3479 (C-5/Ⅶ層)						
		3522 (C-5/Ⅶ層)						
		3645 (D-3/Ⅶ層)						
		3743 (C-3/Ⅶ層)						
3944 (D-2/Ⅶ層)								
4052 (E-2/Ⅶ層)								
4056 (E-2/Ⅶ層)								
4216 (E-2/Ⅶ層)								
4551 (E-6/Ⅶ層)								
4587 (F-5/Ⅶ層)								
5295 (E-2/Ⅶ層)								
5341 (F-2/Ⅶ層)								
5350 (F-2/Ⅶ層)								
5705 (D-4/Ⅶ層)								
13998 (F2-/Ⅶ層)								
14317 (G2-/Ⅶ層)								
357	585	14636 (H-2/Ⅶ層)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部, (外) 剥落
		3964 (D-2/Ⅶ層)	Hue10YR6/3 (にぶい黄橙色)	Hue7. 5YR7/6 (橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
	586	3985 (D-2/Ⅶ層)	Hue10YR6/3 (にぶい黄橙色)	Hue7. 5YR7/6 (橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
		14000 (F-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue5YR6/6 (橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
	587	14268 (F-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue5YR6/6 (橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
		4982 (C-5/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜)	長, 角, 石	口縁部
	588	4982 (C-5/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜)	長, 角, 石	口縁部
		3801 (B-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部付近~胴部
	589	3211 (D-7/Ⅵ層)	Hue10YR6/3 (にぶい黄橙色)	Hue10YR6/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜)	長, 角, 石	口縁部, 小型
		3217 (D-6/Ⅵ層)						
4308 (E-6/Ⅵ層)								
4314 (E-6/Ⅵ層)								
4329 (E-6/Ⅵ層)								
4321 (E-6/Ⅵ層)								
590	3038 (C-4/Ⅶ層)	Hue10YR6/4 (にぶい黄橙色)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部	
	3187 (D-6/Ⅶ層)							
	3465 (C-5/Ⅶ層)							
591	835 (G-9/Ⅳ層)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜)	長, 角, 石	口縁部	
	3050 (C-7/Ⅵ層)							
	3220 (D-6/Ⅵ層)							
	3968 (D-2/Ⅵ層)							
	3979 (D-2/Ⅵ層)							
592	5340 (F-2/Ⅶ層)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜) ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部~胴部	
	3431 (C-6/Ⅶ層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部	
358	594	4155 (C-3/Ⅵ層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
		4818 (D-4/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
	595	14272 (F-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
		3510 (C-5/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
596	3715 (D-3/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部	
	5657 (D-3/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部	
597	4034 (E-2/Ⅶ層)	Hue10YR6/4 (にぶい黄橙色)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部~胴部下半部, 胴部赤化 屈曲部稜線明瞭	
	4072 (E-2/Ⅶ層)							
	4081 (E-2/Ⅶ層)							
	4082 (E-2/Ⅶ層)							
	4213 (E-2/Ⅶ層)							
	4216 (E-2/Ⅶ層)							
	5737 (F-2/Ⅶ層)							
	14322 (G-2/Ⅶ層)							

第108表 X類土器観察表(7)

挿図No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考
358	598	101 (2T/VI層) 174 (2T/VI層)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
	599	168 (2T/VI層) 5733 (F-2/VII層)	Hue7. 5YR7/6 (橙色)	Hue10YR7/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
359	600	2790 (D-5/VI層) 3141 (C-5/VI層) 3513 (C-5/VI層) 3515 (C-5/VI層) 3516 (C-5/VI層) 5086 (C-4/VII層)	Hue10YR7/4 (にぶい黄褐色)	Hue7. 5YR7/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部~胴部, 小型
	601	2977 (D-4/VI層) 3166 (D-4/VI層) 3254 (C-4/VI層) 3255 (C-4/VI層) 3502 (C-4/VII層) 3503 (C-4/VII層) 5663 (D-4/VII層)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	Hue10Y5/2 (オリーブ灰色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(横) ヘラ沈線	長, 角, 石	口縁部~胴部, (外)剥落, 小型
	602	5345 (F-2/VII層)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(縦横斜)	長, 角, 雲	完形, (外)炭化物付着 底部白色付着物, 小型
	603	3201 (D-6/VI層) 2700 (F-6/VI層)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	Hue2. 5Y4/1 (黄灰色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(横斜)	長, 角, 石	口縁部~胴部
	604	4448 (D-6/VI層) 4700 (D-6/VII層) 4701 (D-6/VII層)	Hue7. 5YR2/1 (黒色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部, (外)炭化物付着
	605	3855 (D-2/VI層) 3856 (D-2/VI層) 4203 (E-2/VI層) 5348 (F-2/VII層) 5737 (F-2/VII層) 5769 (F-2/VII層) 5825 (F-2/VII層) 5833 (F-2/VII層)	Hue10YR4/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR4/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(横)	長, 角, 石	口縁部~胴部下半部 胴部下半部赤化, 破片細
	606	一括 (E-6/VI層)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(斜)	長, 角, 石	口縁部
360	607	8274 (G-13/VI層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部
	608	3527 (C-6/VI層) 3745 (C-3/VI層) 4920 (D-6/VI層)	Hue5YR5/3 (にぶい赤褐色)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部
	609	8204 (G-14/VII層)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	Hue2. 5Y3/1 (黒褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜) 貝引引(横)	長, 角, 石	口縁部
	610	96 (2T/VI層) 3702 (D-3/VII層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部, (外)炭化物付着
	611	3919 (D-3/VI層) 1961 (D-2/VI層) 3962 (D-2/VI層) 3969 (D-2/VI層) 3983 (D-2/VI層) 3984 (D-2/VI層) 3990 (D-2/VI層) 4078 (E-2/VI層) 4951 (D-6/VII層) 5609 (C-4/VI層) 14262 (G-2/VI層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(斜)	長, 角, 石	口縁部~胴部, (内)あばた状剥落
	612	3997 (D-2/VI層) 4198 (F-2/VI層) 5312 (F-2/VII層) 5341 (F-2/VII層) 5342 (F-2/VII層) 5343 (F-2/VII層) 5344 (F-2/VII層) 5347 (F-2/VII層)	Hue7. 5YR5/6 (明褐色)	Hue10YR2/2 (黒褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(横)	長, 角, 石	口縁部~胴部下半部 口縁部(内)雲母
	613	2511 (C-3/VI層)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	口縁部, (外)炭化物付着
361	614	3802 (B-2/VII層)	Hue10YR2/1 (黒色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部, (外)炭化物付着
	615	14060 (H-2/VII層)	Hue5YR3/1 (黒褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	口縁部
	616	5102 (C-4/VII層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜) ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部~胴部
	617	4447 (D-6/VI層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜)	長, 角, 石	口縁部
	618	14620 (F-2/VII層)	Hue7. 5YR4/2 (灰褐色)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜)	長, 角, 石	口縁部
	619	4284 (E-7/VI層)	Hue5YR7/8 (橙色)	Hue5YR7/8 (橙色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜)	長, 角, 石	口縁部
	620	3495 (C-4/VII層) 3728 (D-3/VII層) 3865 (D-2/VI層) 4979 (D-5/VII層) 5058 (C-4/VII層)	Hue10YR4/4 (褐色)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(横) ヘラ沈線	長, 角, 石	口縁部~胴部, 砂粒多い ヘラ沈線区画

第109表 X類土器観察表(8)

挿図No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考	
361	621	3812 (D-3/Ⅵ層)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	口縁部, (外)炭化物付着	
	622	3836 (D-3/Ⅵ層)	Hue7. 5YR3/1 (黒褐色)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜)	長, 角, 石	口縁部	
	623	2484 (C-3/Ⅵ層)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	Hue10YR7/2 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(斜)	長, 角, 石	口縁部	
	624	3045 (C-4/Ⅵ層) 3232 (D-6/Ⅵ層) 4164 (F-2/Ⅵ層) 4176 (F-2/Ⅵ層) 4373 (E-6/Ⅵ層) 4565 (F-6/Ⅵ層) 4874 (C-4/Ⅶ層) 5054 (C-4/Ⅶ層) 5107 (C-4/Ⅶ層) 5240 (E-2/Ⅶ層) 5255 (E-2/Ⅶ層) 5731 (F-2/Ⅶ層) 5751 (D-2/Ⅶ層) 14258 (G-2/Ⅶ層) 14309 (G-2/Ⅶ層)	Hue5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR5/2 (灰褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(横, 格子)	長, 角, 石	口縁部付近~胴部 5751二次焼成痕	
362	625	3834 (C-3/Ⅵ層)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(斜)	長, 角, 石 雲	口縁部	
	626	5275 (E-2/Ⅶ層)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(斜)	角, 石	口縁部, (外)炭化物付着	
	627	2702 (F-6/Ⅵ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(横斜)	長, 角, 石	口縁部	
	628	4718 (D-6/Ⅶ層)	Hue10YR7/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部	
	629	3190 (D-6/Ⅵ層)	Hue2. 5Y6/3 (にぶい黄色)	Hue2. 5Y5/2 (暗灰黄色)	ナデ	ナデ, ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部	
	630	4875 (C-4/Ⅶ層) 一括 (D-4/Ⅵ層)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(斜)	長, 角	口縁部	
	631	4732 (D-6/Ⅶ層) 4785 (D-5/Ⅶ層)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ	長, 角, 石	口縁部, (外)炭化物付着	
	632	4721 (D-6/Ⅶ層)	Hue7. 5YR7/4 (にぶい橙色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部, (外)炭化物付着	
	633	4282 (E-7/Ⅵ層)	Hue7. 5YR7/4 (にぶい橙色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(横斜)	長, 角, 石	口縁部	
	634	2978 (D-4/Ⅵ層) 3840 (C-3/Ⅵ層)	Hue7. 5YR6/6 (橙色)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部	
	635	3193 (D-6/Ⅵ層) 4688 (D-6/Ⅶ層)	Hue10YR7/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部	
	636	3814 (D-3/Ⅶ層)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部	
	637	4276 (E-7/Ⅵ層)	Hue7. 5YR5/2 (灰褐色)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部, (外)炭化物付着	
	638	3232 (D-6/Ⅵ層) 4655 (D-6/Ⅶ層)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(横斜)	長, 角, 石	口縁部~胴部	
	639	2980 (D-4/Ⅵ層) 3638 (D-3/Ⅶ層) 5481 (C-4/Ⅶ層)	Hue10YR3/2 (黒褐色)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜) 貝押引(横)	長, 角	口縁部	
	640	一括 (E-6)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR7/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(縦横斜)	長, 角, 石	口縁部屈曲部	
	641	4826 (C-4/Ⅶ層) 4829 (C-4/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜) 貝押引(横)	長, 角	口縁部	
	363	642	5134 (C-3/Ⅶ層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(横)	長, 角	口縁部
		643	5235 (D-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(斜)	長, 角, 石	口縁部
		644	4968 (D-5/Ⅶ層) 4987 (C-5/Ⅶ層)	Hue7. 5YR3/1 (黒褐色)	Hue7. 5YR4/2 (灰褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部, (外)炭化物付着

第110表 X類土器観察表(9)

挿図No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考
363	645	4137 (F-2/V層)	Hue5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR6/4 (にぶい黄橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) へら沈線(格子)	長, 角, 石	口縁部~胴部, 胴部下半部白色付着物, 雲母
		13935 (F-3/VI層)						
		13936 (F-3/VI層)						
13939 (F-3/VI層)								
13940 (F-3/VI層)								
13951 (F-3/VI層)								
13954 (F-3/VI層)								
13957 (F-3/VI層)								
13958 (F-3/VI層)								
13959 (F-3/VI層)								
13960 (F-3/VI層)								
13962 (F-3/VI層)								
13965 (F-3/VI層)								
13967 (F-3/VI層)								
13968 (F-3/VI層)								
13969 (F-3/VI層)								
13971 (F-3/VI層)								
13972 (F-3/VI層)								
13975 (F-3/VI層)								
13976 (F-3/VI層)								
14202 (F-3/VII層)								
14207 (F-3/VII層)								
14239 (F-3/VII層)								
14396 (F-3/VII層)								
14608 (G-2/12層)								
14637 (F-3/VII層)								
646	5619 (C-4/VII層)	5767 (D-3/VII層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(斜)	長, 角	口縁部, (外)炭化物付着
		647	2424 (D-3/VI層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(横)	長, 角, 石
3921 (D-3/VI層)								
3923 (E-3/VI層)								
3924 (E-3/VI層)								
2925 (E-3/VI層)								
3926 (E-3/VI層)								
3927 (E-3/VI層)								
3928 (D-3/VI層)								
3929 (E-3/VI層)								
3931 (E-3/VI層)								
3932 (E-3/VI層)								
3933 (E-3/VI層)								
3935 (E-3/VI層)								
4103 (E-3/VI層)								
4244 (E-3/VI層)								
5604 (C-3/VI層)								
364	648	5250 (E-2/VII層)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角	口縁部, (外)炭化物付着
		5280 (E-2/VII層)						
		5734 (F-2/VII層)						
		5735 (F-2/VII層)						
		5285 (E-2/VII層)						
		649						
5262 (E-2/VII層)								
5274 (G-2/VII層)								
650	3825 (D-3/VII層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR4/2 (灰褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(横)	長, 角	口縁部	
651	3636 (D-3/VII層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue5YR6/6 (橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(斜), へら(横)	長, 角	口縁部, (外)炭化物付着	
3637 (D-3/VI層)								
652	表土一括 (E-6)	Hue10YR6/2 (灰黄褐色)	Hue10YR6/4 (にぶい黄橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) へら(横)	長, 角	口縁部	

第111表 X類土器観察表(10)

挿図No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考						
364	653	2928 (D-5/Ⅵ層)	Hue7. 5YR6/6 (橙色)	Hue7. 5YR4/3 (褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(横)	長, 角, 石	完形, 胴部(内)上半部あばた状剥落 胴部(外)下半部赤化 底部白色付着物						
		3179 (D-5/Ⅵ層)												
		3227 (D-6/Ⅵ層)												
		3231 (D-6/Ⅵ層)												
		3425 (C-6/Ⅶ層)												
		3433 (C-6/Ⅶ層)												
		3474 (C-5/Ⅶ層)												
		3514 (C-5/Ⅶ層)												
		3708 (D-3/Ⅶ層)												
		3966 (D-2/Ⅶ層)												
		4008 (E-2/Ⅶ層)												
		4009 (E-2/Ⅶ層)												
		4506 (C-4/Ⅶ層)												
		4514 (C-5/Ⅶ層)												
		4779 (D-5/Ⅶ層)												
		4781 (D-5/Ⅶ層)												
		4783 (D-5/Ⅶ層)												
		4784 (D-5/Ⅶ層)												
		4874 (C-4/Ⅶ層)												
4888 (E-5/Ⅶ層)														
4889 (E-5/Ⅶ層)														
4892 (D-6/Ⅶ層)														
4983 (C-5/Ⅶ層)														
5053 (C-4/Ⅶ層)														
5299 (E-2/Ⅶ層)														
5354 (F-2/Ⅶ層)														
5382 (D-5/Ⅶ層)														
5386 (C-5/Ⅶ層)														
5438 (D-6/Ⅶ層)														
5823 (F-2/Ⅶ層)														
5831 (F-2/Ⅶ層)														
365	654	3895 (D-3/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(横)	長, 角	口縁部						
		3637 (D-3/Ⅶ層)												
	655	2688 (F-6/Ⅶ層)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) へら沈線	長, 角, 石	口縁部~胴部 4240・5656二次焼成痕						
		4160 (F-2/Ⅶ層)												
		4225 (E-2/Ⅶ層)												
		4240 (E-2/Ⅶ層)												
		5656 (C-3/Ⅶ層)												
	5733 (F-2/Ⅶ層)													
	656	2989 (D-4/Ⅶ層)	Hue10YR7/4 (にぶい黄橙色)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(横)	長, 角, 石	口縁部~胴部						
		3318 (C-5/Ⅶ層)												
		4365 (E-6/Ⅶ層)												
		4488 (C-4/Ⅶ層)												
		4829 (C-4/Ⅶ層)												
5048 (C-5/Ⅶ層)														
5367 (C-4/Ⅶ層)														
5376 (C-4/Ⅶ層)														
5421 (C-5/Ⅶ層)														
365	657	2416 (E-3/Ⅶ層)	Hue5YR3/3 (暗赤褐色)	Hue5YR2/2 (黒褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝条痕(横) へら沈線	長, 角, 石	口縁部~胴部下半部 (内)あばた状剥落 胴部赤化 穿孔過程補修孔2か所						
		2448 (D-3/Ⅶ層)												
		2449 (D-3/Ⅶ層)												
		2689 (F-6/Ⅶ層)												
		2694 (F-6/Ⅶ層)												
		3151 (C-4/Ⅶ層)												
		3334 (C-4/Ⅶ層)												
		3416 (D-6/Ⅶ層)												
		3439 (C-6/Ⅶ層)												
		3462 (C-5/Ⅶ層)												
		3468 (C-5/Ⅶ層)												
		3478 (C-5/Ⅶ層)												
		3507 (C-5/Ⅶ層)												
		3508 (C-5/Ⅶ層)												
		3518 (C-5/Ⅶ層)												
		3652 (D-3/Ⅶ層)												
		3705 (D-3/Ⅶ層)												
		4001 (E-2/Ⅶ層)												
		4020 (E-2/Ⅶ層)												
		4078 (E-2/Ⅶ層)												
		4817 (D-4/Ⅶ層)												
		5196 (D-2/Ⅶ層)												
		5220 (D-2/Ⅶ層)												
5221 (D-2/Ⅶ層)														
5228 (D-2/Ⅶ層)														
5244 (E-2/Ⅶ層)														
5598 (E-4/Ⅶ層)														
5606 (C-3/Ⅶ層)														
5610 (E-4/Ⅶ層)														
5621 (D-4/Ⅶ層)														
5781 (D-2/Ⅶ層)														
366	658	14198 (H-2/Ⅶ層)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) へら(横)	長, 角	胴部						
		5726 (F-2/Ⅶ層) 一括 (C-4/Ⅶ層)							Hue10YR4/1 (褐灰色)	Hue7. 5YR4/2 (灰褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜)	長, 角, 石	口縁部, 炭化物付着
		130 (2T/Ⅶ層) 5783 (D-3/Ⅶ層)							Hue5YR4/2 (灰褐色)	Hue7. 5YR3/1 (黒褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(斜)	長, 角	口縁部

第112表 X類土器観察表(11)

挿図 No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考	
366	661	4030 (E-2/Ⅶ層) 5737 (F-2/Ⅶ層) 5795 (F-2/Ⅶ層) 5798 (F-2/Ⅶ層) 5831 (F-2/Ⅶ層)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	Hue7. 5YR4/2 (灰褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	口縁部	
	662	4795 (D-4/Ⅶ層)	Hue5YR5/3 (にぶい赤褐色)	Hue7. 5YR4/2 (灰褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜)	長, 角, 石	口縁部	
	663	3640 (D-3/Ⅶ層)	Hue2. 5YR5/6 (明赤褐色)	Hue2. 5YR5/4 (にぶい赤褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) へら(斜)	長, 角, 石	頸部, 赤化	
	664	3980 (D-2/Ⅶ層)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(斜) 貝刺突(斜)	長, 角, 石	胴部	
	665	3053 (D-7/Ⅶ層) 5211 (D-2/Ⅶ層) 5242 (E-2/Ⅶ層) 5280 (E-2/Ⅶ層)	Hue5YR4/2 (灰褐色)	Hue5YR4/2 (灰褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝刺突(横), へら(横)	長, 角, 石	胴部	
	666	3417 (D-6/Ⅶ層) 3662 (C-3/Ⅶ層)	Hue2. 5YR4/2 (灰赤色)	Hue10YR2/1 (黒色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜) へら(斜)	長, 角, 石	胴部	
	667	5631 (C-4/Ⅶ層)	Hue7. 5YR2/1 (黒色)	Hue7. 5YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝刺突(横), へら(横)	長, 角, 石	胴部	
	668	5183 (D-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) へら(横斜)	長, 角, 石	胴部, 炭化物付着	
	669	2384 (C-8/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/6 (橙色)	Hue10YR3/2 (黒褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	胴部	
	670	4842 (C-4/Ⅶ層)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	Hue10YR6/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) へら(横)	長, 角, 石	胴部	
367	671	3817 (D-3/Ⅶ層) 5749 (D-3/Ⅶ層) 3826 (C-3/Ⅶ層) 3837 (C-3/Ⅶ層)	Hue7. 5YR3/1 (黒褐色)	Hue7. 5YR4/2 (灰褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(斜) 貝刺突(横), へら(斜)	長, 角, 石	胴部	
	672	不明	Hue10YR3/1 (黒褐色)	Hue10YR3/2 (黒褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横)	長, 角, 石	頸部	
	673	4067 (E-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR4/1 (褐灰色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝(横) 貝刺突(横), へら(横)	長, 角, 石	頸部	
	674	3689 (D-3/Ⅶ層)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	Hue2. 5Y6/2 (灰黄色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) へら(斜)	長, 角, 石	頸部	
	675	3139 (B-4/Ⅶ層)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝刺突(横), へら(横斜)	長, 角, 石	頸部	
	676	3627 (C-3/Ⅶ層) 3702 (D-3/Ⅶ層) 3704 (D-3/Ⅶ層)	Hue7. 5YR3/1 (黒褐色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) へら(斜)	長, 角, 石	頸部~胴部	
	677	5831 (F-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR4/1 (褐灰色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝刺突(斜)	長, 角, 石	頸部	
	678	2704 (F-6/Ⅶ層) 5824 (F-2/Ⅶ層)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝刺突(横) へら(横)	長, 角, 石	胴部	
	679	14225 (F-2/Ⅶ層) 14255 (F-2/Ⅶ層) 14269 (F-2/Ⅶ層) 14275 (F-2/Ⅶ層) 14325 (F-2/Ⅶ層) 14375 (G-2/Ⅶ層) 14385 (F-2/Ⅶ層) 14618 (F-2/Ⅶ層)	Hue2. 5YR5/6 (明赤褐色)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝刺突(横斜)	長, 角, 石 雲	胴部, 下半部赤化	
	680	4275 (E-3/Ⅶ層)	Hue7. 5YR2/1 (黒色)	Hue5YR6/6 (橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜)	長, 角	胴部	
	681	5727 (F-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR4/1 (褐灰色)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(斜) へら(斜)	長, 角, 石	胴部	
	682	1794 (B-8/Ⅶ層) 1803 (B-8/Ⅶ層) 4299 (E-6/Ⅶ層) 4629 (C-5/Ⅶ層) 4716 (D-6/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝(横) 貝刺突(横斜)	長, 角, 石 雲	胴部, 雲母	
	683	2690 (F-6/Ⅶ層)	Hue7. 5YR3/1 (黒褐色)	Hue2. 5YR4/2 (灰赤色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜) へら(横)	長, 角, 石	胴部	
	684	14307 (F-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR2/1 (黒色)	Hue5YR6/6 (橙色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横斜) へら(横斜)	長, 角, 石	胴部	
	368	685	4681 (D-6/Ⅶ層) 4691 (D-6/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(斜) へら(斜)	長, 角, 石	胴部
		686	4285 (E-7/Ⅶ層) 一括 (E-7/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/6 (橙色)	Hue10YR4/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) 貝刺突(横斜) へら(横斜)	長, 角, 石	胴部
		687	4079 (E-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/6 (橙色)	Hue10YR4/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(斜) へら(斜)	長, 角, 石	胴部
		688	5757 (D-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ, へら(横斜)	長, 角, 石	胴部

第113表 X類土器観察表(12)

挿図 No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考
368	689	2692 (F-6/Ⅵ層) 5667 (D-3/Ⅶ層)	Hue7. 5YR4/3 (褐色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横斜) ヘラ(横斜)	長, 角, 石	胴部
	690	5242 (E-2/Ⅶ層)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	Hue7. 5YR3/2 (黒褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横) ヘラ(横)	長, 角, 石	胴部
	691	5284 (E-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/6 (橙色)	Hue10YR4/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜)	長, 角, 石	胴部, 赤化
	692	4664 (D-6/Ⅶ層) 4685 (D-6/Ⅶ層)	Hue5YR2/1 (黒褐色)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横斜) ヘラ(横斜)	長, 角, 石	胴部
	693	3086 (C-7/Ⅵ層) 一括 (C-7/Ⅵ層)	Hue7. 5YR3/1 (黒褐色)	Hue7. 5YR4/3 (褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横斜) ヘラ(横斜)	長, 角, 石	胴部
	694	4291 (E-6/Ⅵ層) 4296 (E-6/Ⅵ層) 4297 (E-6/Ⅵ層) 4329 (E-6/Ⅵ層)	Hue2. 5YR4/6 (赤褐色)	Hue5YR4/4 (にぶい赤褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横斜) ヘラ(横斜)	長, 角, 石	胴部下半部
	695	2697 (F-6/Ⅵ層)	Hue2. 5Y7/2 (灰黄色)	Hue2. 5Y6/2 (灰黄色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜)	長, 角, 石	胴部
	696	3528 (C-6/Ⅶ層) 4673 (D-6/Ⅶ層) 4467 (D-6/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/6 (橙色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜)	長, 角, 石	胴部
369	697	3856 (D-2/Ⅵ層) 3915 (D-3/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue10YR7/4 (にぶい黄橙色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横斜)	長, 角, 石	胴部
	698	4314 (E-6/Ⅵ層)	Hue2. 5Y7/2 (灰黄色)	Hue2. 5Y6/2 (灰黄色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜)	長, 角, 石	胴部
	699	1804 (C-8/Ⅵ層) 4746 (D-5/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(横斜)	長, 角, 石	胴部
	700	2984 (D-4/Ⅵ層) 14605 (H-2/Ⅶ層) 3888 (D-3/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/6 (橙色)	Hue7. 5YR7/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, ヘラ(横斜)	長, 角, 石	胴部
	701	一括 (D-6/Ⅵ層)	Hue5YR2/1 (黒褐色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝刺突(横) ヘラ(横斜)	長, 角, 石	胴部
	702	2714 (F-6/Ⅵ層) 4323 (E-6/Ⅵ層) 4592 (E-5/Ⅵ層) 2711 (F-6/Ⅵ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜)	長, 角, 石	胴部, 雲母
	703	4192 (F-2/Ⅵ層) 4217 (F-2/Ⅵ層) 5738 (F-2/Ⅶ層) 5818 (F-2/Ⅶ層) 14179 (H-2/Ⅶ層) 14182 (H-2/Ⅶ層) 14184 (G-2/Ⅶ層) 14186 (H-2/Ⅶ層) 14193 (G-2/Ⅶ層) 14276 (G-2/Ⅶ層) 14283 (G-2/Ⅶ層) 14299 (G-2/Ⅶ層) 14305 (G-2/Ⅶ層) 14306 (G-2/Ⅶ層) 14319 (G-2/Ⅶ層) 14321 (G-2/Ⅶ層) 14326 (G-2/Ⅶ層) 14372 (H-2/Ⅶ層) 14406 (G-2/Ⅶ層) 14407 (G-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横) ヘラ沈線	長, 角, 石	胴部
	704	14322 (F-2/Ⅶ層)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横斜)	長, 角, 石	胴部, 砂粒多い
	705	4131 (E-2/Ⅵ層) 4132 (E-3/Ⅶ層)	Hue10YR4/3 (にぶい黄褐色)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	胴部
	706	178 (2T/Ⅵ層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	胴部下半部
707	2506 (C-3/Ⅵ層) 3747 (C-3/Ⅵ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	胴部	
708	14328 (F-2/Ⅶ層)	Hue5YR7/6 (橙色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(横)	長, 角, 石	胴部, 赤化	
709	4199 (F-2/Ⅵ層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横), ヘラ(横)	長, 角, 石	胴部	
710	4236 (E-2/Ⅵ層) 5289 (E-2/Ⅶ層)	Hue5YR5/6 (明赤褐色)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(横)	長, 角, 石	胴部	
711	不明	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横) ヘラ(横)	長, 角, 石	胴部	
712	14308 (F-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(斜)	長, 角, 石	胴部, 炭化物付着	
713	3371 (E-2/Ⅵ層)	Hue7. 5YR5/3 (にぶい褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	胴部	
714	5614 (D-3/Ⅶ層)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	Hue7. 5YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	胴部	
715	4206 (F-2/Ⅵ層)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横) ヘラ(横)	長, 角, 石	胴部, 赤化	

第114表 X類土器観察表(13)

挿図No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考	
370	716	5005 (C-5/Ⅶ層)	Hue2. 5YR6/6 (橙色)	Hue5YR6/6 (橙色)	ナデ	ナデ,ヘラ(横)	長,角,石	胴部	
	717	14313 (F-2/Ⅶ層) 14307 (F-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR7/6(橙色)	Hue10YR6/6 (明黄褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部,下半部赤化 上半部炭化物付着	
371	718	14059 (H-2/Ⅶ層)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,ヘラ(斜)	長,角,石	口縁部,炭化物付着	
	719	3861 (D-2/Ⅵ層) 5202 (D-2/Ⅶ層)	Hue10YR7/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR7/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,ヘラ(斜)	長,角,石	胴部	
	720	5204 (D-2/Ⅶ層) 5331 (E-2/Ⅶ層)	Hue5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7. 5YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ,貝刺突(横) ヘラ(斜)	長,角,石 雲	胴部	
	721	一括 (C-5/Ⅶ層)	Hue10YR7/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ,ヘラ(横斜)	長,角,石	胴部	
	722	2724 (D-7/Ⅵ層) 4298 (E-6/Ⅵ層) 4286 (E-7/Ⅵ層)	Hue5YR7/4 (にぶい橙色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ,貝(横) ヘラ(横)	長,角,石 雲	口縁部	
	723	4872 (C-4/Ⅶ層) 一括 (E-6/Ⅶ層) (F-3/Ⅶ層)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,ヘラ(斜)	長,角,石	胴部	
	724	5208 (D-2/Ⅶ層) 5217 (D-2/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ,貝貝刺突(横) 貝条痕(斜)	長,角	胴部	
	725	134 (2T/Ⅵ層) 135 (2T/Ⅵ層) 170 (2T/Ⅵ層) 2423 (D-3/Ⅵ層) 2425 (D-3/Ⅵ層) 2439 (D-3/Ⅵ層) 3691 (D-3/Ⅶ層) 5820 (F-2/Ⅶ層) 3912 (D-3/Ⅶ層)	Hue2. 5Y6/3 (にぶい黄色)	Hue10YR7/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横) ヘラ(斜)	長,角,石	胴部~底部,3691二次焼成痕	
	726	14284 (F-2/Ⅶ層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横) 貝刺突(横)	長,角,石	胴部,赤化	
	727	4203 (F-2/Ⅵ層)	Hue10YR7/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR7/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部,赤化	
	728	14061 (H-2/Ⅶ層)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	Hue10YR5/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,ヘラ(横)	長,角,石	胴部,炭化物付着	
	729	3407 (D-5/Ⅵ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(斜) ヘラ(斜)	長,角,石	胴部	
	730	5256 (E-2/Ⅶ層)	Hue2. 5YR6/6 (橙色)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部	
	731	5219 (D-2/Ⅶ層) 5225 (D-2/Ⅶ層) 2771 (D-6/Ⅵ層) 5297 (E-2/Ⅶ層) 4640 (C-5/Ⅶ層) 4675 (D-6/Ⅶ層)	Hue7. 5YR6/4 (にぶい褐色)	Hue10YR7/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,ヘラ(横斜)	長,角,石	胴部	
	372	732	3970 (D-2/Ⅵ層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,ヘラ(横)	長,角,石	胴部
		733	4127 (E-2/Ⅶ層)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部
734		4862 (C-4/Ⅶ層)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部	
735		4199 (F-2/Ⅵ層)	Hue5YR6/8 (橙色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部	
736		5832 (F-2/Ⅶ層)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	Hue2. 5Y5/3 (黄褐色)	ナデ	ナデ,ヘラ(横)	長,角,石	胴部	
737		3664 (C-3/Ⅵ層) 5649 (D-3/Ⅶ層)	Hue10YR2/1 (黒色)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ,貝刺突(横) 貝条痕(横)	長,角,石 雲	胴部,(外)炭化物付着	
738		8305 (I-14/Ⅵ層)	Hue5YR6/8 (橙色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,ヘラ(横)	長,角,石	胴部	
739		14326 (F-2/Ⅶ層)	Hue5YR5/4 (にぶい赤褐色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部	
740		3192 (D-6/Ⅵ層) 3195 (D-6/Ⅵ層)	Hue5Y3/1 (オリーブ黒色)	Hue7. 5YR7/6 (橙色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部	
741		14324 (F-2/Ⅶ層) 14327 (F-2/Ⅶ層)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部	
742		3422 (C-6/Ⅶ層) 3680 (D-3/Ⅶ層)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR7/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部	
743		3696 (D-3/Ⅶ層) 5760 (C-2/Ⅶ層)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横) 貝刺突(横) ヘラ(横)	長,角,石	胴部	
744		3196 (D-6/Ⅵ層) 4642 (C-5/Ⅶ層)	Hue5YR6/8 (橙色)	Hue7. 5YR7/6 (褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部	
373		745	2929 (D-5/Ⅵ層) 一括 (C-5/Ⅶ層) (C-4, 5/Ⅶ層)	Hue5YR6/8 (褐色)	Hue10YR3/1 (黒褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部
	746	14196 (G-2/Ⅶ層)	Hue5YR6/8 (褐色)	Hue7. 5YR5/4 (にぶい褐色)	ナデ	ナデ,貝条痕(横)	長,角,石	胴部	

第115表 X類土器観察表(14)

挿図 No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考
373	747	14180(H-2/VII層) 14200(G-2/VII層) 14190(H-2/VII層)	Hue5YR5/6 (明赤褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横) ヘラ(横)	長, 角, 石	胴部
	748	4171(F-2/VI層) 4180(F-2/VI層) 4184(F-2/VI層) 5312(F-2/VII層)	Hue10YR7/4 (にぶい黄橙色)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	胴部
	749	4820(D-4/VII層)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	胴部
	750	3687(D-3/VII層)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR4/1 (褐灰色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横) ヘラ(横)	長, 角, 石	胴部
	751	14052(H-2/VII層) 14185(G-2/VII層) 14192(G-2/VII層) 14320(F-2/VII層)	Hue5YR6/8 (橙色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(横)	長, 角, 石	胴部
	752	4782(F-2/VI層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue5YR5/6 (明赤褐色)	ナデ	ナデ	長, 角, 石	底部, (外)白色付着物, 上げ底
	753	4905(D-6/VI層) 4911(D-6/VI層)	Hue7, 5YR6/4 (にぶい橙色)	Hue7, 5YR6/6 (橙色)	ナデ	ナデ	長, 角, 石	底部, 底部(外)白色付着物, 小型
	754	3898(D-3/VI層)	Hue10YR6/3 (にぶい黄橙色)	Hue7, 5YR7/6 (橙色)	ナデ	ナデ	長, 角, 石	底部, 底部(外)白色付着物
	755	4258(D-2/VI層) 5192(D-2/VII層)	Hue7, 5YR6/6 (橙色)	Hue7, 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	底部, 白色付着物
	756	3999(D-2/VI層) 4738(D-6/VII層)	Hue10YR5/2 (灰黄褐色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(横)	長, 角, 石	底部, 上げ底, 白色付着物
	757	3154(C-4/VI層) 4855(C-4/VII層)	Hue7, 5YR5/4 (にぶい褐色)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	底部, 上げ底 底部(外)白色付着物
	758	5121(E-6/VII層)	Hue7, 5YR7/6 (橙色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横斜)	長, 角, 石	胴部
	374	759	4043(E-2/VII層) 410(E-2/VII層)	Hue5YR6/3 (にぶい橙色)	Hue7, 5YR7/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横) 貝刺突(横), ヘラ沈線	長, 角, 石
760		2826(D-7/VI層) 3115(C-5/VI層) 3630(C-3/VI層) 3710(D-3/VII層) 3826(D-3/VII層) 3829(D-3/VII層) 4244(E-3/VI層) 4882(C-4/VII層) 5207(D-2/VII層) 5317(F-2/VII層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue10YR6/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横斜)	長, 角, 石	底部, 赤化, 白色付着物
761		5277(E-2/VII層)	Hue7, 5YR6/6 (橙色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(斜)	長, 角, 石	底部, (外)白色付着物
762		31号集石	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ	長, 角, 石	底部, 小型
763		14273(F-2/VII層) 14279(F-2/VII層) 14379(G-2/VII層) 14611(G-2/VII層) 14623(F-2/VII層) 14325(F-2/VII層) 14272(F-2/VII層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	底部, 上げ底, (外)白色付着物
764		102(2T/VI層) 3684(D-3/VI層) 3688(D-3/VI層) 3711(D-3/VII層) 5009(C-5/VII層) 5665(D-4/VII層) 5688(D-3/VII層) 5784(C-2/VII層)	Hue2, 5YR6/6 (橙色)	Hue2, 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, ヘラ(横)	長, 角, 石	底部, 上げ底, (内)炭化物付着 赤化, 白色付着物
765		4216(E-2/VI層)	Hue10YR6/4 (にぶい黄褐色)	Hue10YR4/2 (灰黄褐色)	ナデ	ナデ, ヘラ(横)	長, 角, 石	底部
766		259(F-12/12層) 266(F-12/13層) 14018(G-2/VII層) 14022(G-2/VII層) 14048(G-2/VII層) 14259(G-2/VII層) 14266(F-2/VII層) 4070(E-2/VI層)	Hue7, 5YR6/6 (橙色)	Hue7, 5YR6/4 (にぶい橙色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	底部, (外)白色付着物
767		4186(F-2/VI層) 4185(F-2/VI層)	Hue2, 5Y6/3 (にぶい黄色)	Hue2, 5Y6/3 (にぶい黄色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(横)	長, 角, 石	底部, 白色付着物
768		199(D-3/VII層) 325(E-4/III層) 326(E-4/IV層) 327(E-4/III層) 617(B-10/IV層) 627(B-10/III層) 4220(E-2/V層) 5818(F-2/VII層) 14199(G-2/VII層) 14617(F-2/VII層) 14627(F-2/VII層)	Hue5YR6/6 (橙色)	Hue10YR7/4 (にぶい黄褐色)	ナデ	ナデ, 貝条痕(斜)	長, 角, 石	底部, (外)白色付着物

11 資料別接合状況および碎片化について

本遺跡におけるX類土器に分類される塞ノ神B式土器の深鉢について、口縁部から屈曲部にかけての資料を中心として着目し、完形復元資料を主な手がかりとして器形についての類別化を試みた結果、「口縁部が比較的短いものや口縁部が直線的に長く発達するもの」「口縁部外壁が外弯する断面を呈するもの」「ラッパ状の外反が弱く円筒状に近いもの」「ラッパ状に外反する口縁部をもたない円筒形状のもの」という4つの器形の傾向試案を導くに至った。さらにこれらの復元資料の中から資料5点(574, 579, 605, 612, 652, 657)について展開資料、接合資料として検討を行った(第376図～第381図)。

ここでそれぞれの資料についての観察を以下に述べる。

574

器形については口縁部が基本的に外反し、真っ直ぐに伸びつつ若干内側には入り込む。屈曲部は外壁が明瞭な屈曲を見せ、内壁の稜線は若干不明瞭である。胴部はやや張りを持ち、底部にかけてすぼまる。断面形状は口縁部においてほぼ一定の厚さであり、口縁部中央付近において最大の厚さとなり口唇部にかけて薄くなる。文様については口唇部において貝殻腹縁刺突手法による刻み目が施されている。口縁部では縦位貝殻腹縁刺突文が横位に巡り、屈曲部において密接な貝殻腹縁刺突文が横位にまわる。胴部上半において貝殻条痕文が平行に巡る。その間をヘラ状工具による沈線文が格子状に施文される。

579

器形は口縁部が外反し、若干内側に入る。屈曲部は外壁面が明瞭で、内壁面も明瞭な稜線をもつ。胴部は若干の張りを持ち、底部にかけてゆるやかにすぼまる。断面形状は口縁部においてほぼ一定の厚さであり、外壁は若干ふくらむが、内壁が直線的に伸びる。胴部器壁より厚みをもっている。文様は口唇部が角度の浅い貝殻腹縁刺突手法による刻み目が密接に施されている。口縁部は貝殻条痕文が3条平行に周回する。屈曲部においては口唇部と同様の縦位貝殻腹縁刺突文が横位にめぐり、その直下にヘラ状工具による沈線文が施され、区画文の様相を呈する。胴部においてはヘラ状工具による沈線文が斜位または横位にめぐり、その区画内を貝殻条痕文がめぐり、

612

器形は口縁部が基本的には外反し、屈曲部は明瞭であるが、外壁面においてははっきりとした稜線はみられない。しかし内壁面はしっかりとした稜線を示している。胴部は胴部上半において最大に張りをみせ、底部にかけてゆるやかにすぼまる。口縁部器形断面は外壁面が外弯し、内壁面はやや直線的に伸びる。文様は口唇部において若干間隔をおいた浅い貝殻腹縁刺突文による刻み目が施される。口縁部は縦位貝殻腹縁刺突文が口唇部付近で1条巡り、その下位に斜位の貝殻腹縁刺突文が重なり、波状を呈する。これらの間隔は密接になっている。屈曲部に

おいては縦位貝殻腹縁刺突文が2条狭い間隔で横位に巡る。胴部は基本的に縦位貝殻腹縁刺突文が横位に巡り、口縁部付近と同様に斜位にも施される。

605

器形は口縁部が外反し、屈曲部との境は明瞭であるが、外壁面においては明瞭な稜線は認められない。内壁面ははっきりとした稜線を成している。断面形状は外壁面が外弯する。特徴を持つ。文様は口唇部においては比較的密ではない浅い貝殻腹縁刺突文による刻み目が施される。口縁部は若干の間隔を置いて縦位貝殻腹縁刺突文が横位に2条周回する。屈曲部は口縁部と同様の手法により2条が間隔を狭め、隣接している。胴部は貝殻条痕文が横位に周回し、胴部中央付近で2段施文される。その間を斜位に周回する貝殻条痕文も確認できる。なお口縁部付近における主な手法である縦位貝殻腹縁刺突文が横位に巡る施文方法が胴部上方において確認できる。

652

器形は口縁部の外反がかなり弱く、直立に近い。屈曲部の外壁面は不明瞭で、内壁面も屈曲の稜線は不明瞭である。胴部も張りがあまり見られず、ほぼ円筒に近いといえる。断面においては口縁部で若干の外弯がみられる。文様は口唇部が極めて浅い貝殻腹縁刺突文が外壁面側に間隔を置いて施文され、刻み目を呈している。口縁部外壁面には縦位貝殻腹縁刺突文が横位に巡り、これらの間隔は若干広い。口縁部文様の範囲が屈曲部の下位から胴部上半部にかけて及んでいる。胴部の上半はヘラ状工具による沈線文が横位に1条巡り、その下位には同様の沈線が数条の単位で貝殻条痕文に類似した文様を斜位に施している。

657

器形は口縁部が外反するラッパ状の明確な口縁部を持たない。したがって屈曲部に相当する部分がみられない。胴部も口縁部から胴部を経て底部にかけて徐々にすぼむ。断面形状は口縁部から胴部にかけてほぼ同じ厚みを測る。文様については口唇部では貝殻腹縁刺突文が浅く間隔をあけて施される。口縁部は縦位貝殻腹縁刺突文が横位平行に巡る。本来の屈曲部から胴部へ至る部位においては、縦位貝殻腹縁刺突文の直下に貝殻条痕文を巡らせ、数条単位のヘラ状工具による沈線文と貝殻条痕文が横位、斜位に施される。

X類土器の各復元個体の資料化にあたり、X類土器の類別化を行い、各類別の中から6個体を抽出し、それぞれ実測図、接合状況図、破片の展開図、及び碎片化の順序を図示することにした。(阿部1998)

接合状況図は、各個体の接合遺物を結線し、それぞれに取上番号を示した。

破片の展開図については、碎片化の順序が考えやすいように破片番号をつけて表した。破片番号と取上番号の対応については表の通りである。なお、取上番号の不明

なものについては一括扱いとした。

碎片化の順序については、樹系図で示した。使用中における器体の破損は全て口縁に直行する縦の亀裂によるものであるとされる。(阿部1998)そこで、最初に入ったと考えられる亀裂の単位を四角で囲み、そこから碎片化の順序を示した。亀裂の原理に基づき、隣接する破片については、碎片化の時間差が考えられるが、離れた破片については碎片化の時間差を考えることは難しい。なお、初期の亀裂単位の色づけが、接合状況図の取上番号、展開図及び対応表のそれぞれに対応している。

574は調査区西側に、比較的狭い範囲で分布している。大きく二つの大型破片から成り立っており、それらはE-2区(取上番号4217)とD-2区(取上番号3958)に分かれている。隣接し、同時期に碎片化したと考えられる破片の飛散はほとんど見られないことから、初期の亀裂単位の破片が、廃棄された位置で碎片化したと考えられる。

579は、やや散漫ではあるがF-2区とG-2区の境界に集中部を形成しており、この集中部に分布する大半の遺物については、大型破片が廃棄された位置で碎片化したと考えられる。しかし青色の破片については、広い範囲に飛散する傾向が見られ、破片番号10~13及び21~23については、隣接する破片でありながら、かなり広い範囲に飛散している。これらはほぼ同時期に碎片化したと考えられることから、一部の部位については、大型破片での廃棄だけでなく、碎片化の途中もしくは碎片化後の廃棄があった可能性がうかがえる。

612は、調査区の西側に分布している。F-2区に集中部を形成しており、破片番号46以外の目立った飛散は見られない。大型破片が廃棄された位置で碎片化していった可能性が高い。

605は、調査区西側に分布している。F-2区とD-2区に集中部があるものの、大半の破片に取上番号がないことから判断することは難しい。

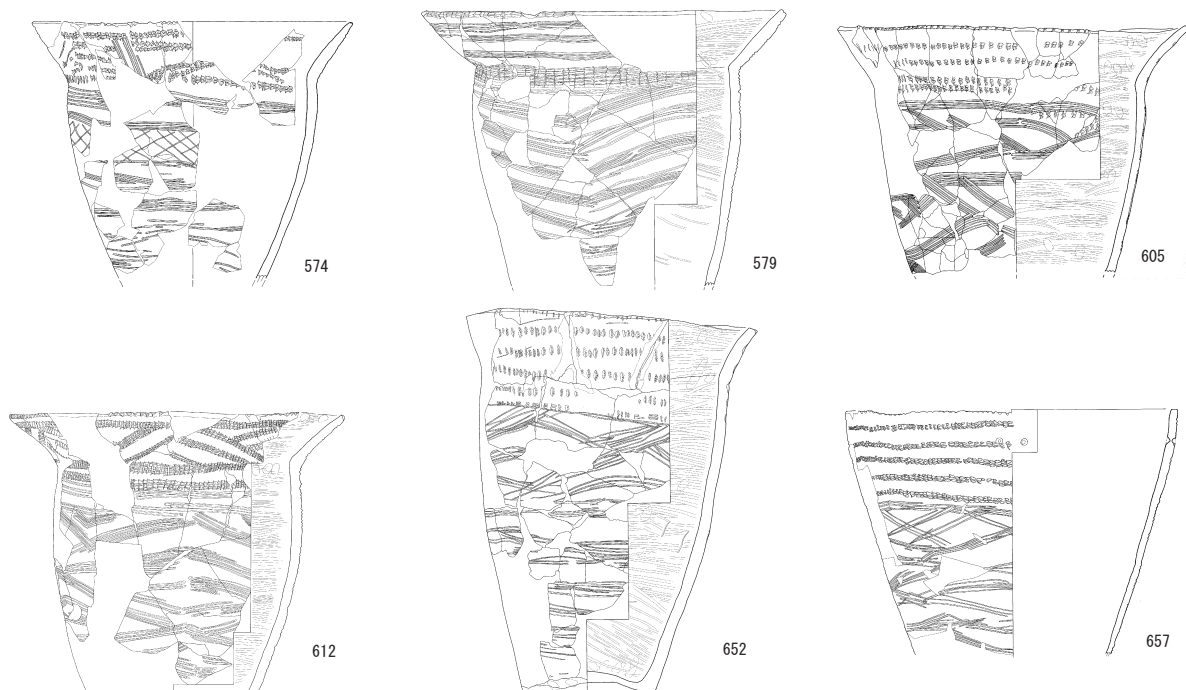
652の分布は環状を示し、広い範囲に飛散している。C-5区からD-5区にかけて集中部が見られるものの、初期の亀裂単位での集中はほとんど見られない。唯一、底部(緑色)だけがD-6区に集中している。破片番号27, 28や31, 32などのように隣接し、同時期に碎片化したものの飛散が、底部を除く全ての部分に見られることから、碎片化後の廃棄が行われた部位が多かったと考えられる。

657の分布も652と同様に環状を示し、広い範囲に飛散している。集中部は見られず、大型破片がその位置で碎片化していく傾向は見られない。破片番号53~55(緑色)については資料が少ないため判断できないが、ほぼ全ての部分で652と同じように、碎片化後の飛散が見られる。

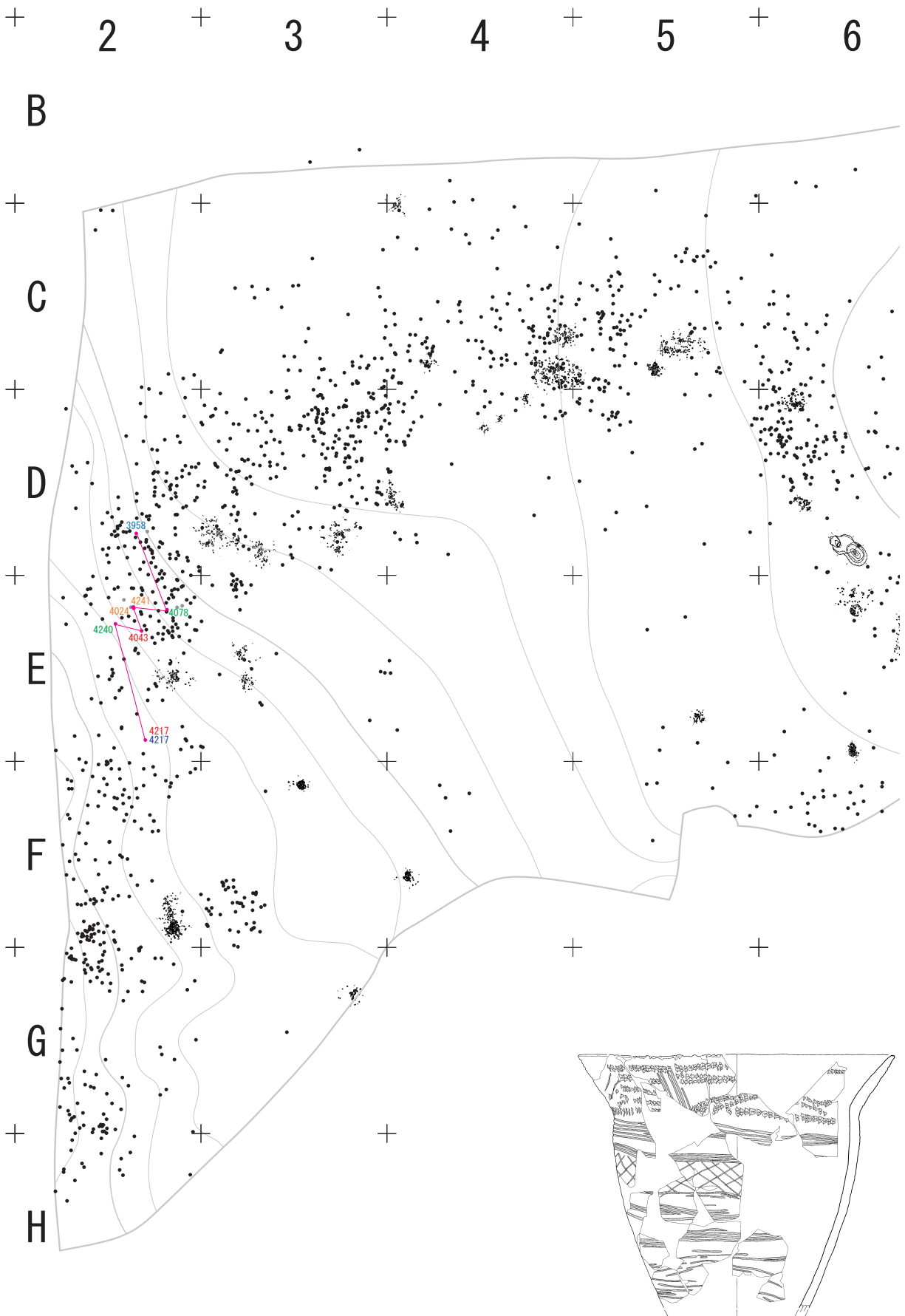
ここでは各復元個体について、分布の広がり、破片の廃棄や集中部の有無などによってA、Bに分類する。

Aは分布の範囲が比較的狭く、大型破片での廃棄と集中部が見られるものであり、574, 579, 612が含まれる。579については、分布の範囲は広いものの、大型破片での廃棄と集中部が見られるためAに含めた。605については、Aの傾向を示すものの、大半の破片に取上番号がないことから含めないことにした。

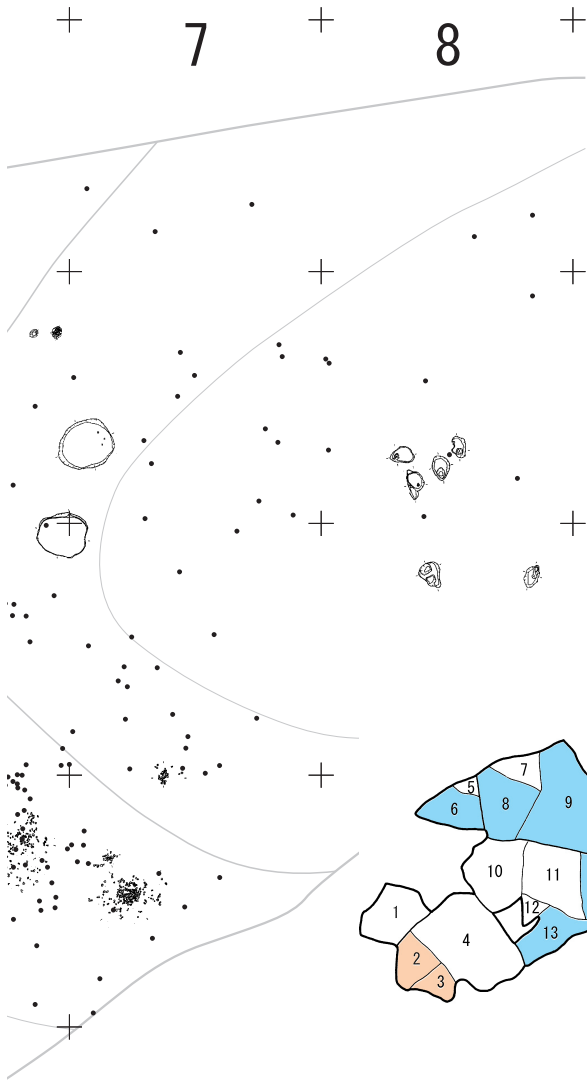
Bは分布の範囲が広く、碎片化後の廃棄が見られるものである。Bには、652, 657が含まれる。



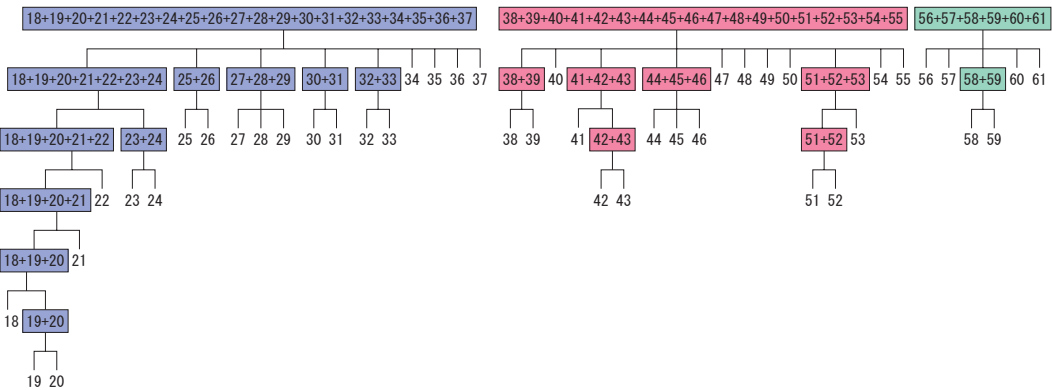
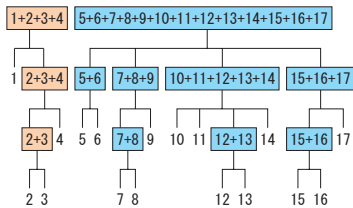
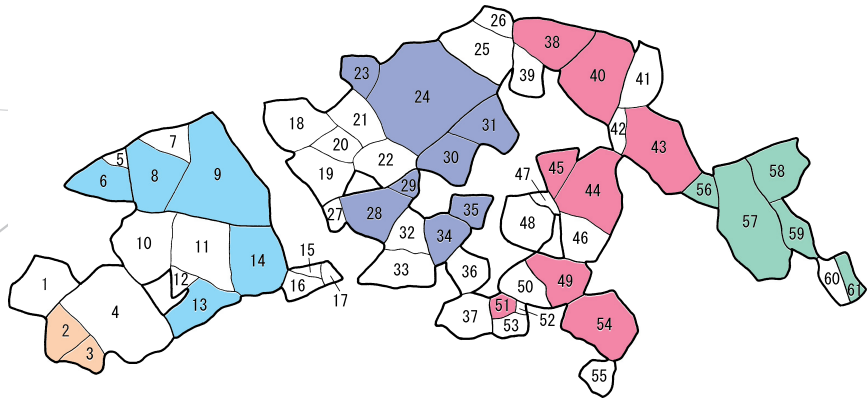
第375図 接合状況図及び碎片化図分析対象資料

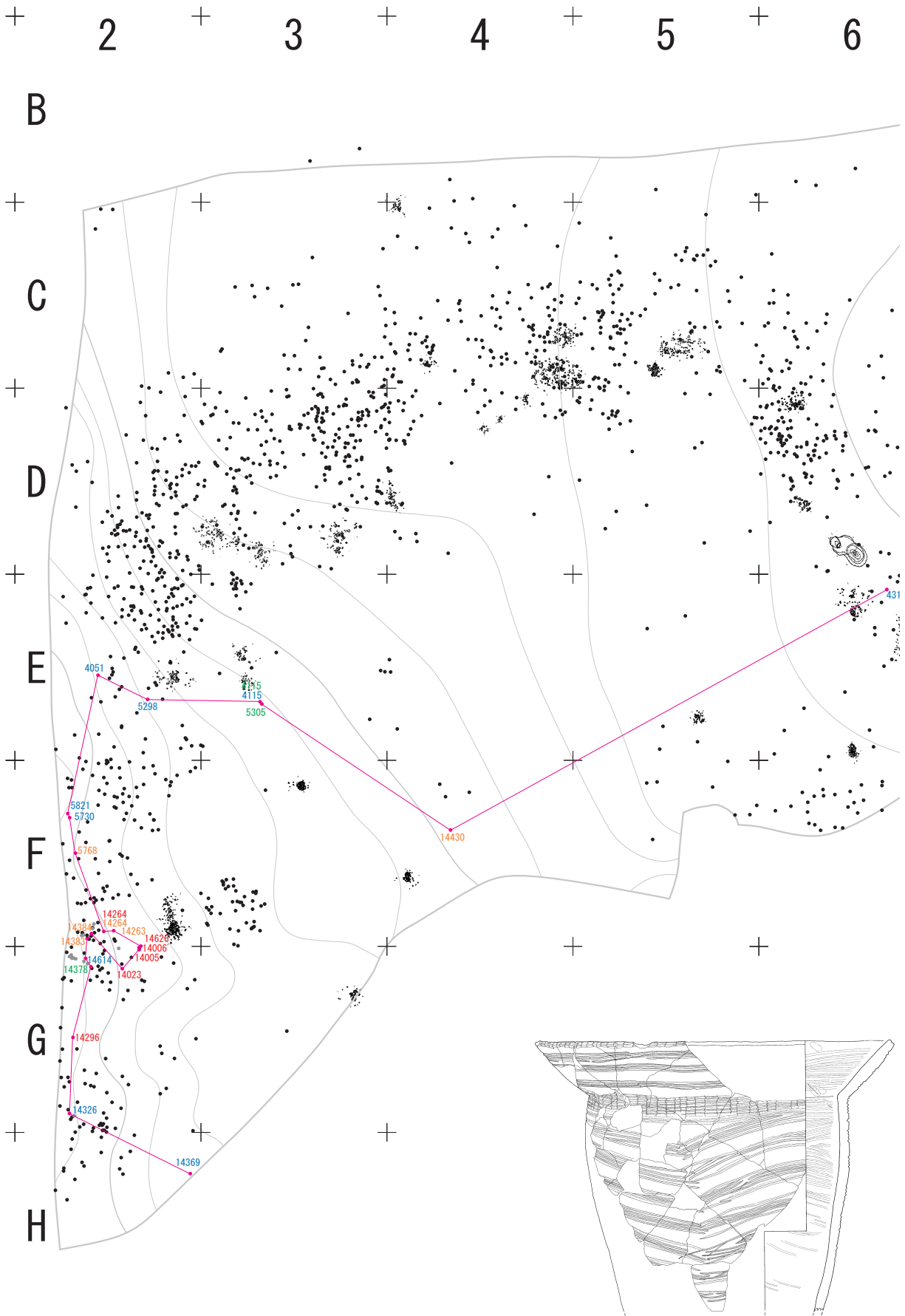


第376図 X類574土器接合状況図及び碎片化図(1)

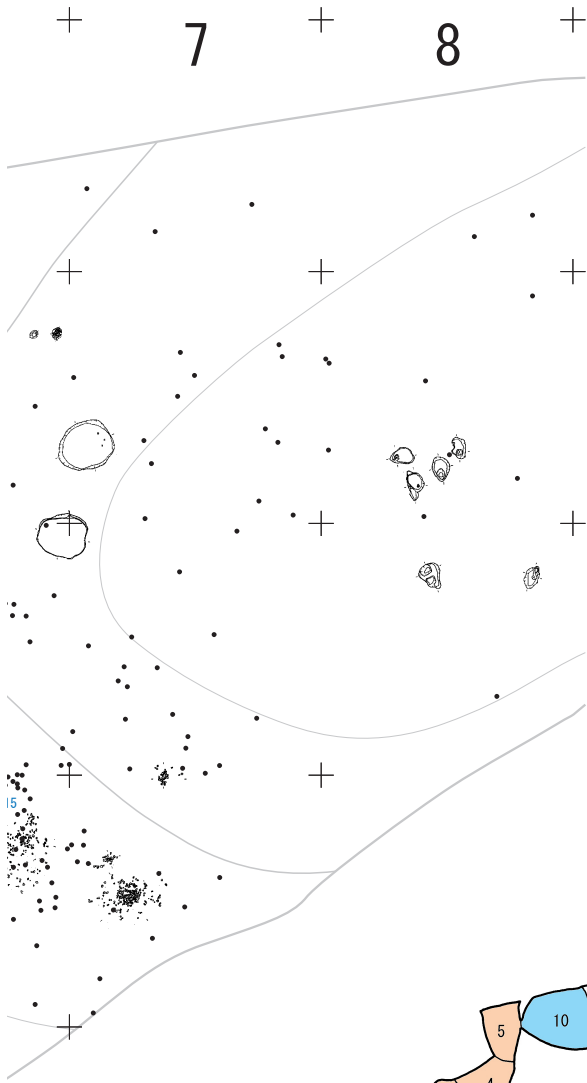


破片番号	取上番号	破片番号	取上番号
1	一括	38	4217(E-2/6層)
2	4241(E-2/6層)	39	一括
3	4024(E-2/6層)	40	4217(E-2/6層)
4, 5	一括	41, 42	一括
6	3958(D-2/6層)	43~45	4217(E-2/6層)
7	一括	46~48	一括
8, 9	3958(D-2/6層)	49	4217(E-2/6層)
10~12	一括	50	一括
13, 14	3958(D-2/6層)	51	4043(E-2/6層)
15~22	一括	53	一括
23, 24	4217(E-2/6層)	54	4043(E-2/6層)
25~27	一括	55	一括
28~31	4217(E-2/6層)	56~59	4078(E-2/6層)
32, 33	一括	60	一括
34, 35	4217(E-2/6層)	61	4240(E-2/6層)
36, 37	一括		

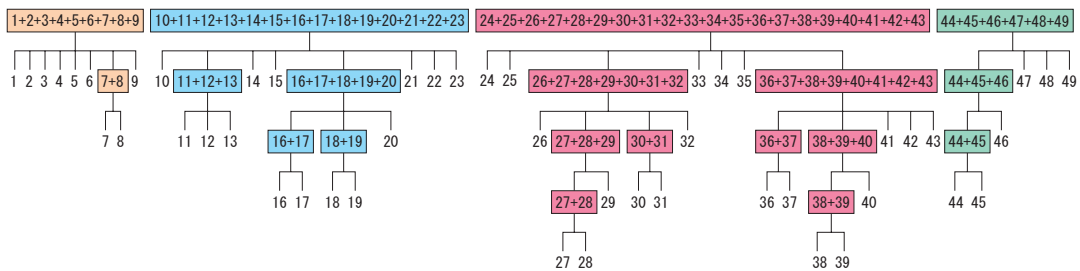
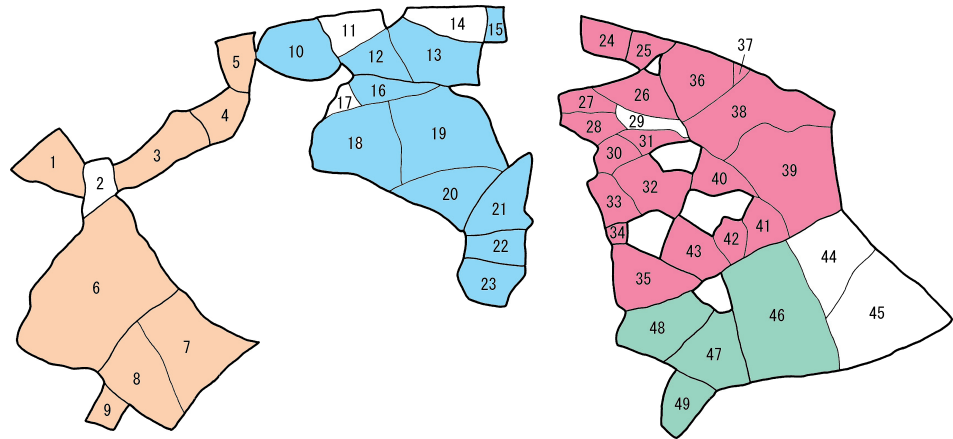


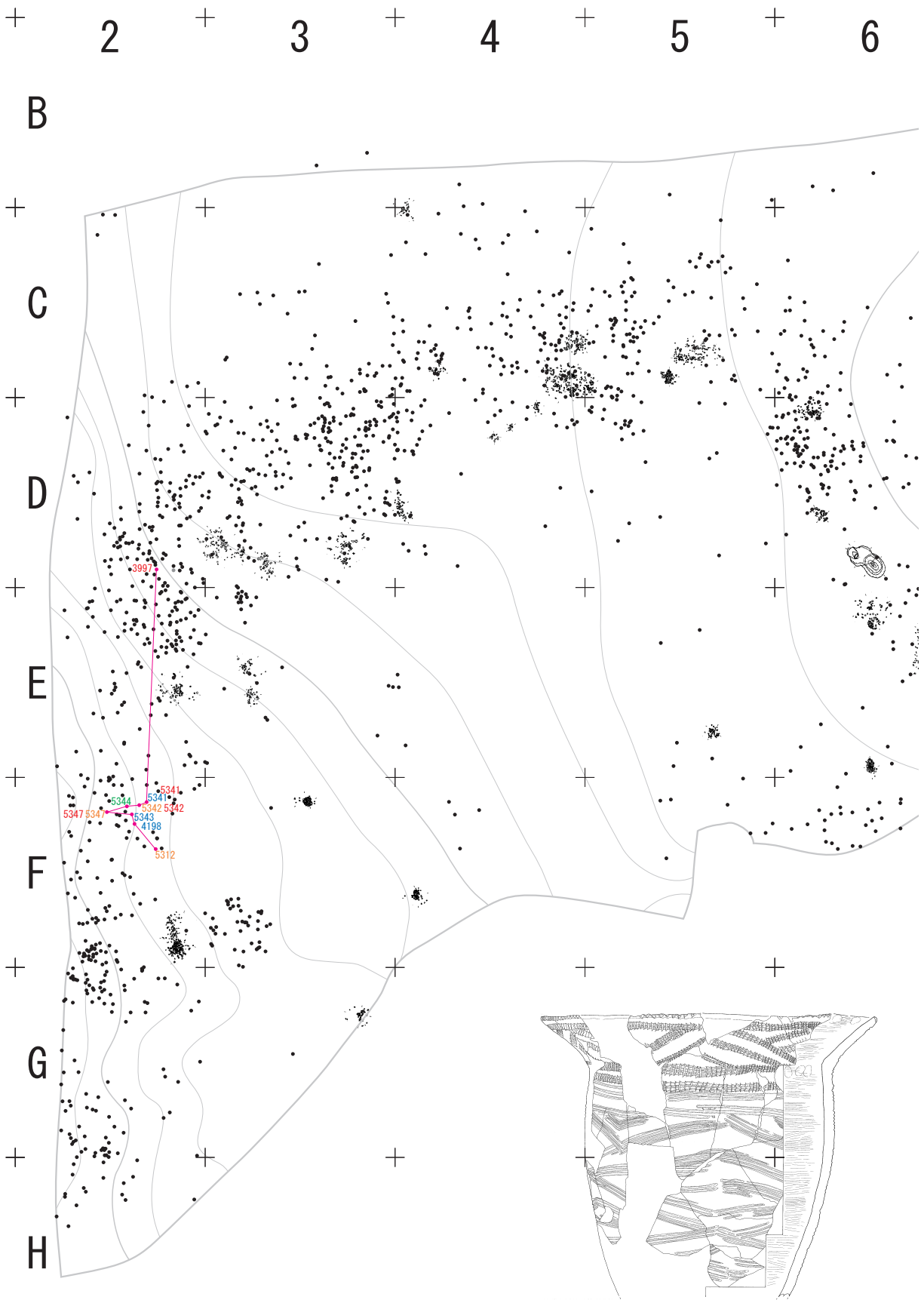


第377図 X類579土器接合状況図及び破片化図(2)



破片番号	取上番号	破片番号	取上番号
1	14430 (F-4/7層)	22, 23	14369 (H-2/7層)
2	一括	24, 25	14626 (F-2/7層)
3	14263 (F-2/7層)	26	14005 (G-2/6層)
4, 5	14264 (F-2/7層)	27	14626 (F-2/7層)
6	14383 (F-2/7層)	28	14006 (G-2/6層)
7, 8	14384 (F-2/7層)	29	一括
9	5768 (F-2/7層)	30, 31	14626 (F-2/7層)
10	14326 (G-2/7層)	32	14264 (F-2/7層)
11	13434 (G-13/13層)	33, 34	14626 (F-2/7層)
12	4315 (E-6/6層)	35	14023 (G-2/7層)
13	4051 (E-2/6層)	36, 37	14626 (F-2/7層)
14	一括	38, 39	14264 (F-2/7層)
15	14614 (G-2/7層)	40~42	14626 (F-2/7層)
16	5821 (F-2/7層)	43	14296 (G-2/7層)
17	一括	44, 45	一括
18, 19	5730 (F-2/7層)	46	5305 (E-3/7層)
20	4115 (E-3/6層)	47, 48	4115 (E-3/6層)
21	5298 (E-2/7層)	49	14378 (G-2/7層)

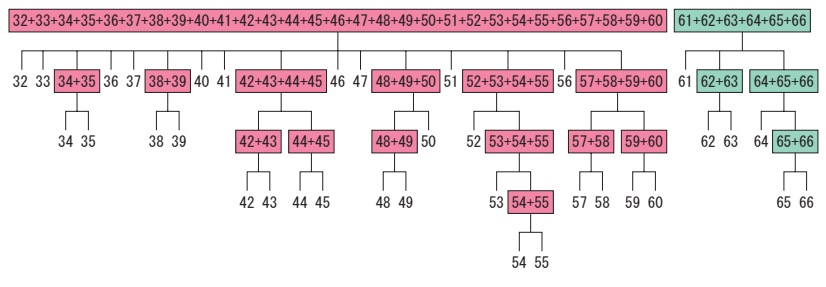
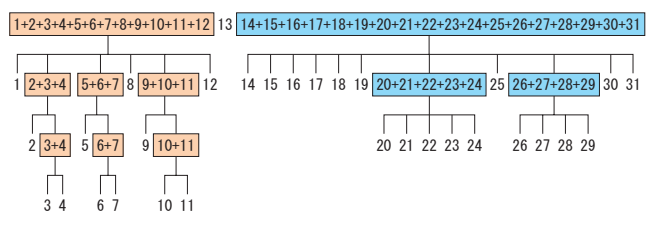
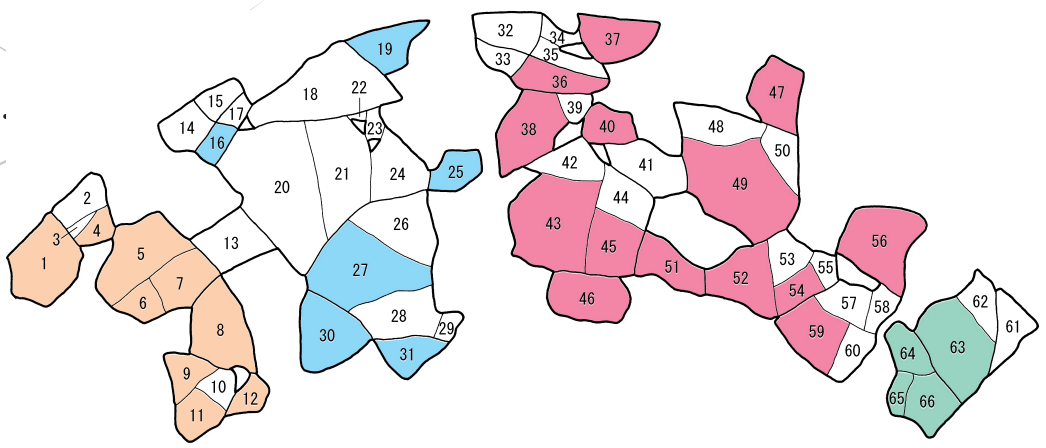


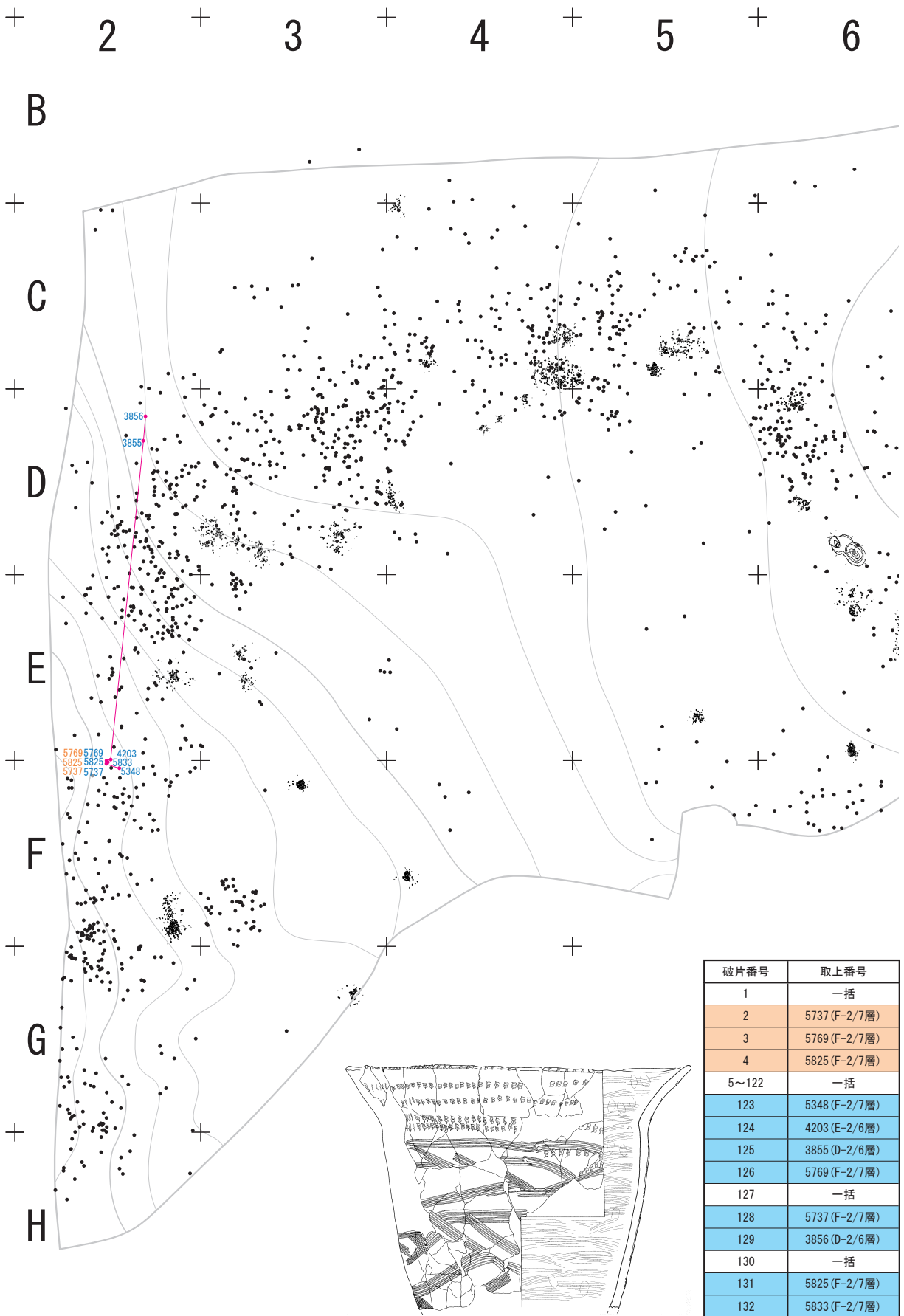


第378図 X類612土器接合状況図及びび碎片化図(3)

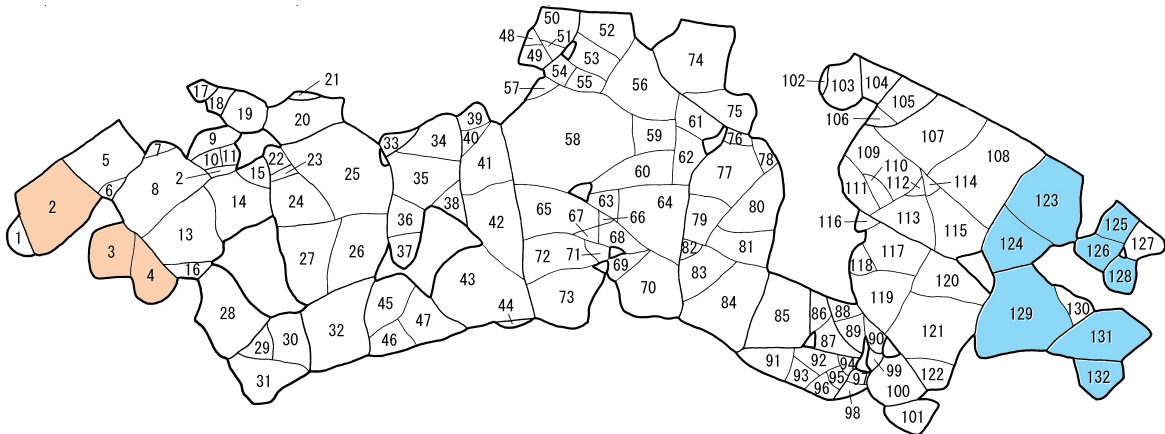


破片番号	取上番号	破片番号	取上番号
1	5347 (F-2/7層)	40	5341 (F-2/7層)
2, 3	一括	41, 42	一括
4	5347 (F-2/7層)	43	5341 (F-2/7層)
5~7	5312 (F-2/7層)	44	一括
8, 9	5342 (F-2/7層)	45	5341 (F-2/7層)
10	一括	46	3997 (D-2/6層)
11, 12	5342 (F-2/7層)	47	5347 (F-2/7層)
13~15	一括	48	一括
16	5343 (F-2/7層)	49	5342 (F-2/7層)
17, 18	一括	50	一括
19	5341 (F-2/7層)	51	5341 (F-2/7層)
20~24	一括	52	5342 (F-2/7層)
25	4198 (F-2/6層)	53	一括
26	一括	54	5342 (F-2/7層)
27	5343 (F-2/7層)	55	一括
28, 29	一括	56	5342 (F-2/7層)
30, 31	5343 (F-2/7層)	57, 58	一括
32~35	一括	59	5342 (F-2/7層)
36~38	5341 (F-2/7層)	60~62	一括
39	一括	63~66	5344 (F-2/7層)

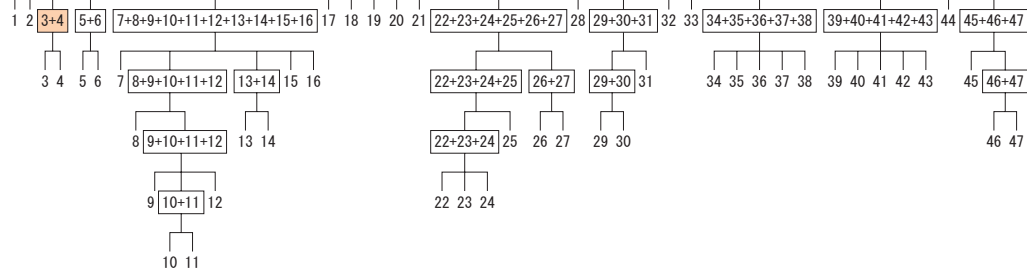




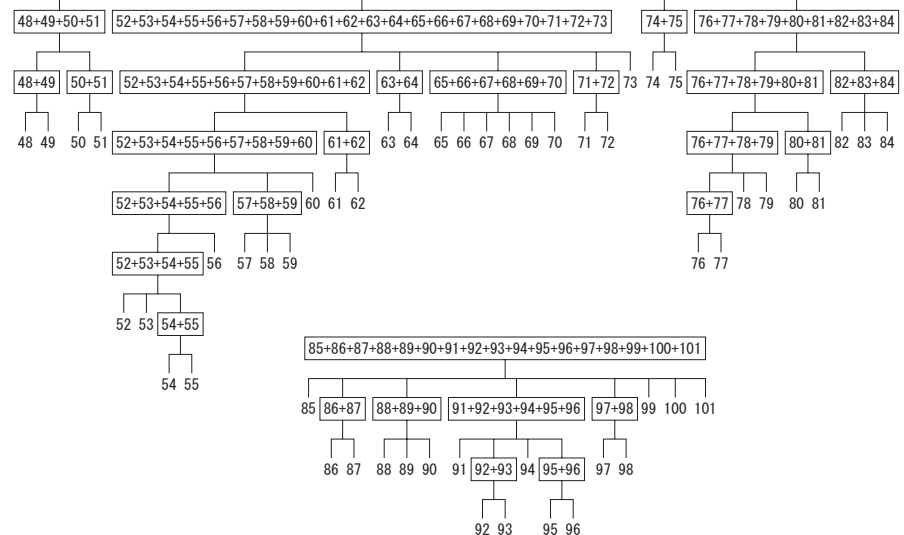
第379図 X類605土器接合状況図及び破片化図(4)



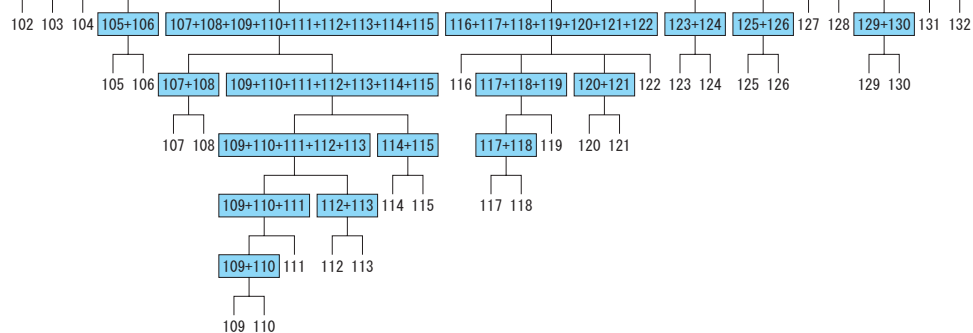
1+2+3+4 5+6+7+8+9+10+11+12+13+14+15+16+17+18+19+20+21+22+23+24+25+26+27+28+29+30+31+32 33+34+35+36+37+38+39+40+41+42+43+44+45+46+47

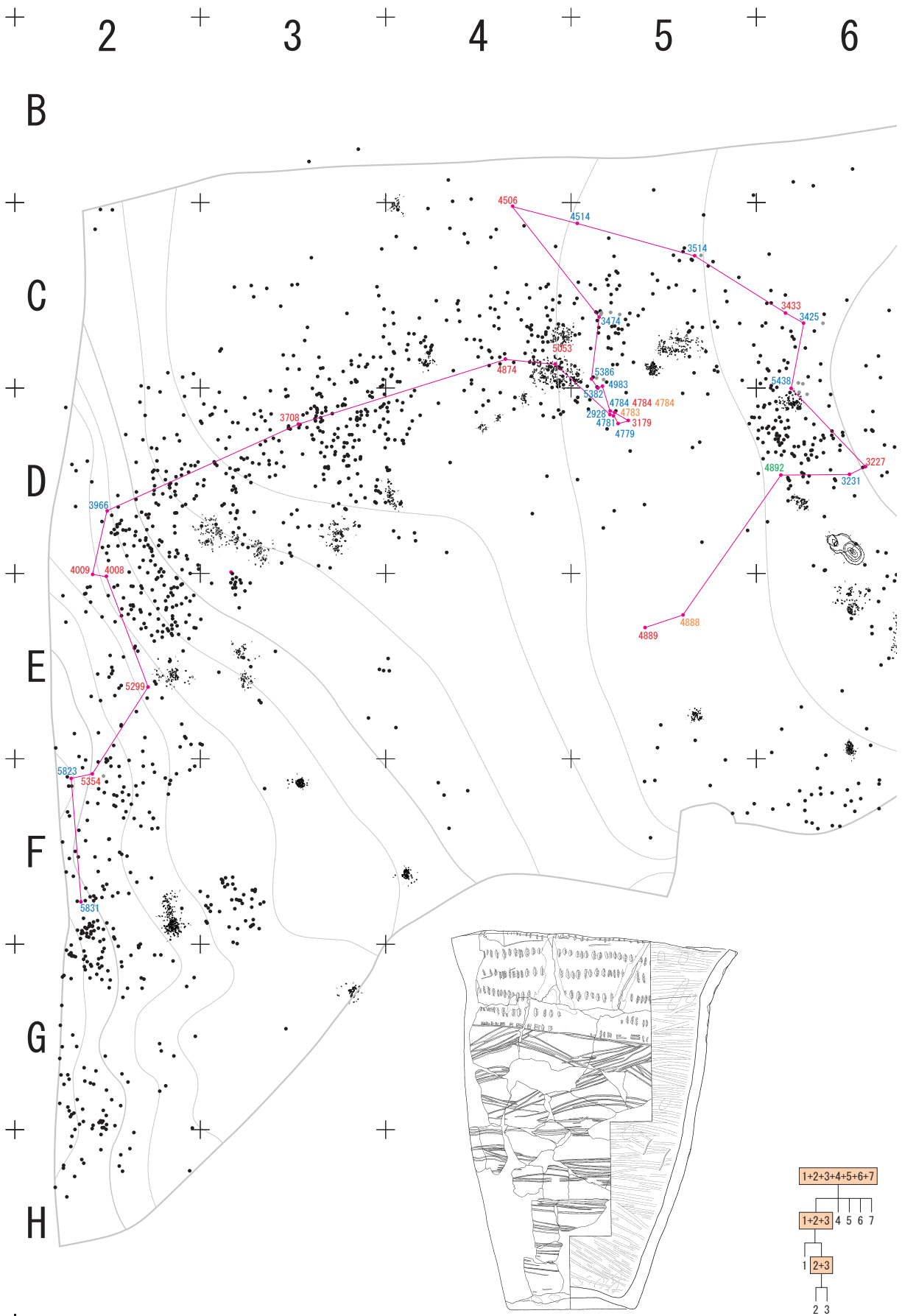


48+49+50+51+52+53+54+55+56+57+58+59+60+61+62+63+64+65+66+67+68+69+70+71+72+73+74+75+76+77+78+79+80+81+82+83+84

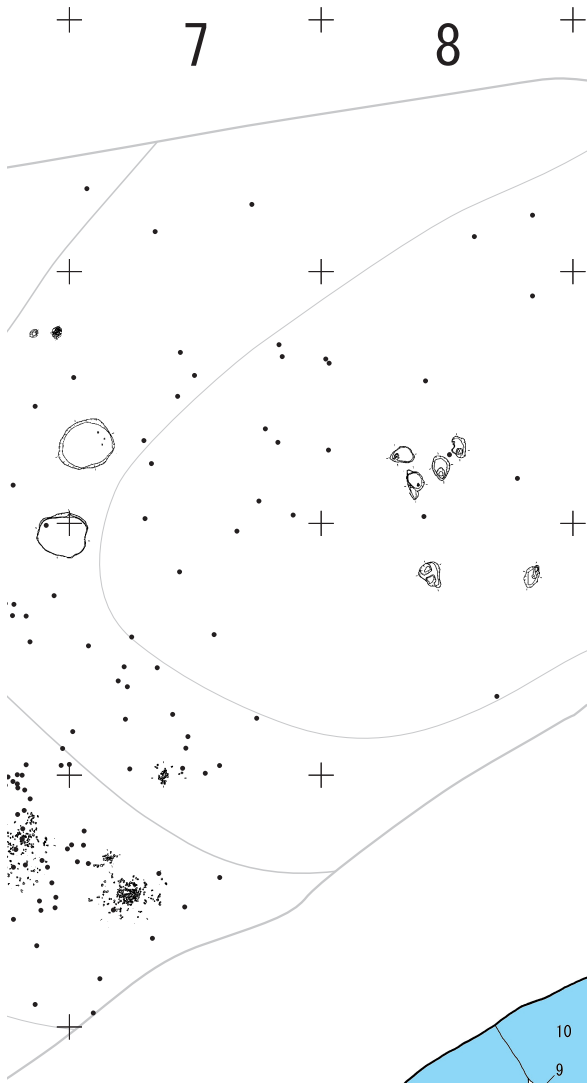


102+103+104 105+106+107+108+109+110+111+112+113+114+115+116+117+118+119+120+121+122+123+124+125+126+127+128+129+130+131+132

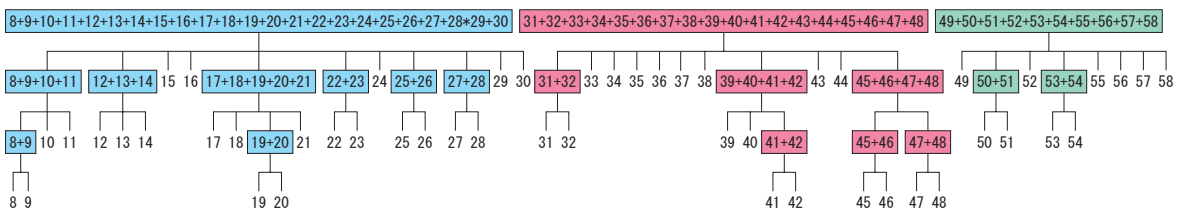
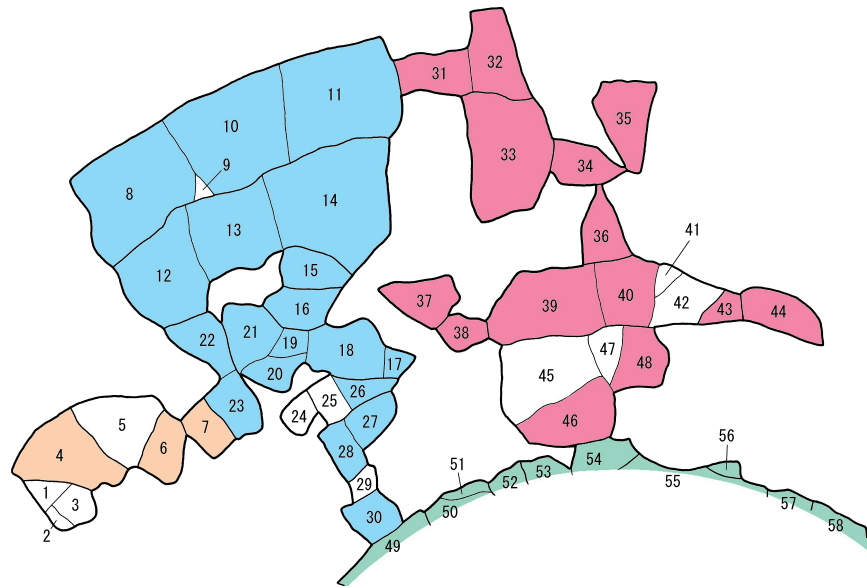


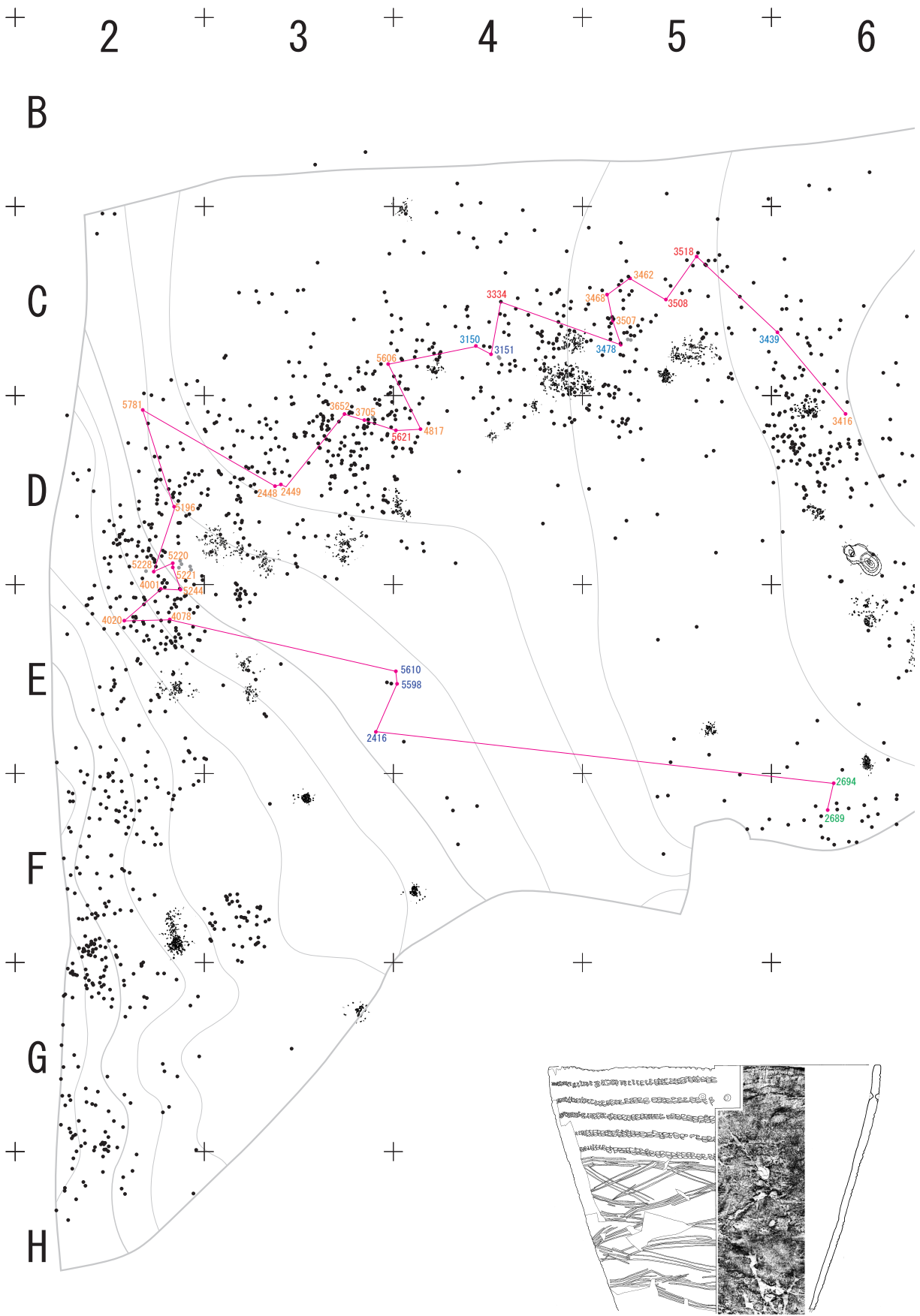


第380图 X類653土器接合状況図及び碎片化図(5)

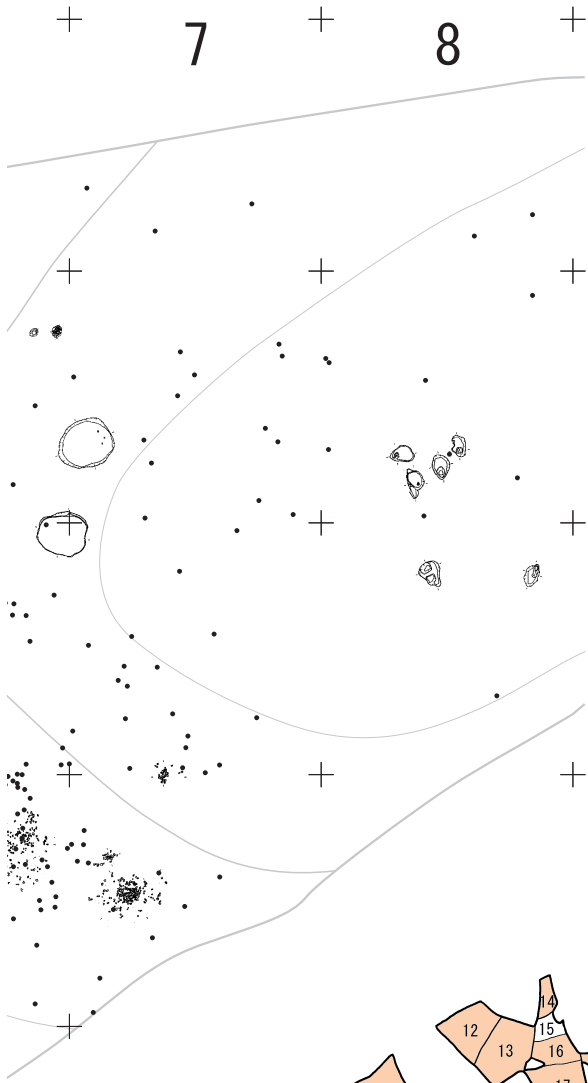


破片番号	取上番号	破片番号	取上番号
1~3	一括	27	3231 (D-6/6層)
4	4888 (E-5/7層)	28	3966 (D-2/6層)
5	一括	29	一括
6	4784 (D-5/7層)	30	5438 (D-6/7層)
7	4783 (D-5/7層)	31	3708 (D-3/7層)
8	3425 (C-6/7層)	32	3227 (D-6/6層)
9	一括	33	4889 (E-5/7層)
10	5386 (C-5/7層)	34	4008 (E-2/6層)
11	4983 (C-5/7層)	35	4009 (E-2/6層)
12, 13	3425 (C-6/7層)	36	5053 (C-4/7層)
14	4983 (C-5/7層)	37	5299 (E-2/7層)
15	5382 (D-5/7層)	38	3179 (D-5/6層)
16	3474 (C-5/7層)	39	5354 (F-2/7層)
17	5831 (F-2/7層)	40	4784 (D-5/7層)
18	5823 (F-2/7層)	41, 42	一括
19	4779 (D-5/7層)	43	4874 (C-4/7層)
20	4781 (D-5/7層)	44	4784 (D-5/7層)
21	3514 (C-5/6層)	45	一括
22	4514 (C-5/6層)	46	3433 (C-6/7層)
23	2928 (D-5/6層)	47	一括
24, 25	一括	48	4506 (C-4/6層)
26	4784 (D-5/7層)	49~58	4892 (D-6/7層)

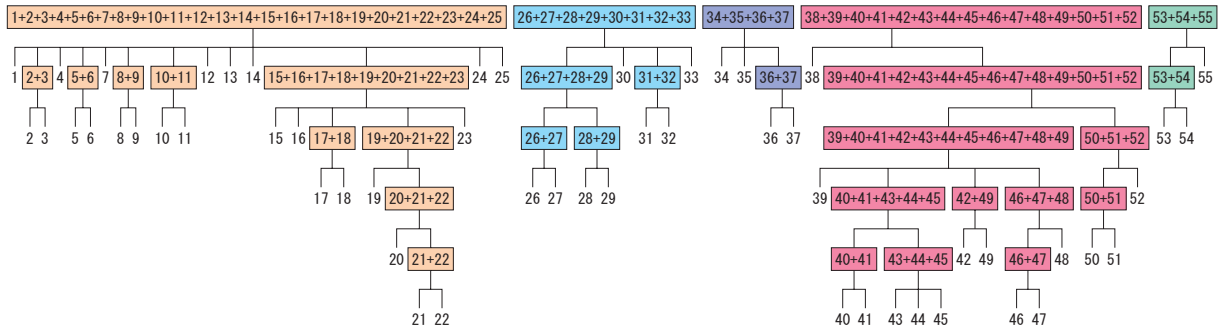
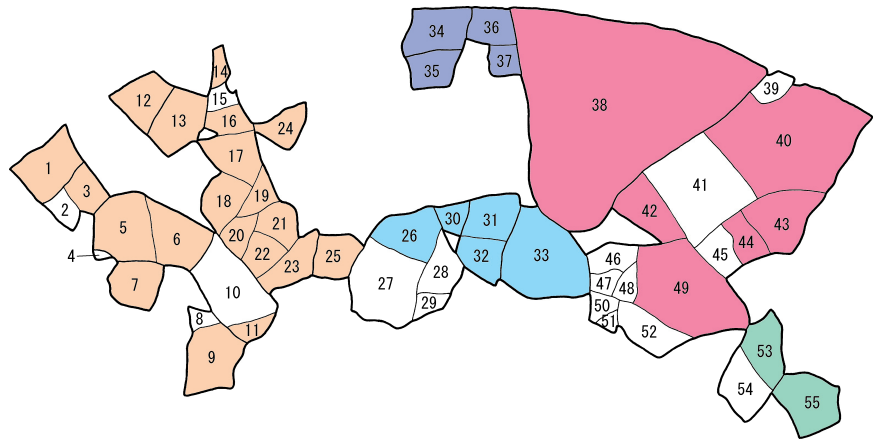




第381図 X類657土器接合状況図及び破片化図(6)



破片番号	取上番号	破片番号	取上番号
1	3416 (D-6/7層)	24	4078 (E-2/7層)
2	一括	25	2449 (D-3/7層)
3	3462 (C-5/7層)	26	3439 (C-6/7層)
4	一括	27~29	一括
5	4001 (E-2/6層)	30~32	3150 (C-4/6層)
6	5244 (E-2/7層)	33	3478 (C-5/7層)
7	4020 (E-2/6層)	34	3151 (C-4/7層)
8	一括	35	5598 (E-4/7層)
9	3507 (C-5/7層)	36	5610 (E-4/7層)
10	一括	37	2416 (E-3/7層)
11	3468 (C-5/7層)	38	3508 (C-5/7層)
12	3652 (D-3/7層)	39	一括
13	5606 (C-3/6層)	40	3518 (C-5/7層)
14	4817 (D-4/7層)	41	一括
15	一括	42	3518 (C-5/7層)
16	4817 (D-4/7層)	43	5621 (D-4/7層)
17	2448 (D-3/7層)	44	3334 (C-4/7層)
18	3705 (D-3/7層)	45~48	一括
19	5228 (D-2/7層)	49	3518 (C-5/7層)
20	5196 (D-2/7層)	50~52	一括
21	5220 (D-2/7層)	53	2694 (F-6/7層)
22	5221 (D-2/7層)	54	一括
23	5781 (D-2/7層)	55	2689 (F-6/7層)



12 X I 類 轟式土器 (第383図)

器形は小破片が主な為、詳細に復元できない。屈曲部を経て胴部へ至る形状を呈する鉢形土器(776, 779)と直行する深鉢形土器(778)がみられ、轟式土器に分類される。

772は横位の条痕を持つ口縁部で、776はいわゆるミミズ張れ状の隆帯を縦方向に貼り付ける。777も縦方向のミミズ張れ隆帯と横方向の隆帯を持ち、横方向の上位は刻まれる。

770, 776, 779は連点刺突が刻まれるもので、776は隆起線を刻んでいる。773はヘラ状工具で、連続して深く刻まれる。また、770は縦方向のミミズ張れ状隆帯を合わせる。これらはいずれも貝殻条痕文が横位に施されている。

779は明瞭な屈曲部を持ち、ヘラ状工具による沈線文を描く。778は口唇部が貝殻で刻まれ、口縁部の隆帯も同様な工具で不規則に刻まれる。

内面は横位または斜位の貝殻条痕による調整がされているが、778はヘラナデがみられる。いずれも、器壁は薄い。

13 X II 類 曾畑式土器 (第384図)

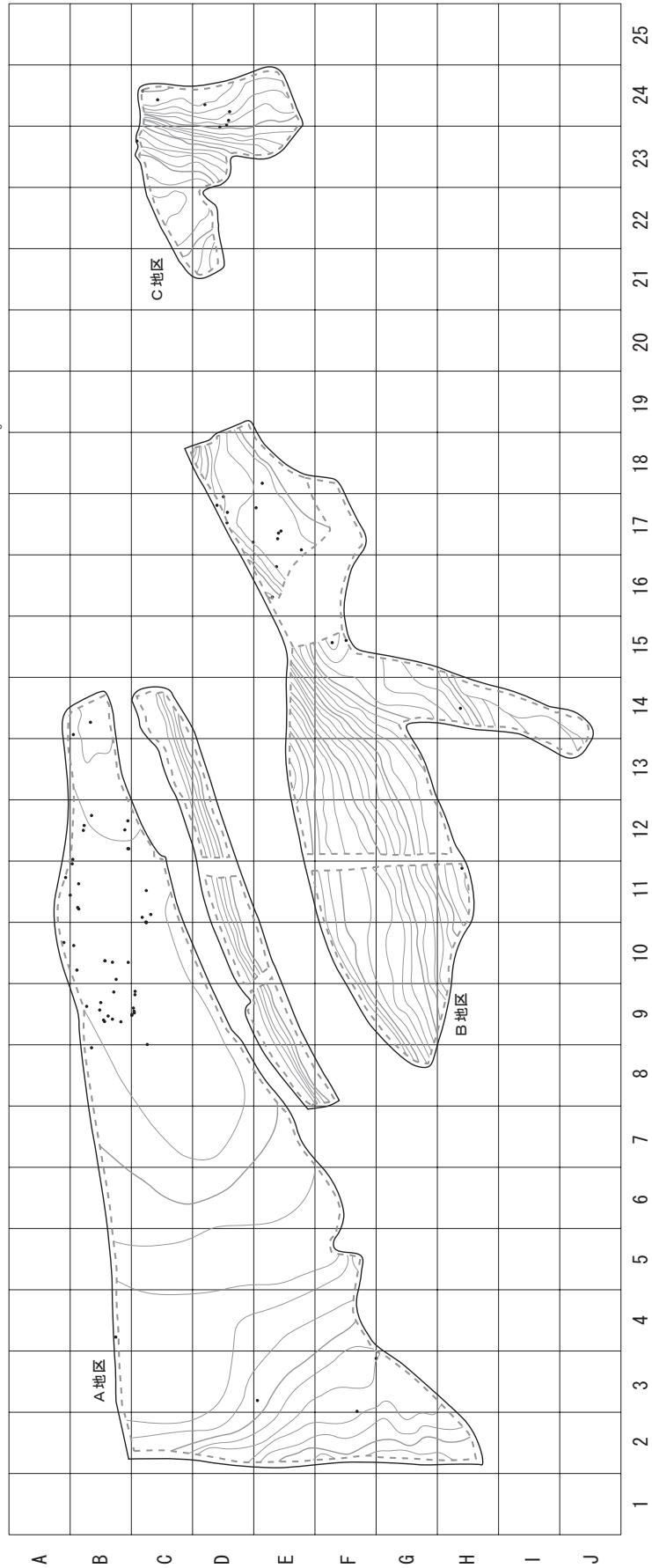
口縁部は採取されていないが、施文や胎土に滑石を含む特徴から、曾畑式土器に分類できる。

描かれる文様は並行沈線文(780, 781, 784, 785), 並行短沈線文(782, 783, 785)が主流となる。

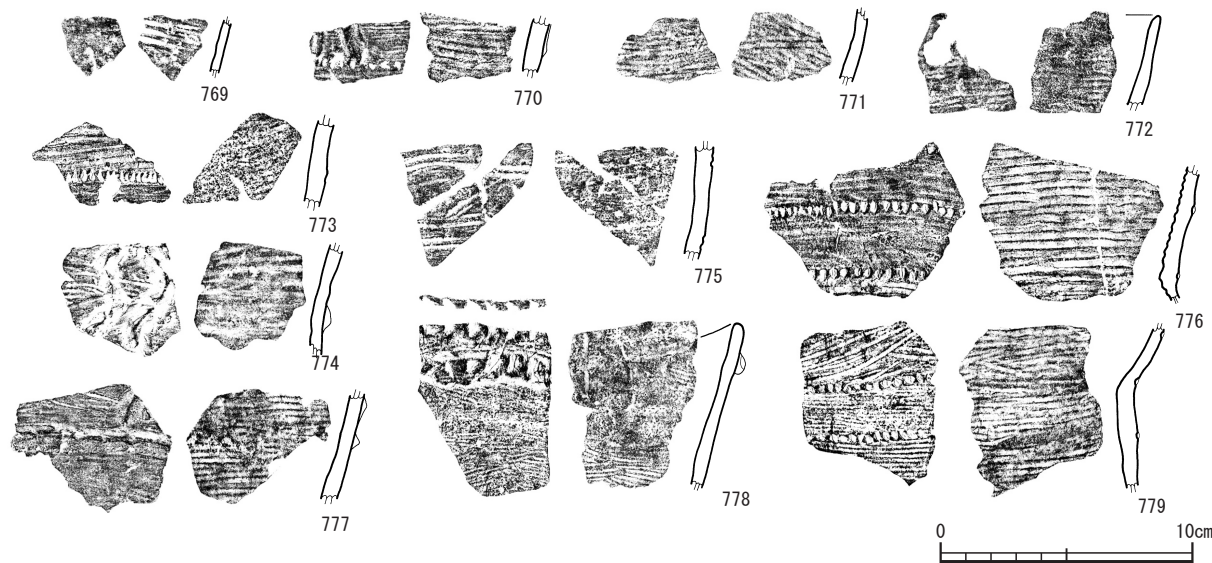
上記の文様を組み合わせ、短沈線文を組み合わせ鋸歯状(781, 785), 斜位に交互に施文し羽状を呈するもの(785)がある。

784は胎土中に大量の滑石が混入し、光沢のあるヌルヌルした器面を呈し、焼成も極めて良好で堅密な印象を受ける。

内面調整は、条痕後、ヘラナデやナデで仕上げている。



第382図 X I 類 ~ X V 類土器出土状況図



第383図 X I 類土器実測図

14 XⅢ類 深浦式土器 (第385, 386図)

主体層は、IV層とV層である。

820で器形を復元すると、底部から徐々に膨らみながら胴部上位で最大部をなし、最大部から緩やかに内弯気味に立ち上がり、波状の口縁部に至る長胴の深鉢形土器である。従来の深浦式土器に分類される一群である。

採取されている口縁部は、787, 793は平坦な口唇部を規則的に刻み、連続刺突文を横走する。788は口唇部の端部を不規則に刻み、横位の条痕を最上位にその下位に連続刺突文を縦方向に施す。

809, 812は瘤状の貼り付けによる波状口縁をなし、丸みをなす口唇部の端部を規則的に刻む。口縁部に蒲鉾状の隆帯を貼り付け、ヘラ状工具で刻む。790は口唇部直下に接近した3条の隆帯を貼り付け、ヘラで深く刻む。

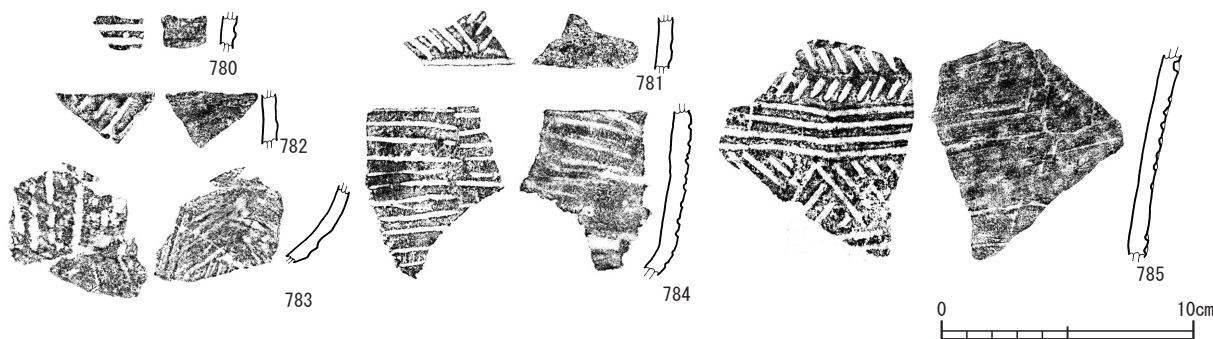
なお、資料の左端に縦方向の連点刺突文が施される。814は微隆起線を持つもので、隆起線間間は丁寧にナデられる。815, 816, 817, 818, 819も微隆起線文を持つ。

820の復元口径は約27cmで、刻みを持つ口唇部は丸く、口縁部直下に4本の蒲鉾状隆帯文を巡らす。隆帯文の下から胴部の下位まで、やや間延びした貝殻復縁押し引文を縦方向に、最下部には貝殻復縁刺突による横方向の双交弧文を施文している。なお、縦方向の押し引文は否施文の干涉帯を挟んでベルト状に施文している。

器面調整は貝殻条痕とナデがみられ、施文は、縦位もしくは斜位の貝殻連続刺突文をが基本となる。ただし、微隆起線文を持つものの施文の組み合わせ等については、明らかでない。

第116表 X I 類土器観察表

挿図No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考
383	769	746(B-10/Ⅲ層)	Hue2.5Y 4/1 (黄灰色)	Hue10YR 4/2 (灰黄褐色)	貝条痕	貝条痕	長, 角, 石	砂粒多い
	770	956(B-12/V層)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR 5/4 (にぶい黄褐色)	貝条痕	貼付突帯(縦)	長, 角, 石	炭化物付着, 貼付突帯, 連点刺突
	771	889(C-11/Ⅳ層)	Hue7.5YR 5/4 (にぶい褐色)	Hue7.5YR 5/4 (にぶい褐色)	貝条痕	貝条痕	長, 角, 石	二次焼成痕
	772	1074(B-10/V層)	Hue10YR 4/2 (灰黄褐色)	Hue10YR 4/2 (灰黄褐色)	貝条痕	ナデ	長, 角, 石	口縁部付近
	773	一括(C-6/V層)	Hue7.5YR 5/3 (にぶい褐色)	Hue7.5YR 6/6 (橙色)	貝条痕	刻目突帯	長, 角, 石	(内) 貝殻条痕, 連点刺突
	774	一括(D-7/V層)	Hue7.5YR 4/3 (褐色)	Hue5YR 5/6 (明赤褐色)	貝条痕	貼付突帯(斜)	長, 角, 石	(内) 貝殻条痕, 波状貼付突帯
	775	3366(E-3/V層)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR 6/4 (にぶい黄橙色)	貝条痕	貝条痕	長, 角, 石	(外) 貝殻条痕, 砂粒多い
	776	890(C-11/Ⅳ層) 1140(C-11/Ⅳ層) 1635(C-11/V層)	Hue7.5YR 5/4 (にぶい褐色)	Hue10YR 5/2 (灰黄褐色)	貝条痕	刻目突帯	長, 角	屈曲部, (内) 貝殻条痕, 連点刺突
	777	1117(B-10/V層)	Hue10YR 3/1 (黒褐色)	Hue10YR 4/3 (にぶい黄褐色)	貝条痕	貼付突帯	長, 角, 石	(内) 貝殻条痕, 貼付突帯
	778	1053(A-10/V層)	Hue7.5YR 5/4 (にぶい褐色)	Hue10YR 3/1 (黒褐色)	貝条痕	刻目貼付突帯 口唇部刻み有り	長, 角, 石	口縁部, (内) 貝殻条痕, 貼付突帯
	779	975(B-12/V層)	Hue7.5YR 5/4 (にぶい褐色)	Hue10YR 5/2 (灰黄褐色)	貝条痕	刻目突帯	長, 角, 石	屈曲部, (内) 貝殻条痕



第384図 X II類土器実測図

15 XIV類 春日式土器(第387図)

821は、キャリパー状を呈する口縁部をもつ深鉢形土器で、春日式土器に分類される一群である。

本遺跡では1点のみが確認できた。

器面には貝殻条痕文が確認でき、内面には丁寧なナデによる調整が施されている。

狭い平坦な口唇部はヘラで刻まれ、器壁は4mm~5mmと薄い。胎土に角閃石を多量に含んでいる。

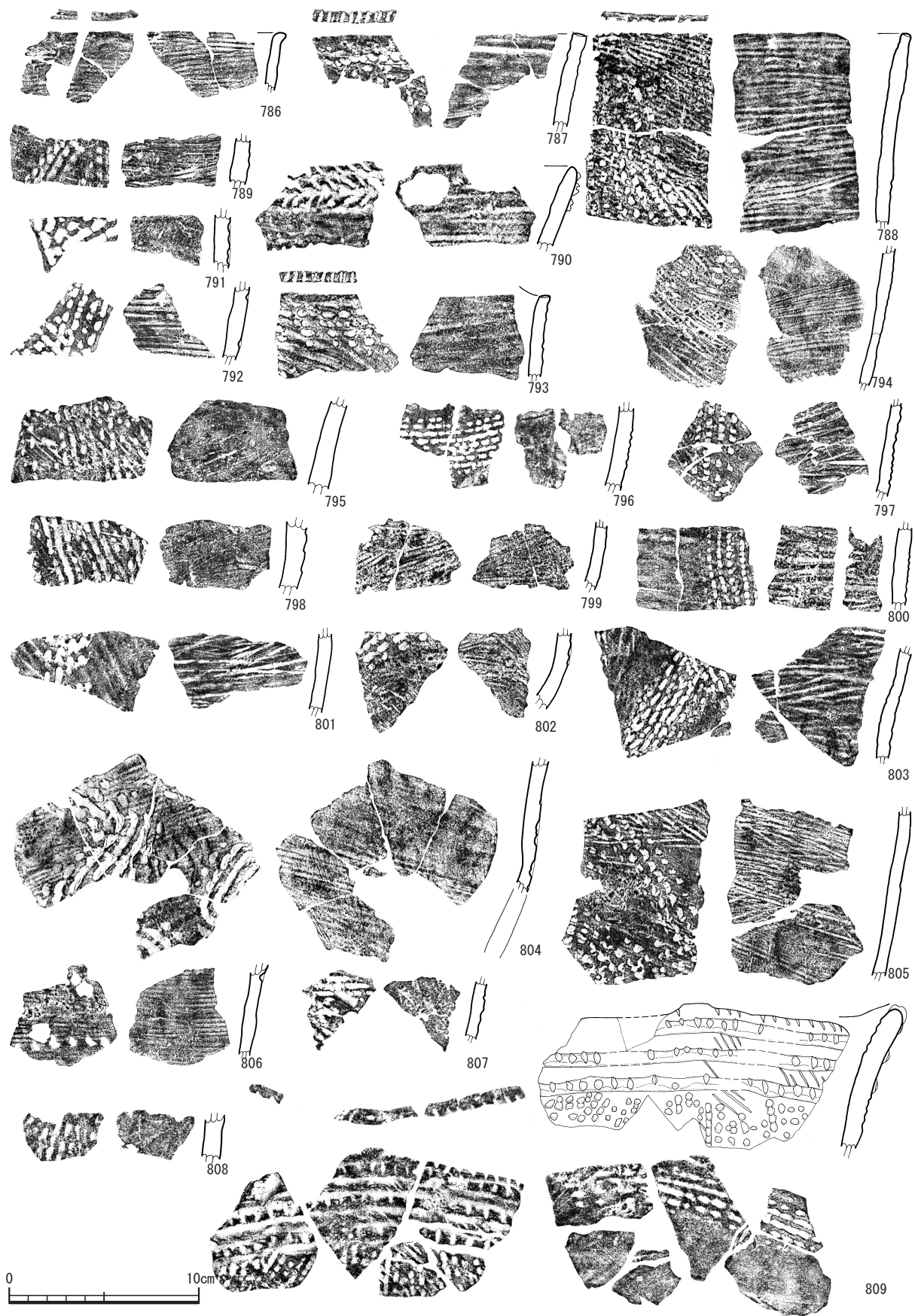
16 XV類 晩期土器(第387図)

浅鉢形土器、深鉢形土器、鉢形土器を一括して扱っている。

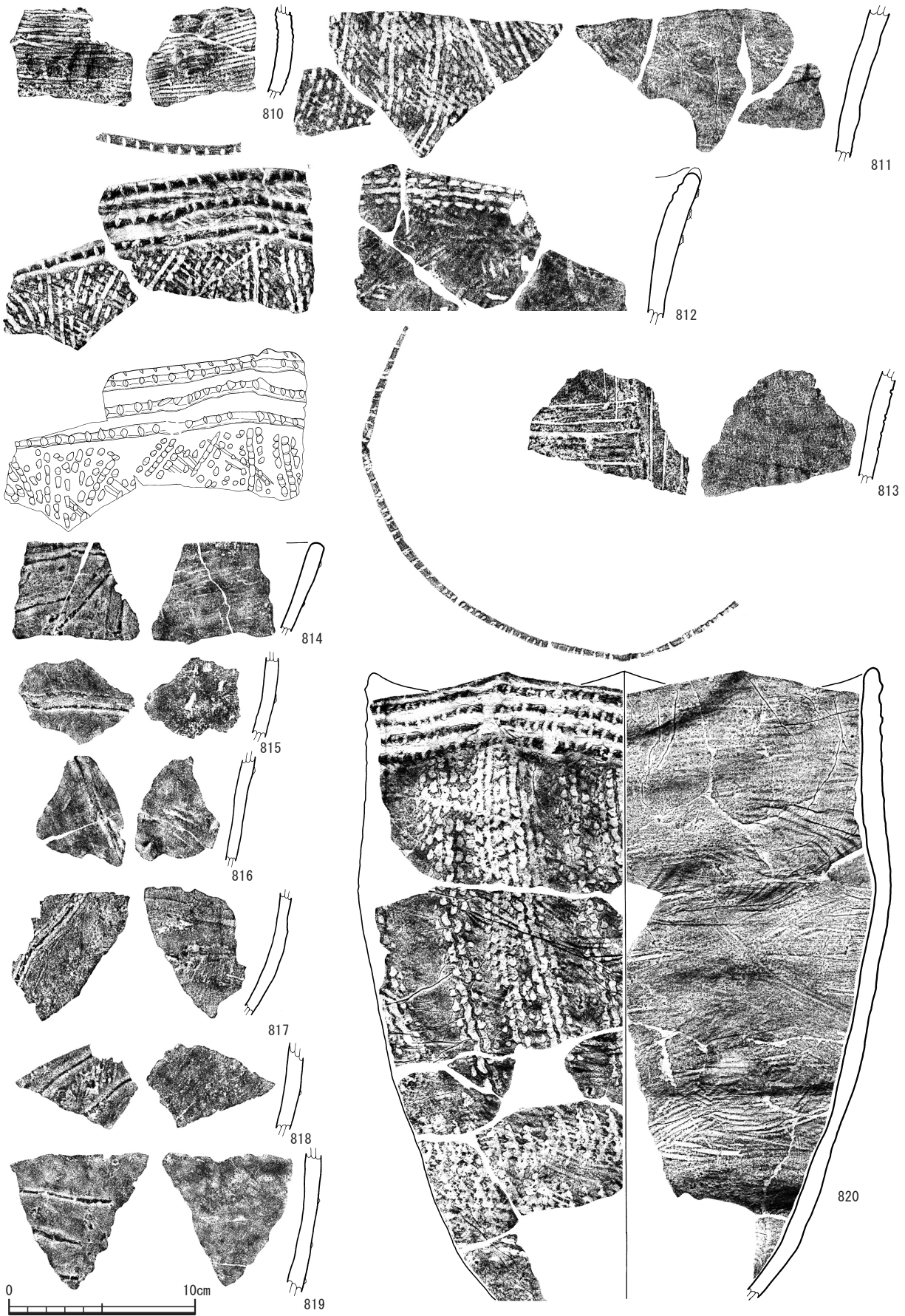
口縁部を残すのは833の1点で、頸部、胴部ともに強い屈曲をなし、口唇部は粘土紐の貼り付けにより立ち上がる。内外面ともに入念なヘラ研磨がみられ、外面は赤褐色、内面は黒色で光沢を呈している。822, 823, 824は浅鉢形土器で、特に、825は赤色塗採が認められ、胎土も他と異なり微細なものを使用している。826, 831, 832は深鉢形土器で、826は屈曲部の部位である。器壁は内、外壁面にヘラケズリ調整がみられる。830, 827, 828, 829, 830, は底部の厚痕土器で、830が網目痕で他は編布の圧痕である。828の内面はヘラ研磨で他は入念にナデられることから、半粗半精製の鉢形土器とみられる。

第117表 X II類土器観察表

挿図No	図No	取り上げ番号(出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整(内)	調整(外)	胎土	備考
384	780	一括(G-12/V層)	Hue7.5YR 6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR 3/3 (暗褐色)	ナデ	ヘラ沈線(横)	長, 石	胴部
	781	一括(G-12/V層)	Hue7.5YR 6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR 3/3 (暗褐色)	ナデ	ヘラ沈線羽状(横)	長, 石	胴部
	782	一括(G-14/VI層)	Hue5YR 6/6 (橙色)	Hue10YR 5/2 (灰黄褐色)	ナデ	ヘラ沈線羽状(横)	長, 石	胴部
	783	7239(D-17/IV層)	Hue10YR 6/4 (にぶい黄橙色)	Hue10YR 6/4 (にぶい黄橙色)	貝条痕	ヘラ沈線(横)	長, 石	底部付近, (内)貝殻条痕
	784	7508(H-14/VI層)	Hue7.5YR 6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR 5/4 (にぶい黄褐色)	貝条痕	ヘラ沈線(横)	長, 石, 雲, 滑石粒	底部付近, 滑石多い, 焼結良好
	785	一括(G-12/V層)	Hue10YR 2/1 (黒色)	Hue7.5YR 5/4 (にぶい褐色)	貝条痕	ヘラ沈線羽状(横)	石	胴部, 炭化物付着



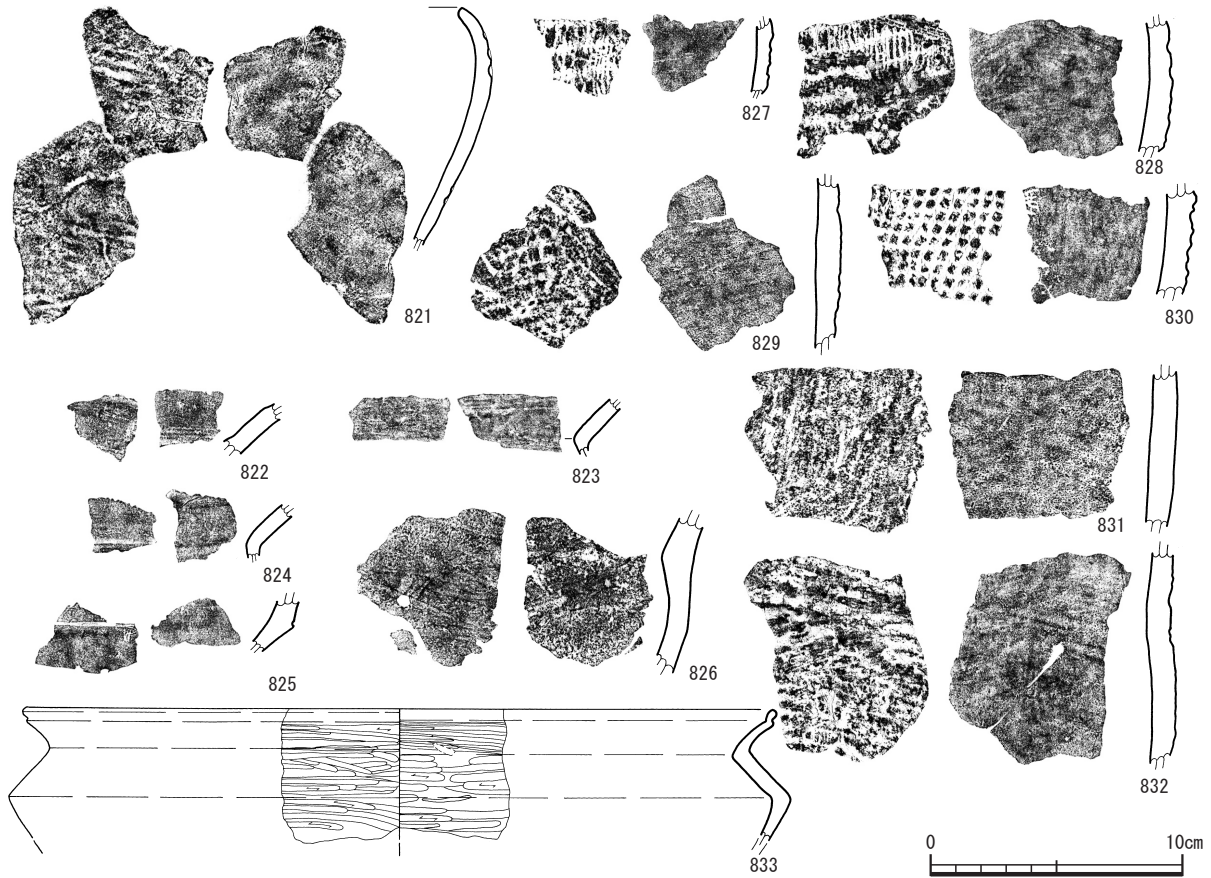
第385图 XⅢ類土器実測図(1)



第386图 XⅢ類土器実測図(2)

第118表 XⅢ類土器観察表

挿図 No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考	
385	786	1526(B-10/IV層)	Hue2.5Y 3/1 (黒褐色)	Hue2.5Y 3/2 (黒褐色)	貝条痕	貝条痕(横)	長,石	口縁部	
	787	6993(E-17/IV層)	Hue10YR 3/1 (黒褐色)	Hue7.5YR 7/4 (にぶい橙色)	貝条痕	貝復縁刺突(横斜)	長,角,石	口縁部,口唇部刻み有り	
	788	1011(B-11/V層) 1013(B-11/V層)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	Hue7.5YR 6/4 (にぶい橙色)	ナデ 貝条痕	条痕(斜),貝刺突(斜)	長,角,石	口縁部,(外)炭化物付着 口唇部刻み有り	
	789	7246(E-16/V層)	Hue10YR 4/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR 6/4 (にぶい黄橙色)	ナデ 貝条痕	貝押引(縦斜)	長,石	胴部,(外)炭化物付着	
	790	7241(E-17/IV層)	Hue10YR 4/2 (灰黄褐色)	Hue10YR 6/4 (にぶい黄橙色)	貝条痕	ナデ,刻目貼付突帯	長,角,石	口縁部,貼付突帯	
	791	7252(E-17/V層)	Hue5YR 6/6 (橙色)	Hue7.5YR 6/6 (橙色)	ナデ	貝刺突(斜)	長,角	胴部	
	792	6955(D-19/V層)	Hue7.5YR 5/4 (にぶい褐色)	Hue2.5Y 4/1 (黄灰色)	貝条痕	貝刺突(斜)	長,角,石	胴部	
	793	7227(D-17/IV層)	Hue10YR 4/2 (灰黄褐色)	Hue7.5YR 5/4 (にぶい褐色)	ナデ	条痕,貝刺突(横)	長,角,石	口縁部,(外)炭化物付着 口唇部刻み有り	
	794	6951(D-18/V層) 6958(D-18/V層)	Hue10YR 4/2 (灰黄褐色)	Hue10YR 3/1 (黒褐色)	貝条痕	貝条痕	長,角,石	胴部	
	795	1408(B-9/V層)	Hue2.5Y 7/4 (浅黄色)	Hue2.5Y 7/3 (浅黄色)	ナデ	貝刺突(斜)	長,角,石	胴部,(外)炭化物付着	
	796	6942(D-18/IV層) 6945(D-18/IV層)	Hue10YR 7/4 (にぶい黄橙色)	Hue10YR 4/1 (褐灰色)	貝条痕	貝刺突(斜)	長,角,石	口縁部	
	797	7242(E-17/IV層)	Hue5YR 6/6 (橙色)	Hue10YR 3/1 (黒褐色)	ナデ 貝条痕	貝刺突(縦)	長,石	胴部,(外)炭化物付着	
	798	1397(B-9/V層)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR 8/4 (浅黄橙色)	ナデ	貝刺突(斜)	長,角,石	胴部,(外)炭化物付着	
	799	923(B-12/IV層) 924(B-12/IV層)	Hue5YR 6/6 (橙色)	Hue2.5YR 5/4 (にぶい赤褐色)	貝条痕	条痕(横)	長,石	胴部,(外)炭化物付着	
	800	7243(E-17/V層)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR 6/4 (にぶい黄橙色)	貝条痕	貝刺突(縦)	長,角,石	胴部,(外)炭化物付着	
	801	6995(E-17/IV層)	Hue7.5YR 5/3 (にぶい褐色)	Hue10YR 4/2 (灰黄褐色)	貝条痕	貝刺突(縦)	長,角,石	胴部,(外)炭化物付着	
	802	1133(C-11/IV層)	Hue7.5YR 6/6 (橙色)	Hue5YR 6/6 (橙色)	ナデ 貝条痕	貝刺突(斜)	長,角,石	底部付近	
	803	7482(F-15/V層)	Hue5YR 5/4 (にぶい赤褐色)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ 貝条痕	貝押引(斜),貝刺突(斜)	長,角,石	胴部~底部(外)貝殻刺突区画	
	804	7237(D-17/IV層)	Hue5YR 6/6 (橙色)	Hue7.5YR 6/6 (橙色)	ナデ 貝条痕	貝刺突(斜)	長,角,石	屈曲部,(外)炭化物付着	
	805	7249(E-16/IV層)	Hue7.5YR 6/6 (橙色)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ 貝条痕	貝刺突(斜)	長,角,石	胴部,炭化物付着	
	806	1526(B-10/IV層)	Hue2.5Y 3/1 (黒褐色)	Hue2.5Y 4/2 (暗灰黄色)	貝条痕	ナデ,貝刺突(横)	長,石	胴部,砂粒細	
	807	7483(F-15/V層)	Hue10YR 4/2 (灰黄褐色)	Hue7.5YR 7/6 (橙色)	ナデ	連点(横斜)	長,石	胴部,(外)炭化物付着	
	808	1326(C-9/IV層)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	Hue2.5Y 4/3 (オリーブ褐色)	ナデ	貝刺突(斜)	長,角,石	胴部,砂粒細	
	809	1398(B-9/V層) 1399(B-9/V層)	Hue2.5Y 7/3 (浅黄色)	Hue2.5Y 7/2 (灰黄色)	貝押引	刻目貼付突帯 貝刺突(縦斜)	長,角,石	口縁部,貼付突帯	
	386	810	1542(B-10/V層)	Hue10YR 2/1 (黒色)	Hue10YR 5/4 (にぶい黄褐色)	ナデ 貝条痕	貝条痕(横)	長,石	胴部~底部,(外)炭化物付着
		811	868(B-9/IV層) 992(B-11/V層) 14168(B-8/IV層)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	Hue10YR 8/4 (浅黄橙色)	貝条痕	貝刺突(斜)	長,角,石	胴部,炭化物付着
		812	1325(C-9/IV層) 1346(B-9/V層)	Hue10YR 7/4 (にぶい黄橙色)	Hue10YR 7/4 (にぶい黄橙色)	貝刺突 貝条痕	刻目貼付突帯 貝刺突(縦斜)	長,角,石	口縁部,炭化物付着,貼付突帯
		813	933(B-14/V層)	Hue10YR 7/4 (にぶい黄橙色)	Hue10YR 4/2 (灰黄褐色)	ナデ	微隆帯(斜),沈線(縦横)	長,角,石	口縁部,(外)炭化物付着
		814	7251(E-18/VI層)	Hue10YR 5/2 (灰黄褐色)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ	微隆帯(横斜)	長,角,石	口縁部,微隆帯
815		6986(D-18/IV層)	Hue5YR 4/6 (赤褐色)	Hue10YR 3/1 (黒褐色)	ナデ	微隆帯(横)	長,角,石	胴部,炭化物付着,微隆帯	
816		6977(D-18/IV層)	Hue10YR 3/2 (黒褐色)	Hue10YR 4/2 (灰黄褐色)	ナデ	微隆帯(斜)	長,角,石	胴部,微隆帯	
817		7224(D-17/IV層)	Hue10YR 6/4 (にぶい黄橙色)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	ナデ 貝条痕	微隆帯(斜)	長,石	胴部~底部,(内)炭化物付着 (外)炭化物付着,微隆帯	
818		6985(D-18/IV層)	Hue10YR 6/3 (にぶい黄褐色)	Hue7.5YR 6/4 (にぶい橙色)	ナデ	微隆帯(斜)	長,角,石	胴部,微隆帯,砂粒多い	
819		6990(D-18/IV層)	Hue7.5YR 6/4 (にぶい橙色)	Hue7.5YR 6/4 (にぶい橙色)	ナデ	微隆帯(横)	長,角,石	胴部,微隆帯,砂粒多い	
820		6885(D-24/IV層) 7109(D-23/IV層) 7111(D-24/IV層) 7112(D-24/IV層)	Hue5YR 3/1 (黒褐色)	Hue2.5YR 4/4 (にぶい赤褐色)	貝条痕	刻目貼付突帯 貝復縁刺突(縦)	長,角,石	口縁部~底部付近 口唇部刻み有り,貼付突帯	



第387図 X IV～X V 類土器実測図

第119表 X IV類土器観察表

挿図No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考
387	821	881(B-11/IV層) 888(C-11/IV層)	Hue10YR 6/4 (にぶい黄橙色)	Hue10YR 7/3 (にぶい黄橙色)	ナデ	ナデ	長, 角, 石	口縁部

第120表 X V類土器観察表

挿図No	図No	取り上げ番号 (出土区/層位)	色調(内)	色調(外)	調整 (内)	調整 (外)	胎土	備考
387	822	表土一括(D-12)	Hue5YR 3/4 (暗赤褐色)	Hue10YR 3/1 (黒褐色)	ヘラ 研磨	ヘラ 研磨	長, 角, 石	胴部
	823	表土一括(C-12)	Hue7.5YR 6/4 (にぶい橙色)	Hue10YR 4/1 (褐灰色)	ヘラ 研磨	ヘラ 研磨	長, 角, 石	屈曲部～胴部
	824	表土一括(C-12)	Hue5YR 4/6 (赤褐色)	Hue10YR 3/1 (黒褐色)	ヘラ 研磨	ヘラ 研磨	長, 角, 石	屈曲部～胴部
	825	表土一括(D-12)	Hue10YR 8/4 (浅黄橙色)	Hue2.5Y 7/2 (灰黄色)	ヘラ 研磨	ヘラ 研磨	長, 角, 石	屈曲部, 浅鉢
	826	1422(C-8/IV層)	Hue5YR 5/4 (にぶい赤褐色)	Hue7.5YR 5/4 (にぶい褐色)	ヘラ 研磨	ヘラ 研磨	長, 角, 石	屈曲部～胴部 (外)ヘラケズリ, (内)ヘラ調整
	827	表土一括(D-12)	Hue7.5YR 6/6 (橙色)	Hue10YR 5/3 (にぶい黄褐色)	ヘラ 研磨	組織痕	長, 角, 石	胴部, 組織条痕, (内)ナデ
	828	675(B-11/IV層)	Hue5YR 5/6 (明赤褐色)	Hue2.5Y 2/1 (黒色)	ヘラ 研磨	組織痕	長, 角, 石	胴部, 組織条痕, (内)ヘラケズリ
	829	表土一括(D-4)	Hue5YR 5/6 (明赤褐色)	Hue10YR 5/4 (にぶい黄褐色)	ヘラ 研磨	組織痕	長, 角, 石	胴部, 組織条痕, (内)ヘラ調整
	830	7395(C-23/IV層)	Hue10YR 6/4 (にぶい黄橙色)	Hue10YR 6/3 (にぶい黄橙色)	ヘラ 研磨	組織痕	長, 角, 石	胴部, 組織条痕
	831	表土一括(D-4)	Hue5YR 6/6 (橙色)	Hue10YR 5/4 (にぶい黄褐色)	ヘラ 研磨	組織痕	長, 角, 石	胴部, 組織条痕, (内)ナデ 砂粒多い
	832	表土一括(D-4)	Hue7.5YR 5/4 (にぶい褐色)	Hue10YR 6/4 (にぶい黄橙色)	ヘラ 研磨	組織痕	長, 角, 石	胴部, 組織条痕, (内)ヘラ調整
	833	927(B-12/IV層)	Hue10YR 3/2 (黒褐色)	Hue2.5YR 4/4 (にぶい赤褐色)	ヘラ 研磨	ヘラ 研磨	長, 角, 石	口縁部～胴部

第4節 縄文時代の石器

縄文時代の石器はⅧ層、Ⅶ層、Ⅵ層、Ⅴ層、Ⅳ層から合計約6,000点が出土している。

各層の石器の時期や石器組成については検討を要するものの、出土層位や平面分布の偏りからおおむね所属時期を判断できるものと考えられる。

各層から出土する石器は縄文時代の基本的な石器組成を構成するものであり、特にⅥ層～Ⅶ層ではきわめて豊富な石器を出土している。土器や遺構と同じく、環状に分布する分布形態も重要な検討課題になろう。

各項で出土した石器を層位ごとに検討した後、分布論的検討を行いたい。

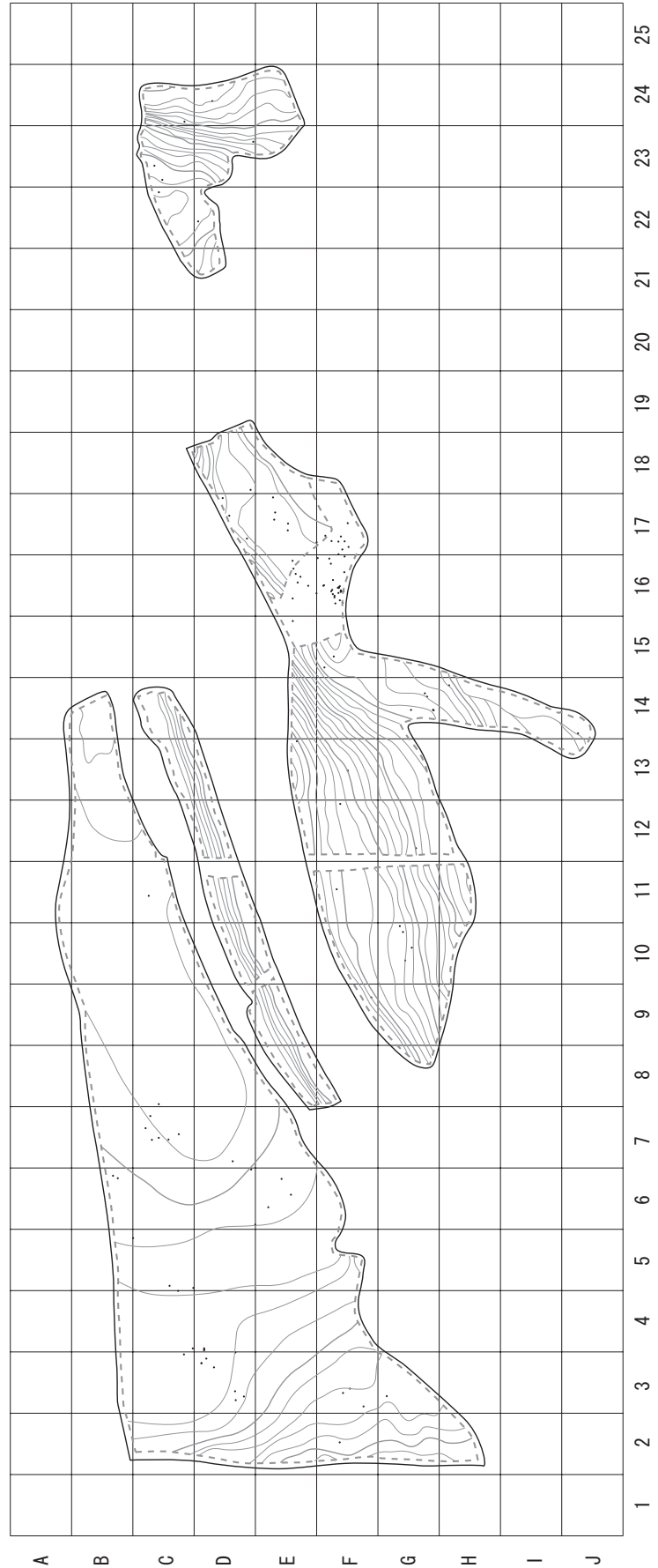
1 Ⅷ層出土石器(第388図)

Ⅷ層からは約120点の石器が出土した。

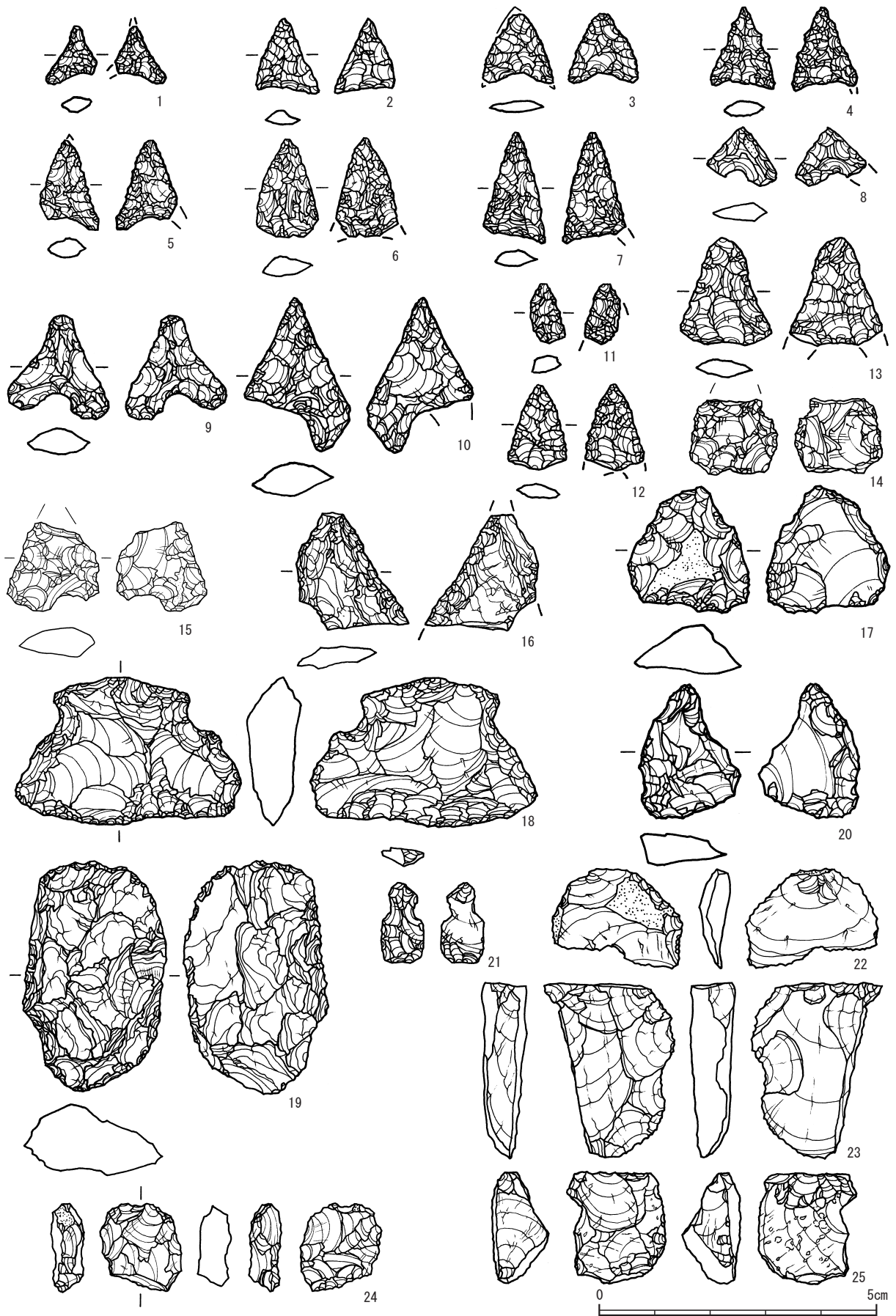
全体の出土点数は多くはないものの、石鏃、スクレイパー、磨石/敲石、石皿など、基本的な石器組成を備えている。

A地区でまばらな分布がみられるほか、B地区のE、F-16、17区付近では比較的まとまった分布傾向を示している。

平面的分布はⅠ類～Ⅲ類土器の分布におおむね一致しており、Ⅷ層段階の土器群に平行する石器群とみることができる。Ⅷ層からはⅠ類土器、Ⅱ類土器、Ⅲ類土器のほかにⅤ類土器の一部が確認されており、これらの土器群との関連をふまえて検討を行う必要がある。



第388図 Ⅷ層出土石器分布図



第389図 VIII層出土石器実測図 (石鏃)

石鏃 (第389図 1~17)

合計18点の出土を確認している。第389図にこのうち17点を掲載した。

石鏃の形態はやや浅い抉りをもつ三角形石鏃(1~4)、抉りは浅いもののやや長身の石鏃(5~7)、深い抉りをもつ石鏃(8~10)に大別される。形態的にはヴァリエーションが広く、安定した状況は見受けられない。

11~13は破損しており形態は判断できない。13は脚部が欠損後、基部に再生加工が施されている。

14~17は未製品である。両面に素材剥離面を多く残しており、二次加工も十分ではない。

石匙 (第389図 18)

1点が出土している。

厚手の剥片を用い、刃部及び側縁、摘み部とも比較的急角度の調整剥離が見られる。摘み部が幅広く作り出されている。刃部は両方向から丁寧な加工が施されている。

スクレイパー (第389図 19)

厚手のチャートの剥片素材を用い、周辺部に刃部加工を施して製作されている。Ⅷ層では1点のみ確認されている。

抉入石器 (第389図 20~23)

4点を認定した。

21は非常に小型だが意識的な整形が施されたものである。形態からは石匙的な機能も推測される。腹面に素材剥片の剥離面を残しているが、背面は押圧剥離で丁寧に整形されている。

22は、不定形剥片の下端部中央に抉りが施されたものである。23は中厚の剥片を素材とし、側縁部に二次加工が施されている。

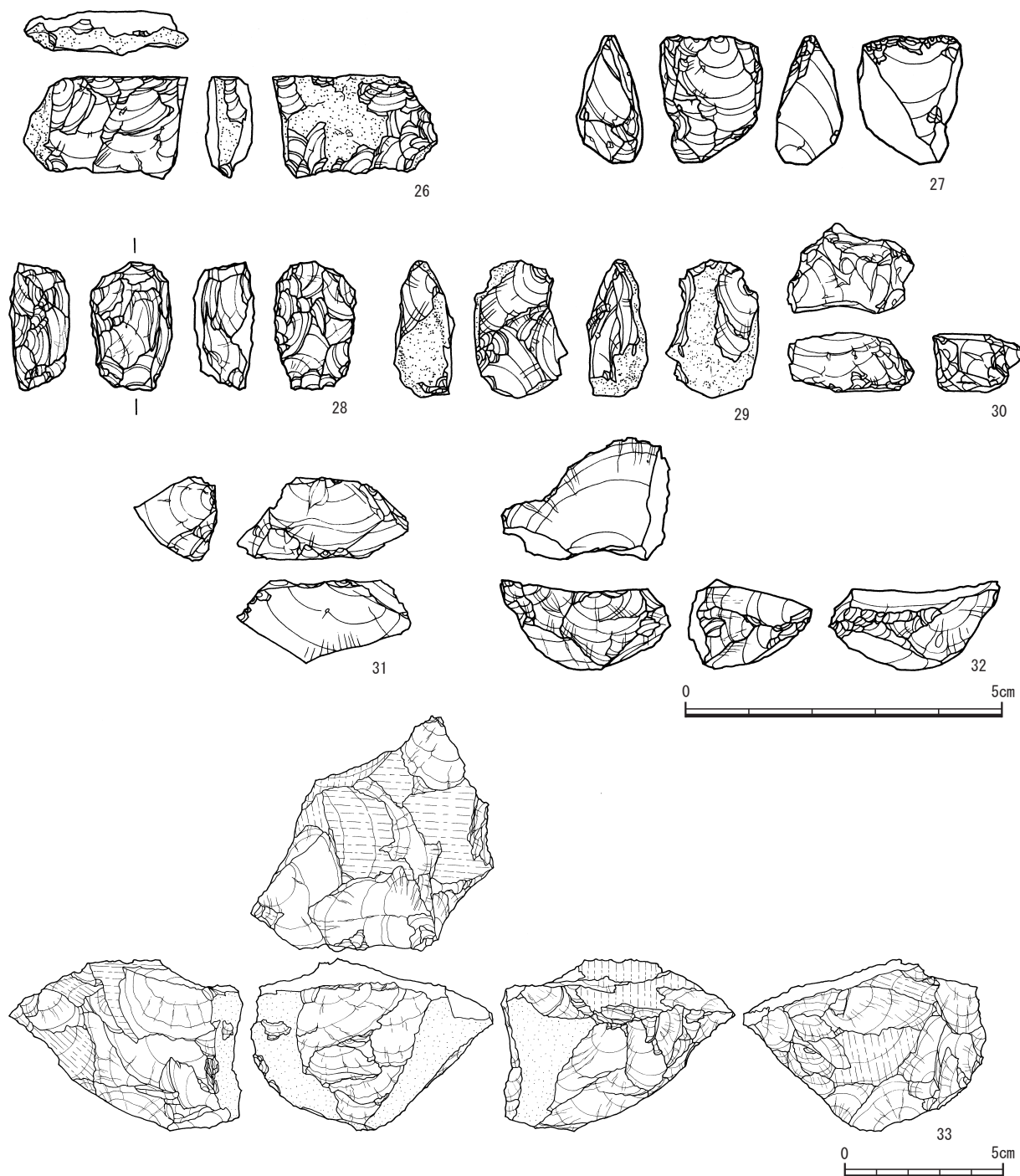
楔形石器 (第389図 24, 25)

24, 25の2点を認定した。

24は厚手の剥片の周辺部に整形加工を加え、頭部に狭い平坦面を確保している。下端部は欠損している。25は素材剥片の形状を大きく変えることなく利用している。

第121表 Ⅷ層出土石器観察表(1)

挿図 No	図 No	分類 L1	分類 L2	分類 L3	石材 L1	石材 L2	最大長 (mm)	最大幅 (mm)	最大厚 (mm)	重量 (g)	取上 No	層位	グリッド	備考	
389	1	石器	石鏃	-	OB3	-	(10.8)	(9.5)	(2.6)	(0.14)	4398	Ⅷ	C-7	-	
	2	石器	石鏃	-	OB3	-	13.7	11.6	2.7	0.30	8103	Ⅷ	D-22	-	
	3	石器	石鏃	-	OB3	-	(12.7)	(13.0)	(2.2)	(0.24)	12175	Ⅷ	F-16	-	
	4	石器	石鏃	-	OB3	-	(15.0)	(11.9)	(2.5)	(0.29)	11433	Ⅷ	E-16	-	
	5	石器	石鏃	-	OB3	-	(16.3)	(10.9)	(3.3)	(0.39)	12040	Ⅷ	E-15	-	
	6	石器	石鏃	-	OB2	A	(18.0)	(11.4)	(3.9)	(0.64)	14330	Ⅷ	G-3	-	
	7	石器	石鏃	-	OB3	-	(20.2)	(11.5)	(3.2)	(0.47)	8016	Ⅷ	E-17	-	
	8	石器	石鏃	-	AN	-	(10.8)	(12.9)	(3.9)	(0.24)	7403	Ⅷ	C-23	-	
	9	石器	石鏃	-	AN	-	19.0	18.3	4.2	0.80	一括	Ⅷ	C-5	-	
	10	石器	石鏃	-	OB3	-	(27.9)	(19.4)	(6.0)	(1.69)	7952	Ⅷ	F-17	-	
	11	石器	石鏃	-	OB3	-	(11.0)	(6.6)	(2.8)	(0.16)	12031	Ⅷ	E-16	-	
	12	石器	石鏃	-	CC	-	(15.4)	(10.8)	(2.7)	(0.35)	7393	Ⅷ	D-23	-	
	13	石器	石鏃	-	SH	-	(19.7)	(16.7)	(3.0)	(0.80)	4392	Ⅶ	C-7	-	
	14	石器	石鏃	-	OB3	-	13.5	16.1	0.9	1.25	一括	Ⅷ	E-17	-	
	15	石器	石鏃	未製品		OB3	-	(16.0)	(16.9)	(4.9)	(1.11)	12202	Ⅷ	E-16	-
	16	石器	石鏃	未製品		CH	-	(21.5)	(20.5)	(3.5)	(1.45)	4426	Ⅷ	D-6	-
	17	石器	石鏃	未製品		OB6	-	23.0	22.3	8.5	3.00	8369	Ⅷ	F-15	-
	18	石器	石匙	-		CH	-	26.7	41.1	10.8	9.40	7709	Ⅷ	E-17	-
	19	石器	スクレイパー	-		CH	-	41.7	26.5	12.9	12.4	7377	Ⅷ	D-24	-
	20	石器	抉入石器	-		CC	-	24.6	18.7	5.7	2.10	5835	Ⅷ	D-3	-
	21	石器	抉入石器	-		SH	-	14.7	8.1	2.8	0.30	8227	Ⅷ	F-12	-
	22	石器	抉入石器	-		OB3	-	18.7	23.8	5.3	1.40	7534	Ⅶ	D-17	-
	23	石器	抉入石器	-		OB8	-	15.9	14.9	5.6	1.20	一括	Ⅷ	C-22	-
	24	石器	楔形石器	-		SH	-	31.8	23.5	7.5	4.70	4111	Ⅷ	F-3	-
	25	石器	楔形石器	-		OB2	A	20.3	17.9	10.5	3.40	5830	Ⅷ	F-3	-



第390図 Ⅷ層出土石器実測図（石核）

石核（第390図）

8点出土した中で、7点は小型である。

26, 29は礫皮面から、小型の礫素材を利用したものであることがわかる。

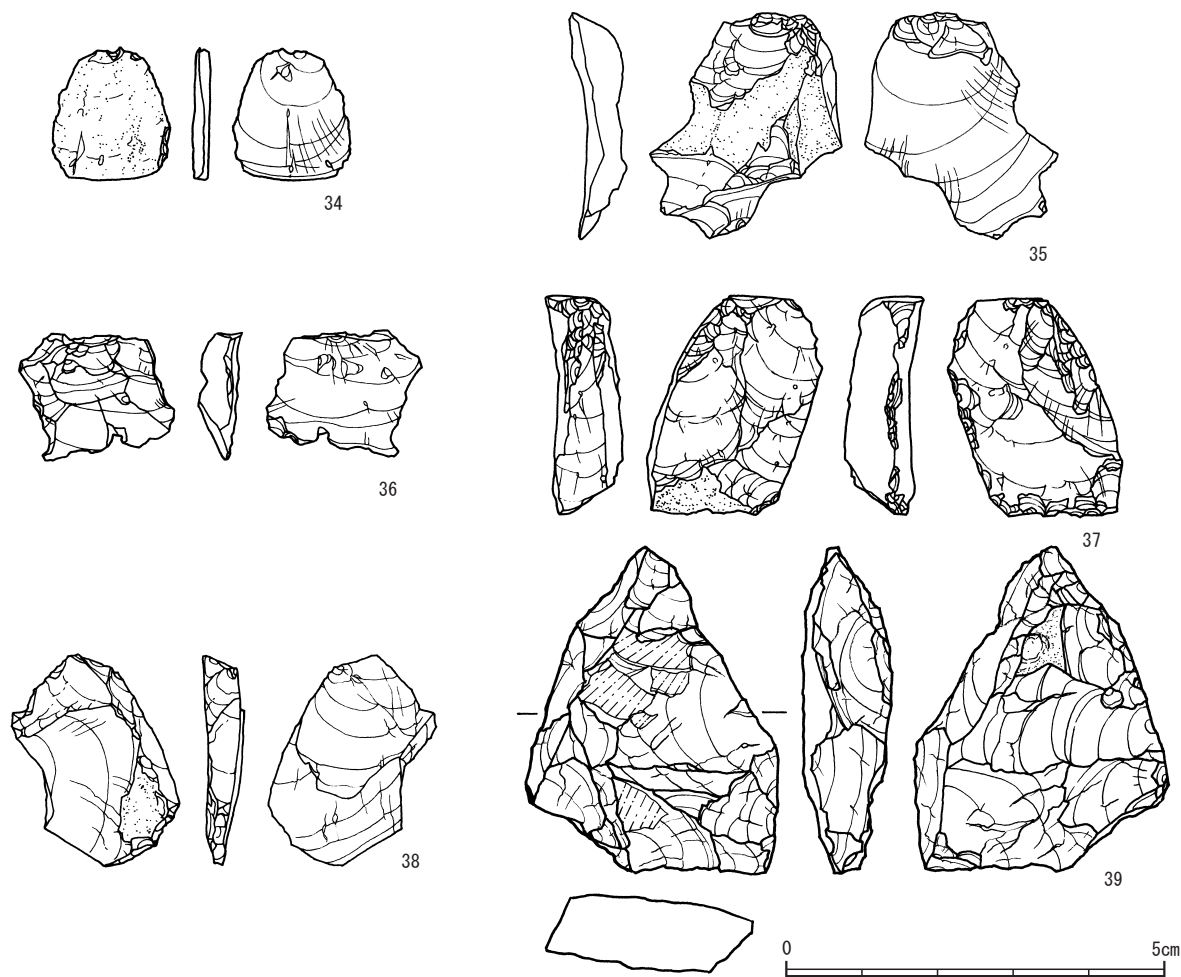
26は扁平な礫を素材にして、平坦な礫皮面を打面に剥離を行っている。打撃角がほぼ垂直に近く、下端部に若干潰れが観察されることから、両極打法での剥片剥離が行われた可能性が考えられる。28は石核を回転しながら求心状に剥片生産を行っているが、打点付近が潰れてお

り、打撃角が垂直に近い部分もある。両極打法の利用も考えられる、かなり消耗した残核である。

31, 32は、剥片素材とみられる。

33は節理の発達した頁岩製の石核で、最終的には平坦な節理面を打面としているが、打面転移を繰り返している。

石核に残された剥離面を観察すると、採取された剥片は不定型なものが多く、縦長剥片などが計画的に剥離された痕跡はみられない。また、黒曜石の石核はおしなべ



第391図 VIII層出土石器実測図(剥片)

てサイズが小さく、極限まで剥片剥離が進んでいるものが多い。

剥片(第391図)

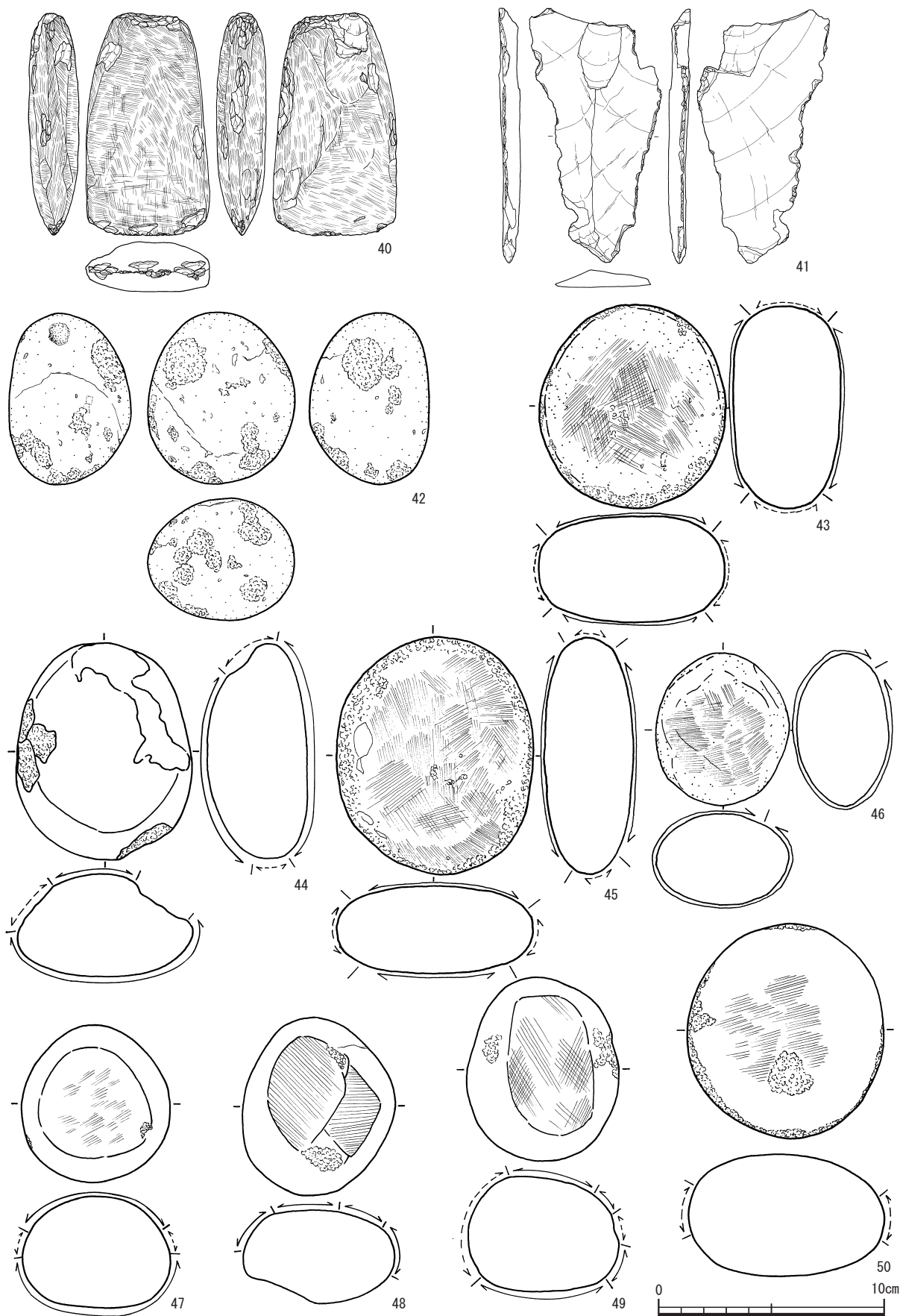
代表的形状を示すものを図化した。

不定形な剥片が一般的で、いわゆる縦長剥片等が計画的に採取された痕跡は見受けられない。

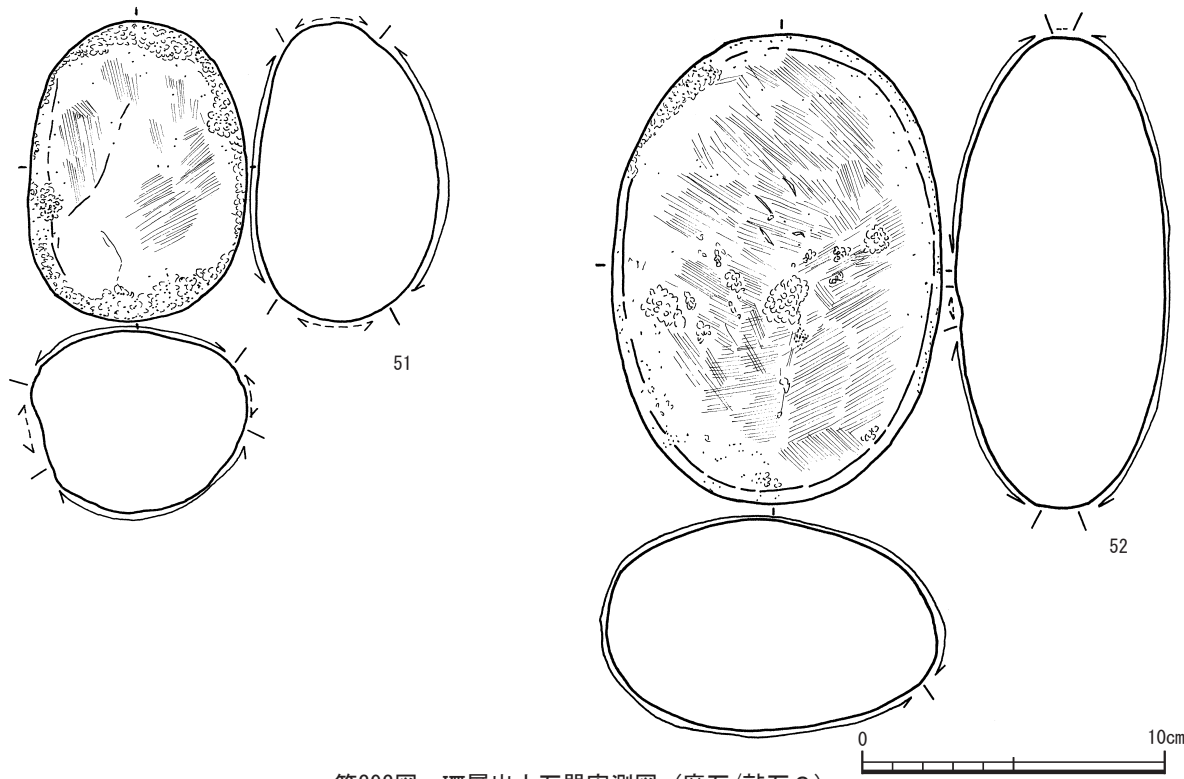
37は右側縁に微細な剥離痕が観察される。

第122表 VIII層出土石器観察表(2)

挿図 No	図 No	分類 L1	分類 L2	分類 L3	石材 L1	石材 L2	最大長 (mm)	最大幅 (mm)	最大厚 (mm)	重量 (g)	取上 No	層位	グリッド	備考
390	26	石核	両極石核	-	OB3	-	16.9	26.5	7.0	3.00	7420	VIII	C-23	-
	27	石核	両極石核	-	OB3	-	20.3	16.5	10.6	2.90	11674	VIII	F-16	-
	28	石核	両極石核	-	OB2	A	20.2	13.2	9.5	2.80	23153	VIII	D-3	-
	29	石核	両極石核	-	OB3	-	21.8	15.0	9.6	2.70	一括	VIII	D-24	-
	30	石核	両極石核	-	OB3	-	9.5	20.1	14.2	2.50	一括	VIII	E-18	-
	31	石核	-	-	OB3	-	13.1	27.2	13.2	3.20	4535	VIII	B-6	-
	32	石核	-	-	OB3	-	14.3	27.2	19.2	6.90	7792	VIII	D-18	-
391	33	石核	-	-	SH	-	54.1	76.7	74.4	244	8107	VIII	C-22	-
	34	剥片	-	-	OB3	-	17.8	15.8	2.4	0.60	7672	VIII	E-17	-
	35	剥片	-	-	OB4	-	29.7	25.5	7.7	3.10	4520	VIII	C-5	-
	36	剥片	-	-	OB3	-	16.7	20.6	5.6	1.50	4545	VIII	C-8	-
	37	剥片	-	-	OB2	A	29.0	23.2	10.1	5.70	11666	VIII	F-16	-
	38	剥片	-	-	CC	-	28.0	22.4	5.8	2.90	9897	VIII	J-14	-
	39	剥片	-	-	SH	-	43.2	33.7	11.9	16.3	16671	VIII	G-10	-



第392図 VIII層出土石器実測図（磨製石斧，大型削器，ハンマー，磨石/敲石1）



第393図 Ⅷ層出土石器実測図（磨石/敲石 2）

磨製石斧 (第392図 40)

40の1点が出土している。

頁岩を用い、全面入念に磨き出されている。刃部はほぼ直刃をなし、多数の刃こぼれが残される。頭部は研磨整形後、繰り返し敲打を受け、敲打痕や微細な剥離痕が観察できる。

大型削器 (第392図 41)

41の1点で、輝石安山岩の扁平剥片の側縁部に削器様の刃部が形成されている。側縁部に微細な剥離痕が多数観察される。

ハンマーストーン (第392図 42)

敲打痕だけを観察できた1点を取り扱った。

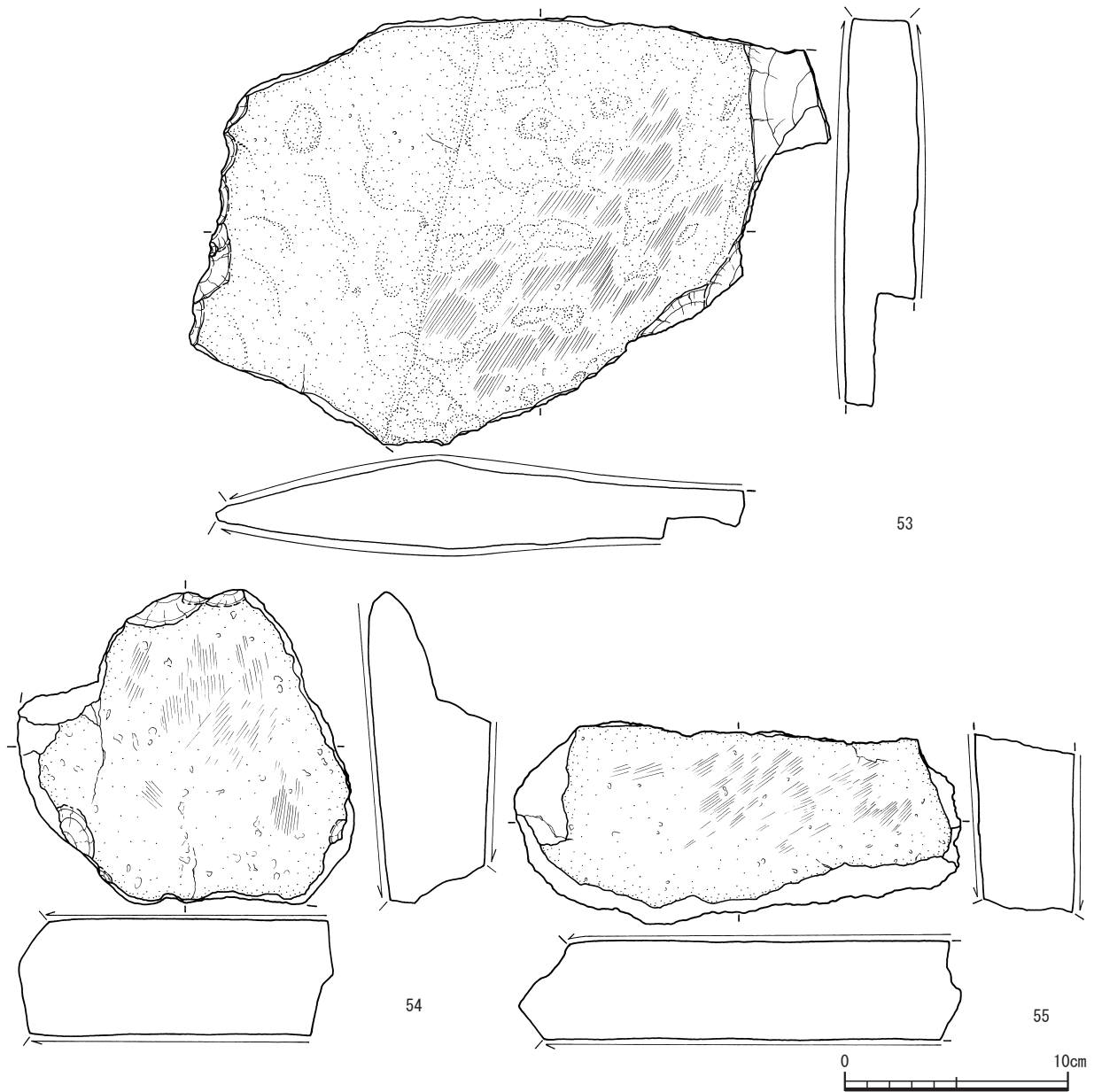
円礫の上下両端と側縁の稜線が使用され、敲打痕を残している。

磨石/敲石 (第392図43～第393図)

摩耗による平滑面がみられるものを取り扱った。側縁部および平滑面の一部には、敲打痕が観察されるものもある。扁平な礫を使用したものの多くは、磨石と敲石の機能を兼ね備える傾向がみられる。

第123表 Ⅷ層出土石器観察表 (3)

挿図 No	図 No	分類 L1	分類 L2	分類 L3	石材 L1	石材 L2	最大長 (mm)	最大幅 (mm)	最大厚 (mm)	重量 (g)	取上 No	層位	グリッド	備考
392	40	石器	磨製石斧	-	SH	-	98.4	54.9	22.5	186	7305	Ⅷ	C-22	-
	41	石器	大型削器	-	PA	-	112.5	58.9	8.8	43.2	7731	Ⅷ	E-17	-
	42	石器	ハンマーストーン	-	PA	-	75.8	65.8	54.5	353	8565	Ⅷ	E-18	-
	43	石器	磨石/敲石	-	PA	-	90.7	83.0	47.5	560	11043	Ⅷ	E-16	-
	44	石器	磨石/敲石	-	PA	-	95.9	78.9	45.2	460	8364	Ⅷ	F-15	-
	45	石器	磨石/敲石	-	SS	-	10.5	87.7	39.0	490	8334	Ⅷ	F-15	-
	46	石器	磨石/敲石	-	PA	-	68.0	59.5	40.6	217	8415	Ⅷ	F-15	-
	47	石器	磨石/敲石	-	PA	-	69.8	66.5	50.2	317	15192	Ⅷ	F-4	-
	48	石器	磨石/敲石	-	PA	-	79.4	68.2	42.9	271	11649	Ⅷ	F-16	-
	49	石器	磨石/敲石	-	PA	-	81.3	68.2	52.6	380	7300	Ⅷ	C-23	-
50	石器	磨石/敲石	-	PA	-	95.2	88.4	55.5	518	11419	Ⅷ	E-16	-	
393	51	石器	磨石/敲石	-	PA	-	99.5	73.0	60.0	605	7401	Ⅷ	C-22	-
	52	石器	磨石/敲石	-	SS	-	155.4	109.4	70.5	1.5kg	12421	Ⅷ	E-16	被熱



第394図 Ⅷ層出土石器実測図（石皿）

石皿 (第394図)

3点出土しているが、いずれも破損している。
 輝石安山岩の扁平な礫を使用したものである。
 いわゆる平状石皿であり、両面ともに平滑面が残されている。

第124表 Ⅷ層出土石器観察表（4）

挿図 No	図 No	分類 L1	分類 L2	分類 L3	石材 L1	石材 L2	最大長 (mm)	最大幅 (mm)	最大厚 (mm)	重量 (g)	取上 No	層位	グリッド	備考
394	53	石器	石皿	-	PA	-	(190.8)	292.0	(43.0)	(2.3kg)	11669	Ⅷ	F-16	-
	54	石器	石皿	-	PA	-	(140.8)	162.4	(55.4)	(1.4kg)	11448	Ⅷ	E-16	-
	55	石器	石皿	-	PA	-	(90.8)	(200.9)	45.0	(1.3kg)	8071	Ⅷ	E-17	-

2 VI～VII層出土石器(第395図)

城ヶ尾遺跡では、VI～VII層において、約2,400点の石器が出土した。垂直分布を検討した結果、層位間で上下移動が認められたため、ここではVI～VII層の石器を一括して取り扱う。ただし、平面分布においては遺物集中や石材分布が偏るなど、いくつかの傾向的差異が読みとれる(第395図)。今回は時間的制約により十分検討し得なかったが、特にX類土器の分布との関連で石器組成や平面分布には、慎重な検討を要する。

なお、石材の分類は肉眼的特徴により、旧石器の分類基準を準用した。

石鏃

(第397図～第408図306, 第409図～第411図)

約250点の石鏃が出土した。出土点数が多いため、いくつかの類型に分けて報告する。

I類(第397図56～第399図147)

最大長と最大幅がおおむね15mm以内の小型石鏃を包括した。さらに全体形状が正三角形に近く、明確な抉り作出の意匠がみられないものをI-a(56～113)、基部の抉り作出の意匠はみられるものの、抉りが浅いものをI-b(114～142)、基部に深い抉りが施されるものをI-c(143～147)とした。さらにI-aとI-bにおいては、調整の度合いに比較的に顕著な差がみられることから調整に応じてさらに細分した。

II類(第400図148～第401図187)

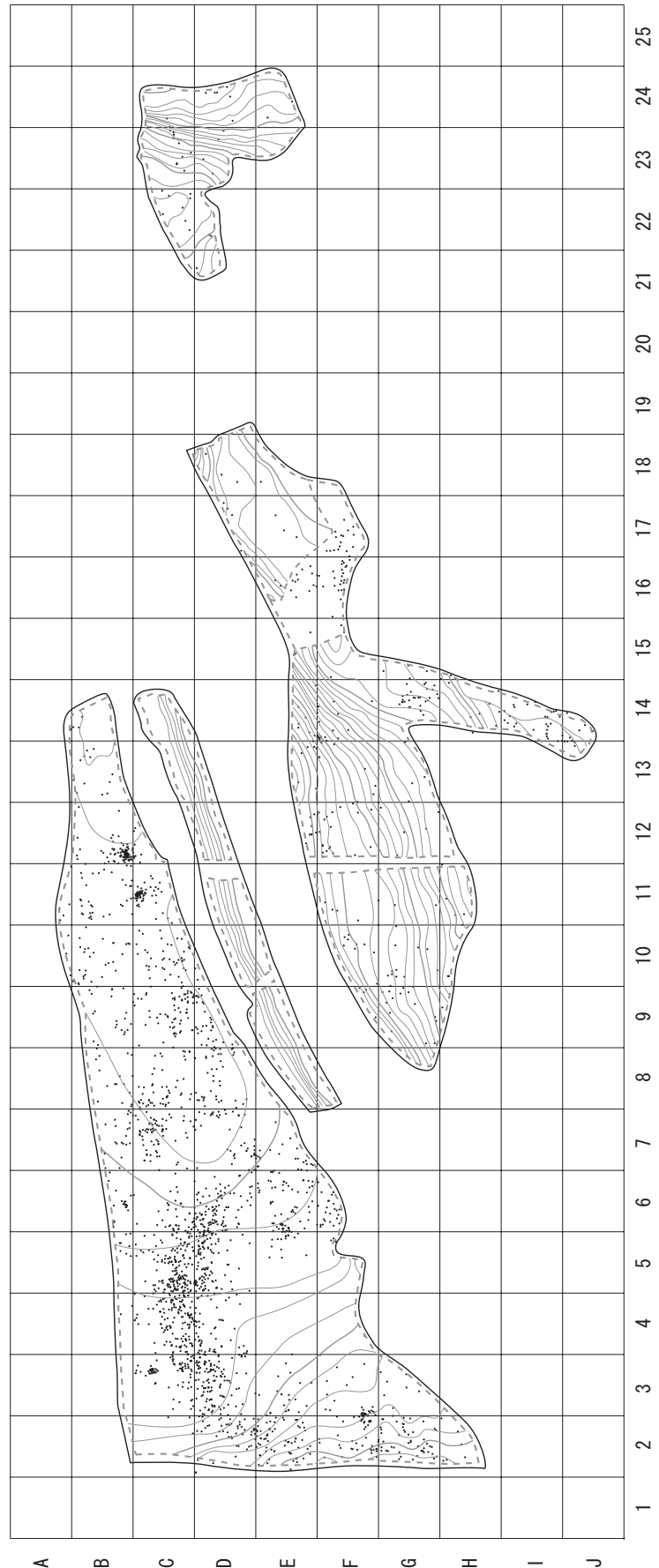
長幅比が最大長、最大幅がおおむね15mmをこえる、中型～大型の石鏃を包括した。抉り作出の意匠に応じて、意匠がみられないものをII-a、浅い抉りが施されるものをII-bとした。

III類(第402図188～第403図225)

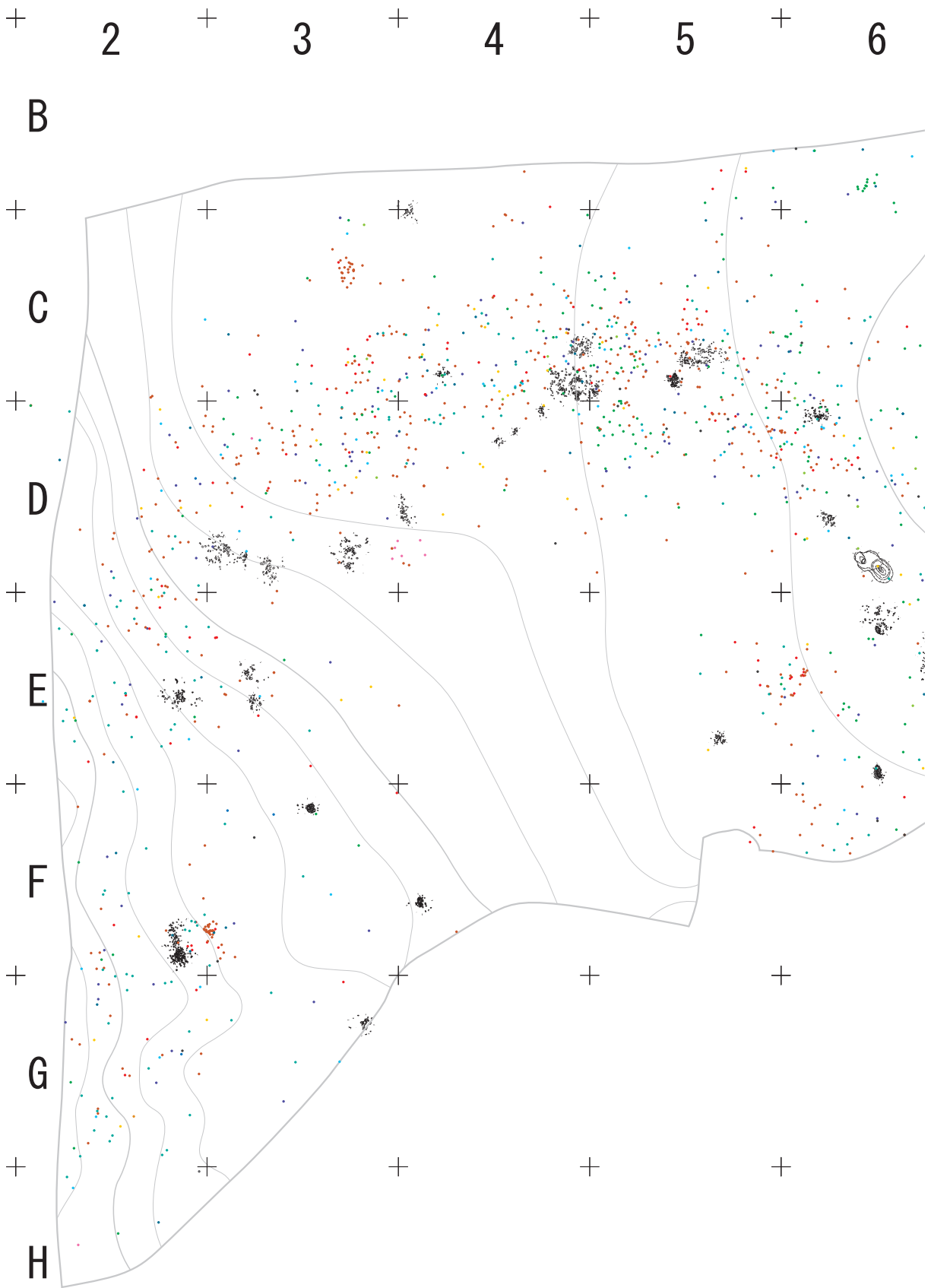
最大長が最大幅の2倍前後で全体形状が二等辺三角形に近い石鏃を包括した。基部作出の意匠により、抉りがみられないものをIII-a、浅い抉りが入れられるものをIII-b、側縁部に鋸歯状の加工が施されるものをIII-cとした。

IV類(第404図226～第405図262)

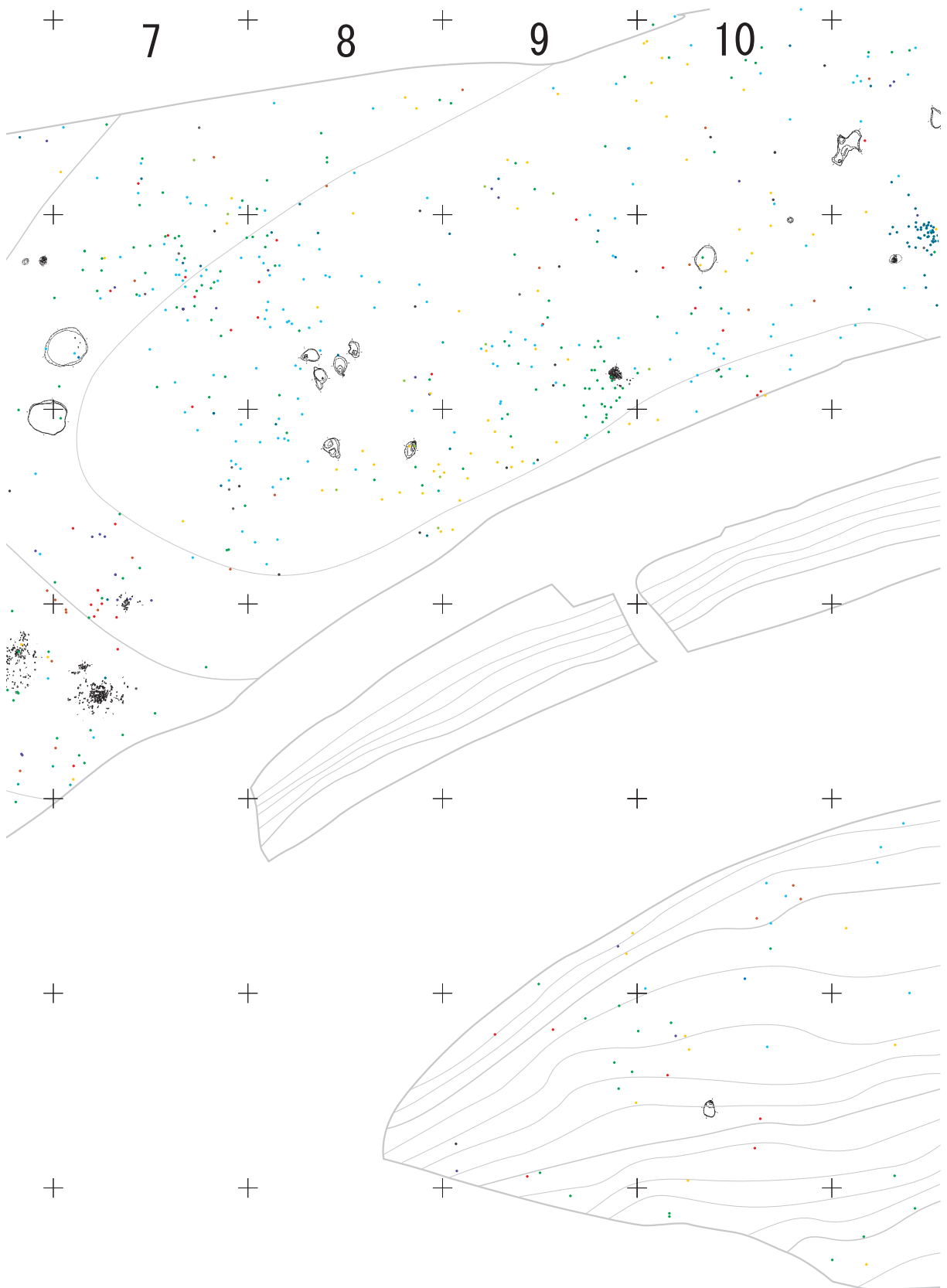
基部に深い抉りが施されるもので、明確に脚部が形成されるものを包括した。全体形状により、いわゆる鏃形鏃をIV-a、長幅比が1:1～1.5:1のものをIV-b、長幅比が2:1程度の長身のものをIV-cとする。

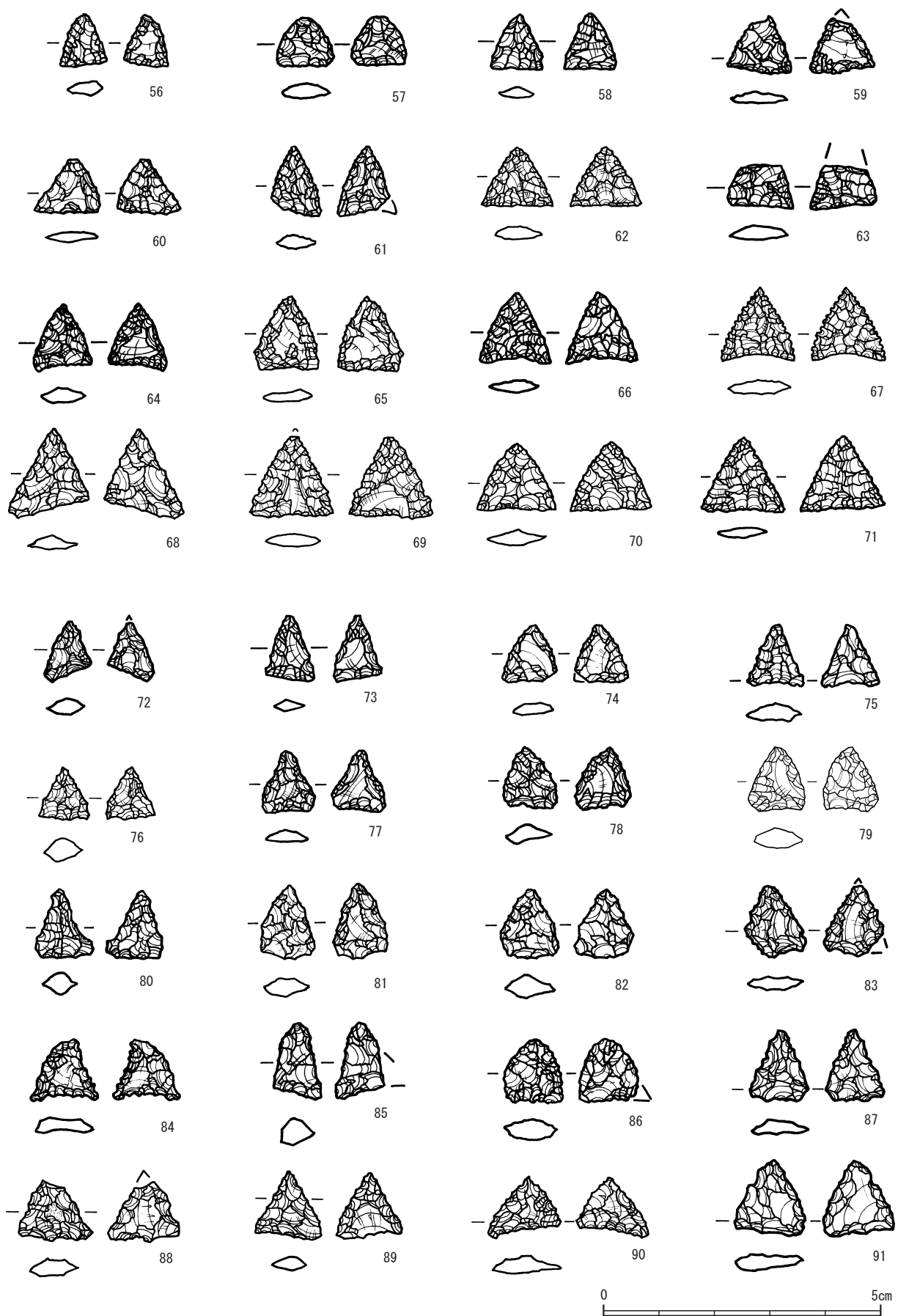


第395図 VI層～VII層出土石器分布図

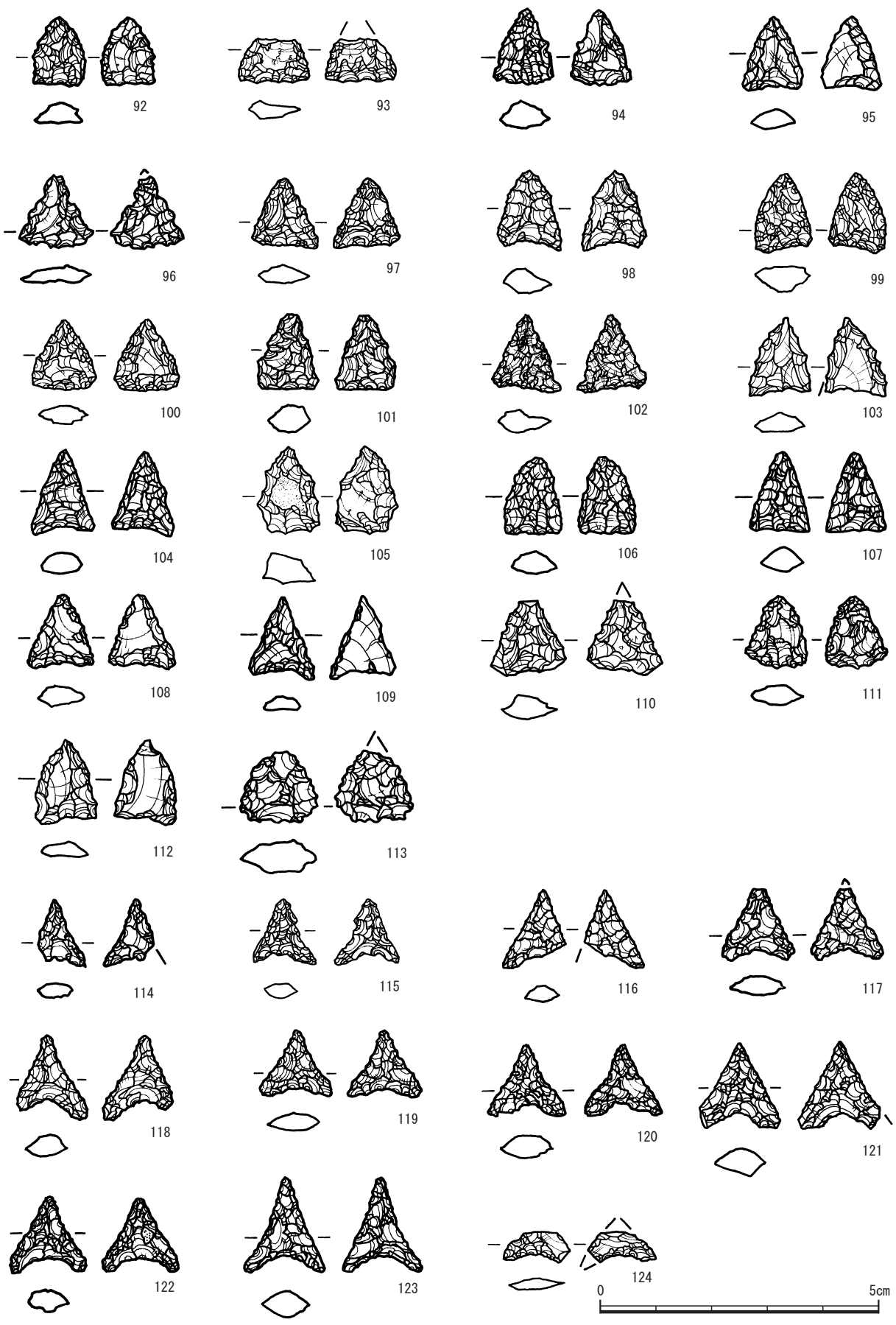


第396図 VI層～VII層石器出土状況図

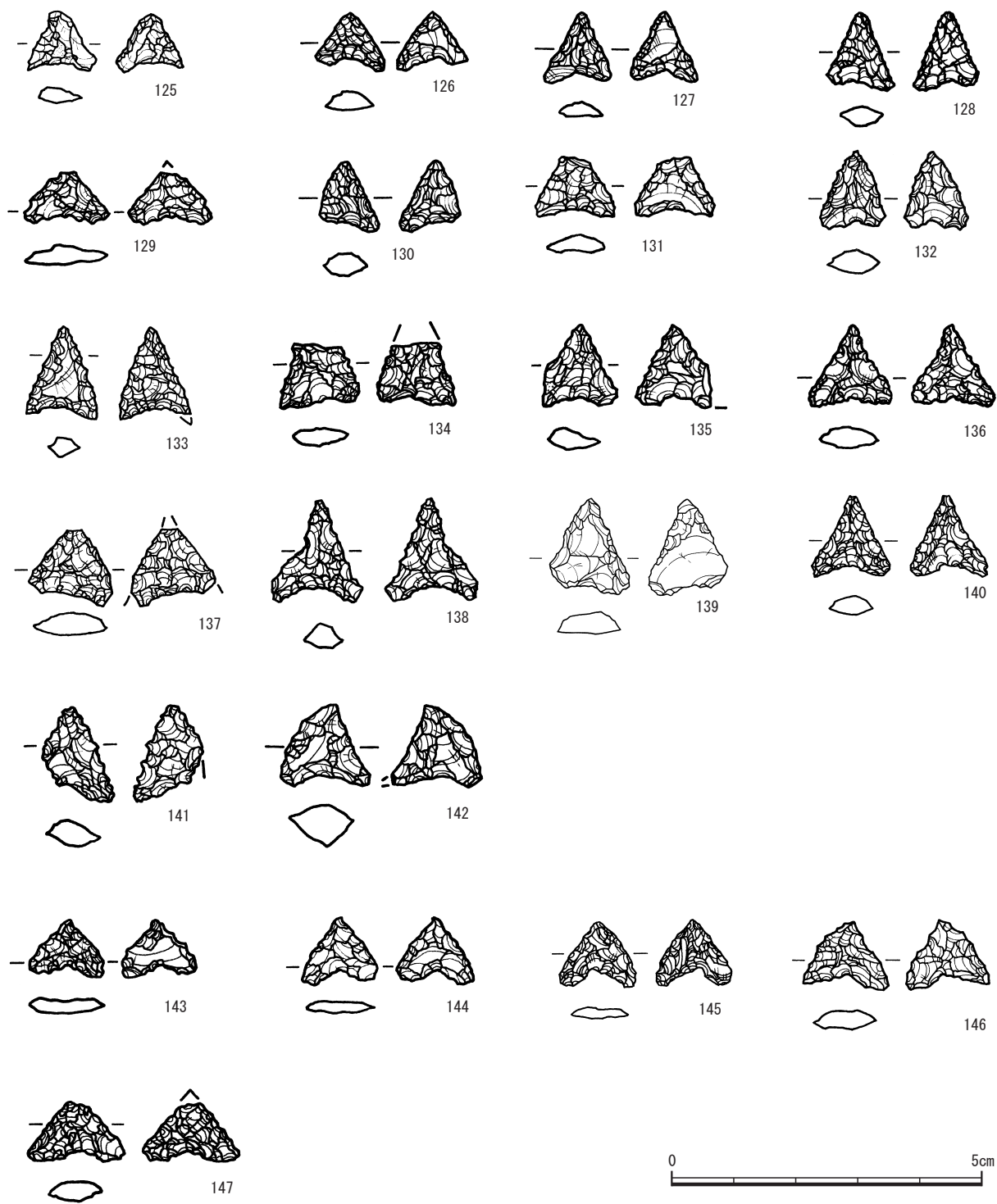




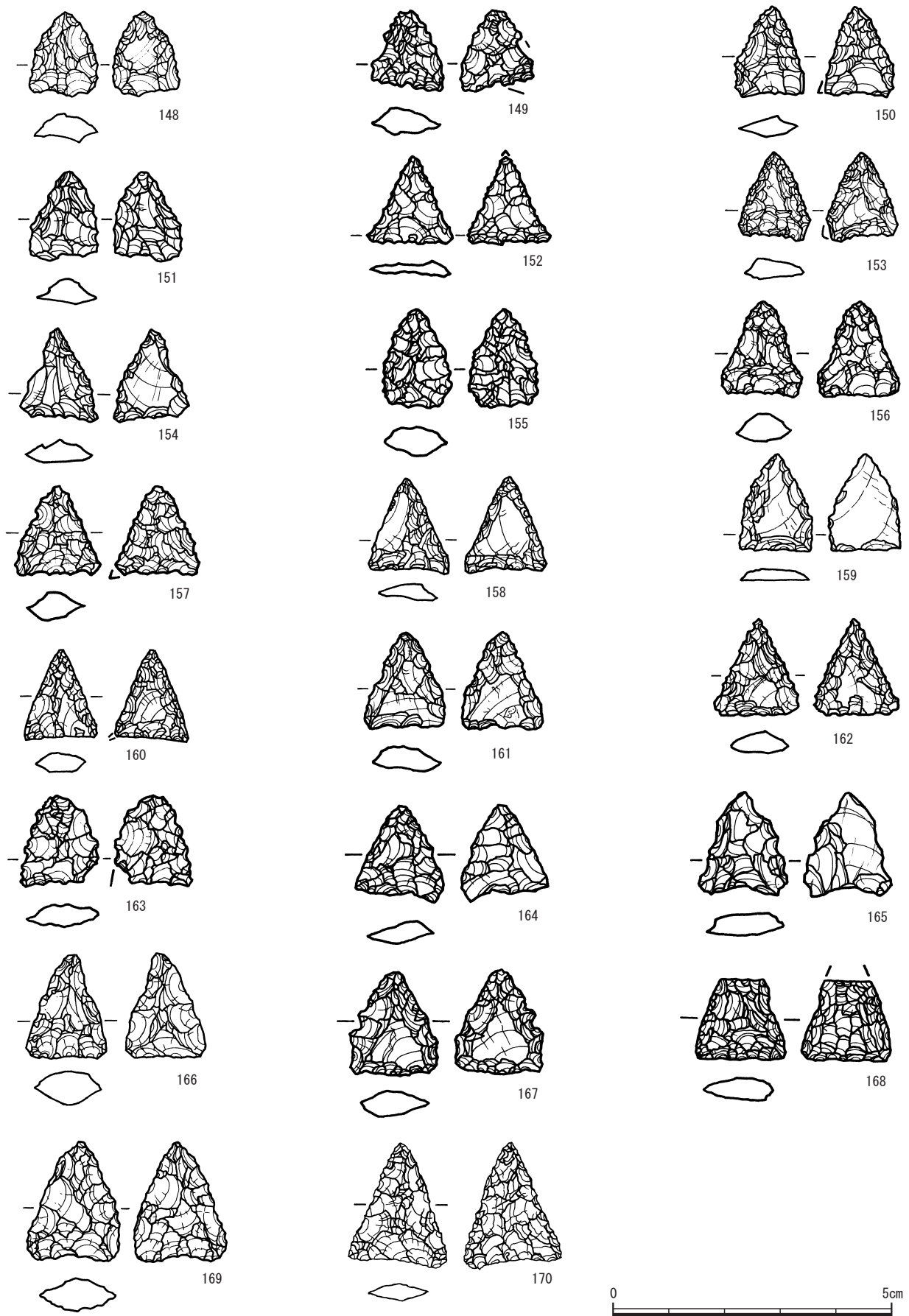
第397图 VI~VII層層出土石器实测图 (石鏃 1)



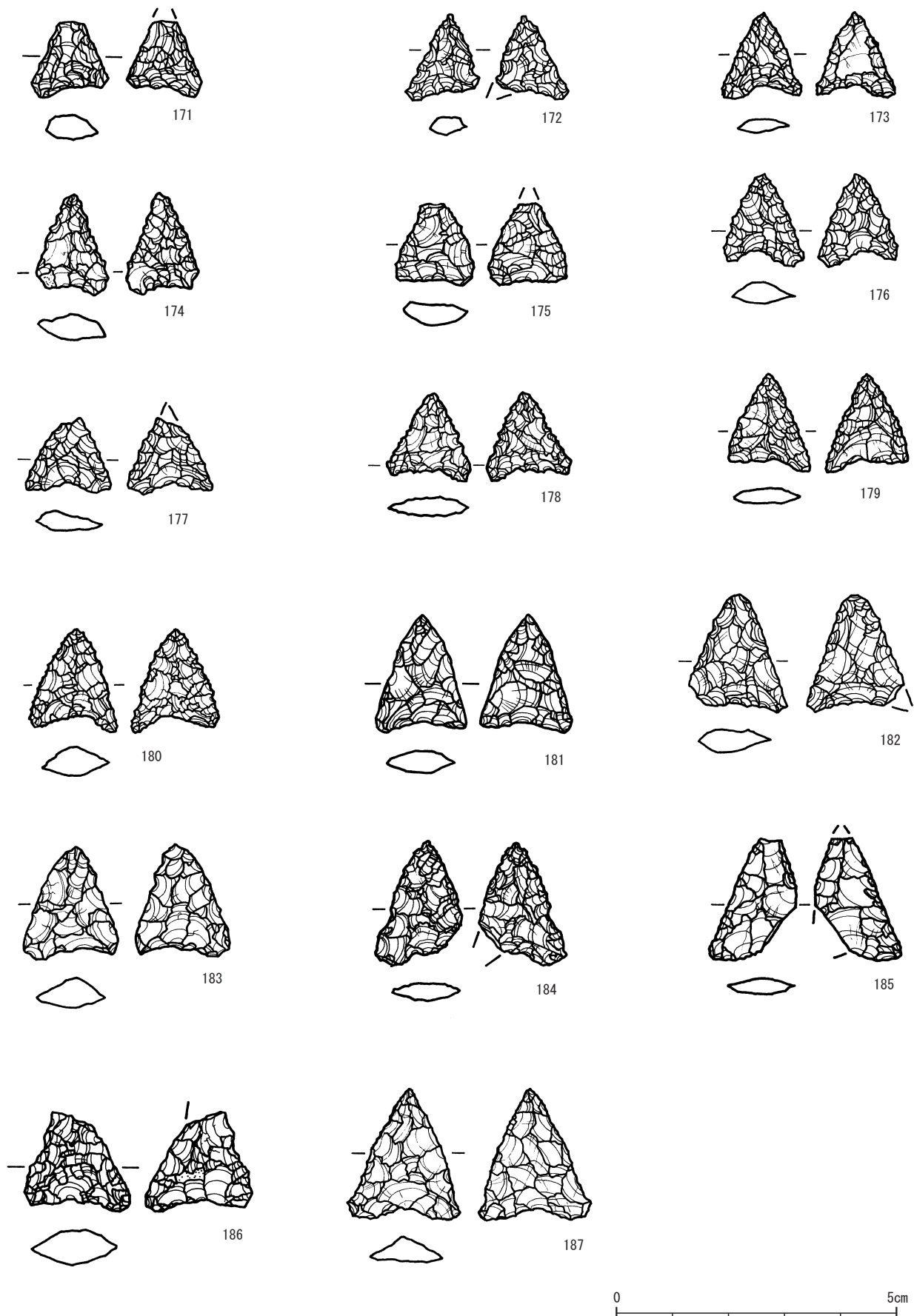
第398图 VI~VII層層出土石器実測図 (石鏃 2)



第399图 VI~VII層層出土石器実測図 (石鏃3)



第400图 VI~VII層層出土石器実測图 (石鏃4)



第401图 VI~VII層層出土石器実測图 (石鏃5)